

厚生労働科学研究費補助金

難治性疾患政策研究事業

アミロイドーシスに関する調査研究

平成 29 年度～令和元年度 総合研究報告書

研究代表者 内木 宏 延

令和 2 (2020) 年 5 月

目次

[] 総合研究報告	
アミロイドーシスに関する調査研究	1
研究代表者 内 木 宏 延	
[] 研究成果の刊行に関する一覧表	
書籍	7
雑誌	19

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

アミロイドーシスに関する調査研究班 総合研究報告書

アミロイドーシスに関する調査研究

研究代表者 内木 宏延 福井大学学術研究院医学系部門 分子病理学分野 教授

研究要旨 われわれは平成 29～令和元年度に及ぶ本研究計画で、(1) 病理コンサルテーション体制を始めとするアミロイドーシスの総合的診断体制構築、(2) 同診断体制による診断件数、診断確定率、各病型症例数の集計・公表、(3) 診療ガイドライン、診断基準、重症度分類の妥当性・実用性検証と改定、(4) AMED 難病プラットフォームによるレジストリ研究の実施とデータを用いた疫学研究等の実施、(5) 各病型患者のケアマニュアル作成、(6) 専門医対象の臓器別アミロイドーシス診療の手引作成、(7) 患者向け公開講座等アミロイドーシスの啓発活動実施、の 7 項目を目指した。

平成 29 年度～令和元年度の成果を上記目的の番号と対応させて記す。(1) 平成 29 年度、抗 ALκ、抗 ALλ、抗 ATTR ウサギポリクローナル抗体を作成し、性能を確認後、病理 WG 各施設へ送付した。2018 年 4 月 1 日より研究班ホームページでコンサルテーションの受付を開始すると共に、病理 WG 各施設でも従来通り個別に受け付けることにより、総合的診断体制がスタートした。(2) 2018 年 4 月 1 日～2019 年 11 月 30 日の診断件数、診断確定率、各病型症例数を集計した。また、同期間の心筋生検コンサルテーション件数、コンゴレッド陽性件数、トランスサイレチン陽性件数も集計した。(3) 平成 30 年度、全身性アミロイドーシス各病型診断基準案を作成し、令和元年度、関連学会の承認を得た後、2020 年 3 月 13 日、研究班ホームページ上に公開した。上記診断基準に基づき、令和元年度、2 種類の診療ガイドラインを作成した。第一に、平成 30 年度より厚労科研「難治性腎障害に関する調査研究」班と合同で、腎アミロイドーシス診療ガイドライン案を作成した。第二に、日本循環器学会「心アミロイドーシス診療ガイドライン」班に協力し、2020 年 3 月、同ガイドラインの日本語・英語版を出版した。(4) 平成 30 年度より研究計画を構想し、2019 年 11 月 21 日、京都大学医の倫理審査委員会により「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 第 3.0 版」の承認を得た。この承認は、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するピンダケル投与症例の全例登録を日本循環器学会と共同で実施するためであり、2020 年 4 月 1 日より本格運用を開始した。(5) 平成 30 年度、ファイザー製薬の協力を得て、FAP 患者ケアマニュアルを作成した。(6) 腎アミロイドーシス診療ガイドライン案を作成すると共に、日本循環器学会に協力し、心アミロイドーシス診療ガイドラインを出版した。(7) 熊本大学神経内科が中心となり、熊本にて「道しるべの会」(FAP 家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会) 総会・講演会、および交流会を毎年開催した。また 2018 年 3 月 25 日、第 16 回国際アミロイドーシス学会サテライト企画として、国内外の ATTR-FAP 患者・家族交流会を実施した。

研究分担者

安東由喜雄 長崎国際大学薬学部アミロイドーシス病態解析学分野 教授
山田正仁 金沢大学医薬保健研究域医学系脳老化・神経病態学(脳神経内科学)教授
玉岡 晃 筑波大学医学医療系大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻神経内

科学分野 教授

東海林幹夫 弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座 教授
高市憲明 虎の門病院腎センター 副院長
山田俊幸 自治医科大学医学部臨床検査医学講座 教授
重松 隆 和歌山県立医科大学医学部腎臓内科科学講座 教授

奥田恭章	道後温泉病院内科 院長
西 慎一	神戸大学大学院医学研究科内科学講座腎臓・免疫内科学分野腎臓内科学部門 教授
畑 裕之	熊本大学大学院生命科学研究部先端生命医療科学部門医療技術科学講座生体情報解析学 教授
小池春樹	名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻脳神経病態制御学講座神経内科学 准教授
島崎千尋	独立行政法人地域医療機能推進機構京都鞍馬口医療センター血液内科 院長
飯田真介	名古屋市立大学大学院医学研究科生体総合医療学講座血液・腫瘍内科分野 教授
植田光晴	熊本大学病院脳神経内科 講師
大橋健一	横浜市立大学大学院医学研究科病態病理学講座/附属病院病理診断科病理部 教授
小野賢二郎	昭和大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 教授
関島良樹	信州大学医学部内科学第三教室（脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）教授
佐野元昭	慶應義塾大学医学部循環器内科学教室 准教授
田原宣広	久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科/循環器病センター 准教授

A. 研究目的

われわれは平成 29～令和元年度に及ぶ本研究計画で、(1) 病理コンサルテーション体制を始めとするアミロイドーシスの総合的診断体制構築（平成 31 年 3 月までに）、(2) 同診断体制による診断件数、診断確定率、各病型症例数の集計・公表（令和 2 年 3 月までに）、(3) 診療ガイドライン、診断基準、重症度分類の妥当性・実用性検証と改定（令和 2 年 3 月までに）、(4) AMED 難病プラットフォームによるレジストリ研究の実施とデータを用いた疫学研究等の実施（令和 2 年 3 月までに）、(5) 各病型患者のケアマニュアル作成（令和

2 年 3 月までに）、(6) 専門医対象の臓器別アミロイドーシス診療の手引作成（令和 2 年 3 月までに）、(7) 患者向け公開講座等アミロイドーシスの啓発活動実施（令和 2 年 3 月までに）、の 7 項目を目指した。

本研究計画は、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）の求める以下の課題を直接解決するものであり、厚生労働行政の施策に直接活用できる成果を期待できると考える。(a) 病理コンサルテーション体制を始めとするアミロイドーシスの総合的診断体制の構築により、正確な早期診断や、適切な施設での各病型に応じた最新の診療が可能になる。(b) 信頼性の高いオールジャパンの診断体制を基盤としたレジストリ構築により、全国的にバランスの取れた、特定の地域に偏らないコホート研究が可能となり、レジストリ研究の優れたモデルとなることが期待される。(c) アミロイドーシス診断基準・重症度分類・診療ガイドラインの改訂作業により、アミロイドーシス医療の水準向上（均てん化）に資すると共に、新規に発症するアミロイドーシス患者の実態を把握できる。(d) 関連学会との連携体制を構築し、アミロイドーシスの疾患概念、早期診断、および最新の治療に関し、関連学会や非専門医、患者、一般国民への普及・啓発を推進できる。(e) アミロイドーシス患者ケアマニュアルの作成等により、患者の療養生活環境整備や QOL 向上に資する事ができる。(f) 指定難病データベースの構築に向けたデータを提供できる。

B. 研究方法【項目番号は研究の目的に対応】

本研究班に以下のワーキンググループ（WG）を置き、個々の課題に効果的に取り組んだ。

病理コンサルテーション体制構築 WG（内木、大橋、植田、関島、研究協力者 2 名）

アミロイドーシスの総合的診断体制構築 WG（安東、内木、植田、関島）

免疫グロブリン性アミロイドーシス WG【指定難病対象】（島崎、畑、飯田、佐野、田原、研究協力者 3 名）

家族性アミロイドーシス及び老人性トランスサイレチン型（TTR）アミロイドーシス WG【指定難病対象】（安東、植田、小池、関

島、佐野、田原)

透析関連アミロイドーシス WG (高市、西、重松、研究協力者 1 名)

反応性 AA アミロイドーシス WG (山田俊幸、奥田)

脳血管アミロイド症 WG (山田正仁、玉岡、東海林、小野、研究協力者 2 名)

心アミロイドーシス WG (佐野、田原、研究協力者 2 名)

腎アミロイドーシス WG (西、高市、重松、研究協力者 3 名)

(1)～(6)の各項目は、各年度 2 回開催する研究班会議、および各 WG で随時開催するメール会議で議論・決定した。(7)は研究分担者の安東、植田(いずれも熊本大学)を中心に実施した。

(倫理面への配慮)

(1)に関し、個人情報保護には細心の注意を払った。また、オプトアウトにより対象患者に研究不参加の機会を与えた。福井大学医学系研究倫理審査委員会で「病理検体のアミロイドーシス病型診断コンサルテーション体制の構築」の受審・承認を得た(2017 年 12 月 15 日 Ver.1.0、2019 年 5 月 20 日 Ver.1.1、2019 年 12 月 25 日 Ver.1.2:いずれも研究分担者・協力者の変更による)。これを基に病理 WG 各施設で順次倫理審査を受審し承認を得た。本コンサルテーション体制の精度管理を行うため、われわれは診断総数及び各病型症例数(免疫染色で確定できずプロテオーム解析を実施した症例を含む)のみ集計した。このためコンサルテーション依頼施設での倫理審査は要求しなかった。(4)に関し、京都大学医の倫理審査委員会に中央倫理審査を申請し承認を得た(2019 年 05 月 29 日第 1.0 版、8 月 7 日第 2.0 版、11 月 21 日第 3.0 版)。

C. 研究結果【項目番号は研究の目的に対応】

(1) 平成 29 年度、抗 AL κ 、抗 AL λ 、抗 ATTR ウサギポリクローナル抗体を作成し、性能を確認後、病理 WG 各施設へ送付した。2018 年 4 月 1 日より研究班ホームページでコンサルテーションの受付を開始すると共に、病理 WG 各施設でも従来通り

個別に受け付けることにより、総合的診断体制がスタートした。

(2) 2018 年 4 月 1 日～2019 年 11 月 30 日の診断件数、診断確定率、各病型症例数を集計した。20 か月で 1111 件のコンサルテーションを受け付けた。コンゴレッド陽性件数 977 件のうち、免疫染色による診断確定件数は 931 件(95.3%)、プロテオーム解析による診断確定件数 31 件と合わせ、962 件の病型を確定することができた(577 件/年)。

また、同期間の心筋生検コンサルテーション件数、コンゴレッド陽性件数、トランスサイレチン陽性件数も集計した。2019 年 3 月 29 日、厚労省はタファミジス(ピンダケル、ファイザー)の ATTR 心アミロイドーシスへの適応拡大を承認した。同時に発表した患者要件で生検を必須としたため、2019 年 4 月以降、心筋生検症例のコンサルテーション件数が著しく増加した。2018 年 4 月より 2019 年 11 月の 20 か月で、合計 421 件の心筋生検症例のコンサルテーションを受け付けた。その内 ATTR 心アミロイドーシス症例は 259 件であった。

(3) 平成 30 年度、全身性アミロイドーシス各病型診断基準案を作成し、令和元年度、日本循環器学会、日本神経学会、日本血液学会、日本腎臓学会、日本アミロイドーシス学会の承認を得た後、2020 年 3 月 13 日、研究班ホームページ上に公開した。上記診断基準に基づき、令和元年度、2 種類の診療ガイドラインを作成した。第一に、腎アミロイドーシス WG を中心に、厚労科研「難治性腎障害に関する調査研究」班(成田一衛班長)のネフローゼ症候群 WG(猪坂善隆 WG 長)と合同で、腎アミロイドーシス診療ガイドライン案を作成した。今後日本腎臓学会に承認を申請する予定である。第二に、日本循環器学会「心アミロイドーシス診療ガイドライン」班(北岡裕章班長)が発足し、本研究班からも 6 名が参加した。2020 年 3 月、日本語・英語版を出版した。また、本ガイドラインと密接に関連する「トランスサイレチン型心アミロイドーシス症例に対するピンダケル適性投与のための施設要件、医師要件に関するステートメント(日本循環器学会 平成 31 年 3 月 30 日発表)」を、日本循環器学会と合同で英文発表した。なお、重症度分類の改定は厚労省の指導により見送った。

(4) 平成 30 年度より研究計画を構想し、2019 年 11 月 21 日、京都大学医の倫理審査委員会により「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)第 3.0 版」の承認を得た。第 1.0 版の承認は 5 月 29 日に得ていたが、「トランスサイレチン型心アミロイドーシス症例に対するピンダケル適性投与のための施設要件、医師要件に関するステートメント(日本循環器学会 平成 31 年 3 月 30 日発表)」の医師要件に記された投与症例の全例登録を日本循環器学会と共同で実施することになり、再審査に時間を要した。2020 年 4 月より本格運用を開始した。

(5) 平成 30 年度、ファイザー製薬の協力を得て、FAP 患者ケアマニュアルを作成した(監修 安東由喜雄, 柊中千恵子)。

(6) 厚労科研「難治性腎障害に関する調査研究」班(成田一衛班長)のネフローゼ症候群 WG(猪坂善隆 WG 長)と合同で、腎アミロイドーシス診療ガイドライン案を作成した。また、日本循環器学会「心アミロイドーシス診療ガイドライン」班(北岡裕章班長)に協力し、心アミロイドーシス診療ガイドラインを出版した。

(7) 熊本大学神経内科(安東由喜雄名誉教授)が中心となり、熊本にて「道しるべの会」(FAP家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会)総会・講演会、および交流会を毎年開催した。令和元年度の総会・講演会は、7月15日、患者、家族28名を含む総数47名が参加して開催された。令和元年度の30周年記念交流会は、11月30日～12月1日、患者、家族32名を含む総数67名が参加して開催された。また2018年3月25日、第16回国際アミロイドーシス学会サテライト企画として、国内外のATTR-FAP患者・家族交流会を実施した。

D. 考察【項目番号は研究の目的に対応】

(1) ロンドン大学医学部 Centre for Amyloidosis and Acute Phase Proteins を始め、国内外からアミロイドーシスのコンサルテーションを受け付ける referral centre は世界に数カ所存在するが、国内数カ所の施設でオリジナル抗体を共有し、ネットワークを結んでコンサルテーションを受け付ける体制は、世界的に見ても類を見ない独創的取り組み

みである。

(2) 2012 年の厚労省指定難病医療費助成新規受給者数が 341 人であることから、本邦のアミロイドーシス新規発症率は 100 万人あたり約 2.7 人と推定される。研究班のコンサルテーションで病型を確定できた 962 件(577 件/年)の中には、難病に指定されていない全身性 AA, Aβ2M アミロイドーシス、限局性 AL アミロイドーシス等も含まれているため、コンサルテーション症例に含まれる正確な指定難病患者数は不明であるが、全国の新規患者を網羅した悉皆性の高いコンサルテーション体制であると判断できる。

研究班でコンサルテーションを受け付けた心筋生検症例の内、ATTR 心アミロイドーシス症例は 259 件であった。2019 年 11 月現在、タファミジスを投与されている ATTR 心アミロイドーシス患者数は約 200 人とされている(ファイザースタッフ私信)。われわれのコンサルテーションシステムはこれら患者の大部分を診断していると考えられ、全国の新規患者を網羅した悉皆性の高いコンサルテーションシステムであると言える。

(3) 現在アミロイドーシス各病型に対応する系統的な国際診断基準自体が無く、上記診断基準の策定は、日本国内はもとより、英文論文による発表などを通して国際的にも意義のある取り組みとなり得る。

(4) 今後「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 Japan Cohort Study of Systemic Amyloidosis (J-COSSA)第 3.0 版」を基に、指定難病であるトランスサイレチン型心アミロイドーシス(全身性野生型トランスサイレチンアミロイドーシス)を中心に、悉皆性の高いコホート研究を実施する予定である。

(6) 腎アミロイドーシス診療ガイドライン案、心アミロイドーシス診療ガイドラインにより、わが国におけるアミロイドーシス診療の高度化、均てん化を推進できると考える。

E. 結論

2018 年 4 月 1 日より、総合的診断体制を運用した。2018 年 4 月 1 日～2019 年 11 月 30 日の診断件数、診断確定率、各病型症例数を集計した。全

身性アミロイドーシス各病型診断基準案を作成し、関連学会の承認を得た後、2020年3月13日、研究班ホームページ上に公開した。上記診断基準に基づき、腎アミロイドーシス診療ガイドライン案、および心アミロイドーシス診療ガイドラインを作成した。2019年11月21日、京都大学医の倫理審査委員会により「オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 第3.0版」の承認を得、日本循環器学会と共同で、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するピンダケル投与症例の全例登録を2020年4月1日より開始した。ファイザー製薬の協力を得て、FAP患者ケアマニュアルを作成した。熊本大学神経内科が中心となり、熊本にて「道しるべの会」(FAP家族性アミロイドポリニューロパチー患者・家族会)総会・講演会、および交流会を毎年開催した。

F. 健康危険情報

なし。

G. 研究発表

1. 論文発表

内木宏延

1) So M, Hata Y, Naiki H, Goto Y: Heparin-induced amyloid fibrillation of β_2 -microglobulin explained by solubility and a supersaturation-dependent conformational phase diagram. *Protein Sci* 26(5): 1024-1036, 2017.

2) Lin CM, Arishima H, Kikuta KI, Naiki H, Kitai R, Kodera T, Matsuda K, Hashimoto N, Isozaki M, Tsunetoshi K, Neishi H, Higashino Y, Akazawa A, Arai H, Yamada S: Pathological examination of cerebral amyloid angiopathy in patients who underwent removal of lobar hemorrhages. *J Neurol* 265(3): 567-577, 2018.

3) 内木 宏延, 長谷川 一浩, 山口 格, 大越 忠和, 遠藤 芳徳: 老化とアミロイドーシス. *病理と臨床* 36(2): 110-115, 2018.

4) Endo Y, Hasegawa K, Nomura R, Arishima H, Kikuta KI, Yamashita T, Inoue Y, Ueda M, Ando Y, Wilson MR, Hamano T, Nakamoto Y, Naiki H: Apolipoprotein E and clusterin inhibit the early phase of amyloid- β aggregation in an in vitro model of

cerebral amyloid angiopathy. *Acta Neuropathol Commun* 7(1): 12, 2019.

5) Adachi M, Noji M, So M, Sasahara K, Kardos J, Naiki H, Goto Y: Aggregation-phase diagrams of β_2 -microglobulin reveal temperature and salt effects on competitive formation of amyloids versus amorphous aggregates. *J Biol Chem* 293(38): 14775-14785, 2018.

6) Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y. Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics. *Pathol Int* 2020; published in Early View on 21 January, 2020 DOI:10.1111/pin.12902.

7) Muta H, So M, Sakurai K, Kardos J, Naiki H, Goto Y. Amyloid formation under complicated conditions in which β_2 -microglobulin coexists with its proteolytic fragments. *Biochemistry* 58(49): 4925-4934, 2019.

8) Noji M, Sasahara K, Yamaguchi K, So M, Sakurai K, Kardos J, Naiki H, Goto Y. Heating during agitation of β_2 -microglobulin reveals that supersaturation breakdown is required for amyloid fibril formation at neutral pH. *J Biol Chem* 294(43): 15826-15835, 2019.

9) Zhang C-M, Yamaguchi K, So M, Sasahara K, Ito T, Yamamoto S, Narita I, Kardos J, Naiki H, Goto, Y. Possible mechanisms of polyphosphate-induced amyloid fibril formation of β_2 -microglobulin. *Proc Natl Acad Sci U S A* 116(26): 12833-12838, 2019.

2. 学会発表

内木宏延

1) Yamada M, Hamaguchi T, Taniguchi Y, Sakai K, Kitamoto T, Takao M, Murayama S, Iwasaki Y, Yoshida M, Shimizu H, Kakita A, Takahashi H, Suzuki H, Naiki H, Sanjo N, Mizusawa H: Possible human-to-human transmission of cerebral β -amyloidosis via cadaveric dura mater grafting. Alzheimer's Association International Conference (AAIC) 2017, London, July 16-20, 2017.

2) Yamaguchi I, Kokubo Y, Yamashita T, Ueda M, Okoshi T, Matsumine A, Ando Y, Naiki H: Class I small leucine-rich proteoglycans(SLRPs) colocalize

with the Aβ2M amyloid deposits: Implications for the roles of SLRP core proteins in the pathogenesis of dialysis-related amyloidosis. The XVIth International Symposium on Amyloidosis, Kumamoto, March 26-29, 2018.

3) 内木宏延: ヒトアミロイドーシス発症の分子機構. 第 107 回日本病理学会総会, 札幌, 6,21-23, 2018.

4) 内木宏延: 病型診断の重要性とアミロイドーシス調査研究班の取り組み (アミロイドーシスの診断法の発展を追う). 第 6 回日本アミロイドーシス研究会学術集会, 松本, 8,25, 2018.

5) 内木宏延: アミロイドーシス発症の分子機構と病型診断の重要性 (アミロイドーシス発症の原理に基づく予測と予防の新展開). 第 91 回日本生化学会大会, 京都, 9,24-26, 2018.

6) 中島 真, 下田 将之, 岩男 泰, 亀山 香織, 内木 宏延, 金井 弥栄: 消化管に限局した原発性アミロイドーシス 4 症例の検討. 第 108 回日本病理学会総会, 東京, 5,9-11, 2019.

7) 遠藤 芳徳, 長谷川 一浩, 野村 寮, 有島 英孝, 菊田 健一郎, 山下 太郎, 井上 泰輝, 植田 光晴, 安東 由喜雄, Mark R.Wilson, 濱野 忠則, 中本 安成, 内木 宏延: 脳アミロイドアンギオパチーを抑制する細胞外シャペロン-In vitro モデルからの提案 (アミロイド基礎科学の新展開). 第 7 回日本アミロイドーシス学会学術集会, 東京, 8,30, 2019.

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得

安東由喜雄

1) 名称: トランスチレチン (TTR) 関連眼アミロイドーシスのための siRNA 療法

出願中: 出願番号 特願 2017-157474 (日本)

出願日: 2017 年 8 月 17 日

出願中: 出願番号 15/660697 (米国)

出願日: 2017 年 7 月 26 日

登録: 出願番号 11763336.2

登録番号: 2552456 (独・仏・英)

出願日: 2011 年 3 月 29 日

登録日: 2017 年 8 月 23 日登録

発明者: 安東 由喜雄, 城野 博史, Rene Alvarez

Dinah Sah

2) 発明の名称: 新規なアミロイド線維生成抑制剤
整理番号: 14049US14 (米国)

出願番号: 15/580630

出願年月日: 2016/06/10

権利者(発明者): 安東由喜雄

3) 発明の名称: 抗トランスサイレチンヒト化抗体
整理番号: 13020EP09 (米国)

出願番号: 15743230.3

出願日: 2015/01/23

権利者(発明者): 安東由喜雄

4) 発明の名称: 抗トランスサイレチンヒト化抗体
整理番号: 6517156

出願番号: 2015-559913

出願日: 2015/01/23

取得年月日: 2019/4/26

権利者(発明者): 鳥飼正治, 細井亜樹彦, 竹尾智予, 上野真代, 副島見事, 中島敏博, 安東由喜雄, 城野博史, 蘇宇, 水口峰之

東海林幹夫

発明の名称: ワクチンを蓄積する形質転換ダイズ植物およびその利用

特許登録番号: 特許第 5709097 号

共願人: 東海林 幹夫, 北興化学工業株式会社, 農業・食品産業技術

畑 裕之

1) 名称: 多発性骨髄腫新規治療薬

出願日: 2017 年 1 月 9 日出願

権利者: 松岡 雅雄, 河野 和, 畑 裕之 (出願中)

2) 発明の名称: 多発性骨髄腫治療用医薬用組成物

出願番号: 特願 2018-097003

出願日: 2018 年 05 月 21 日

出願人: 国立大学法人 熊本大学

発明者: 松岡 雅雄, 河野 和, 畑 裕之

2. 実用新案登録

なし。

3. その他

なし。

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
安東由喜雄	アミロイドーシスの分類.	植田光晴	最新 アミロイドーシスのすべて 診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	2-9
植田光晴, 山下太郎, 安東由喜雄	アミロイドーシスの診断.	植田光晴	最新 アミロイドーシスのすべて 診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	17-23
山下太郎, 植田光晴, 安東由喜雄	遺伝性 ATTR アミロイドーシス/トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー.	植田光晴	最新 アミロイドーシスのすべて 診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	32-79
増田曜章, 安東由喜雄	FAP はどんな患者で疑わないといけませんか? 神経内科.	神田隆	Clinical Questions & Pearls 「末梢神経疾患」	中外医学社	東京	2018	173-180
安東由喜雄		安東由喜雄	映画に描かれた疾患と募る想い	医歯薬出版	東京	2018	1-288
玉岡晃	認知症治療薬.	福井次矢, 小松康宏, 渡邊裕司	Pocket Drugs 2017	医学書院	東京	2017	89-90
玉岡晃	抗てんかん薬, パーキンソン病/症候群治療薬, 脳循環代謝改善薬, 筋弛緩薬, 自律神経作用薬, 抗めまい薬, 片頭痛治療薬, その他の神経系用薬.	高久史磨, 矢崎義雄, 北原光夫, 上野文昭, 越前宏俊	治療薬マニュアル 2017	医学書院	東京	2017	279-428
玉岡晃	Alzheimer 病.	岡庭豊, 荒瀬康司, 三角和雄	イヤーノート TOPICS 2017-2018 内科・外科疾患 第7版	MEDIC MEDIA	東京	2017	429-433
玉岡晃	神経内科専門医試験問題解答と解説.	日本神経学会	神経内科専門医試験問題解答と解説	南江堂	東京	2017	53-62
坂井健二, 山田正仁, 玉岡晃	脳アミロイドアンギオパチー.	安東由喜雄, 植田光晴	最新アミロイドーシスの全てー診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	206-219
玉岡晃	昏睡・昏睡状態の患者の診察.	福井次夫, 黒川清	ハリソン内科学第5版	メディカル・サイエンス・インターナショナル	東京	2017	1819-1825

玉岡晃	軽度認知障害 (MCI)	猿田亨男, 北村惣一郎	1336 専門家による私の治療 2017-2018 年度版	日本医事新報社	東京	2017	588-591
寺田真, 玉岡晃, 長谷川成人	プリオン仮説とはどのようなものですか?	鈴木則宏, 青木正志	運動ニューロン疾患	中外医学社	東京	2017	51-59
玉岡晃	認知症治療薬.	福井次矢, 小松康宏, 渡邊裕司	Pocket Drugs 2018	医学書院	東京	2018	90-91
玉岡晃	ヒ素中毒による末梢神経障害はどのように診断しますか?	鈴木則宏, 神田隆	末梢神経障害	中外医学社	東京	2018	235-238
玉岡晃	序文—神経内科医の立場から.	松田博史, 玉岡晃, 柴田靖, 根本清貴	臨床医・RI 技師のための脳 SPECT パーフェクトガイド	メディカ出版	大阪	2018	3
玉岡晃	運動ニューロン疾患を伴う前頭側頭型認知症 (FTD-MND)	松田博史, 玉岡晃, 柴田靖, 根本清貴	臨床医・RI 技師のための脳 SPECT パーフェクトガイド	メディカ出版	大阪	2018	120-126
玉岡晃	抗てんかん薬, パーキンソン病 / 症候群治療薬, 脳循環代謝改善薬, 筋弛緩薬, 自律神経作用薬, 抗めまい薬, 片頭痛治療薬, その他の神経系用薬	高久史磨, 矢崎義雄, 北原光夫, 上野文昭, 越前宏俊	治療薬マニュアル 2018	医学書院	東京	2018	279-434
玉岡晃	Alzheimer 病.	岡庭豊, 荒瀬康司, 三角和雄	イヤートップICS 2018-2019 内科・外科疾患 第8版	MEDIC MEDIA .	東京	2018	J9-J14
山田俊幸	AA アミロイドーシス CQ4-1,4-2.	安東由喜雄	最新アミロイドーシスのすべて	医歯薬出版社	東京	2017	175-176
重松隆	透析アミロイドーシスの発症予防に HDF は推奨されるか?	安東由喜雄, 植田光晴	最新アミロイドーシスのすべて—診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版株式会社	東京	2017	199-200
奥田恭章	AA アミロイドーシス.	安藤由喜雄 監修 植田光晴 編集	最新アミロイドーシスのすべて—診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版株式会社	東京	2017	167-173
奥田恭章	慢性炎症性疾患と反応性 AA アミロイドーシス—基礎疾患と治療法.	池田修一 編集	別冊・医学の歩み アミロイドーシスの最新情報	医歯薬出版株式会社	東京	2017	55-61
西慎一	透析アミロイドーシス.	植田光晴	最新 アミロイドーシスのすべて	医歯薬出版	東京	2017	185-195

畑裕之ほか	浸潤臓器以外で組織診断を行うにはどの部位がよいか？	安東由喜雄(監修),植田光晴(編集)	アミロイドーシスのすべて	医歯薬出版	東京	2017	311-319
Koike H	Myelopathy and neuropathy associated with alcoholism.	Preedy VR	The Neuroscience of Alcohol: Mechanisms and Treatment	Elsevier	Amsterdam	in press	
小池春樹	ビタミン B1 ニューロパチーはどのような患者で疑いますか？どのように治療しますか？	神田隆	神経内科 Clinical Questions & Pearls	中外医学社	東京	2018	226-230
小池春樹	慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーに対する免疫グロブリン維持療法.	鈴木則宏, 荒木信夫, 宇川義一, 桑原聡, 塩川芳昭	Annual Review 神経 2018	中外医学社	東京	2018	257-262
小池春樹	血管炎性ニューロパチー.	水澤英洋, 山口修平, 園生雅弘	神経疾患最新の治療 2018-2020	南江堂	東京	2018	257-258
小池春樹	多発ニューロパチー.	福井次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針 2018 年版	医学書院	東京	2018	954-955
小池春樹	Guillain-Barré 症候群・慢性炎症性多発ニューロパチー.	福武敏夫, 安藤哲朗, 冨本秀和	標準的神経治療 しびれ感	医学書院	東京	2017	87-91
小池春樹	遺伝性ニューロパチー.	福武敏夫, 安藤哲朗, 冨本秀和	標準的神経治療 しびれ感	医学書院	東京	2017	98-101
小池春樹	アミロイドニューロパチー.	福武敏夫, 安藤哲朗, 冨本秀和	標準的神経治療 しびれ感	医学書院	東京	2017	102-106
飯島正博, 小池春樹, 祖父江元	慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー.	永山正雄, 濱田潤一, 三宅康史	神経救急・集中治療ハンドブック 第2版	医学書院	東京	2017	286-296
島崎千尋	AL アミロイドーシス.	安東由喜雄	最新アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q & A	医歯薬出版株式会社	東京	2017	113-131
島崎千尋	AL アミロイドーシスの治療目標はどこにあるか？	安東由喜雄	最新アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q & A	医歯薬出版株式会社	東京	2017	147
島崎千尋	AL アミロイドーシスにおいて新規薬剤は有効か？	安東由喜雄	最新アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q & A	医歯薬出版株式会社	東京	2017	152
島崎千尋	多発性骨髄腫.	高木誠, 福井次矢, 小室一成	今日の治療指針. 私はこうして治療している.	医学書院	東京	2017	663-665

戸谷治仁, 飯田真介	3. AL アミロイドーシス CQ 3-3 心・肝・腎などの主要臓器のアミロイドーシス診断にはどのような検査が有効か？	安東由喜雄, 植田光晴	最新アミロイドーシスのすべて - 診療ガイドライン 2017 と Q & A	医歯薬出版	東京	2017	135-136
戸谷治仁, 飯田真介	3. AL アミロイドーシス CQ 3-18 Immunotherapy とはどのような治療か？	安東由喜雄, 植田光晴	最新アミロイドーシスのすべて - 診療ガイドライン 2017 と Q & A	医歯薬出版	東京	2017	154-155
植田光晴, 山下太郎, 安東由喜雄	アミロイドーシスの診断.	安東由喜雄, 植田光晴	最新 アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版株式会社	東京	2017	17-23
関島良樹	遺伝性 ATTR (ATTRm) アミロイドーシス.	水澤英洋, 山口修平, 園生雅弘	神経疾患最新の治療 2018-2020	南江堂	東京	2018	267-269
関島良樹	Case approach FAP.	神田隆	神経内科 Clinical Questions & Pearls 末梢神経障害	中外医学社	東京	2018	200-203
関島良樹	アミロイドーシスの最新治療.	上田光晴	最新アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	24-29
吉長恒明, 関島良樹	CQ1-7 at risk の患者家族に対する遺伝子検査はどのように行われるべきか？	上田光晴	最新アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	64-65
吉長恒明, 関島良樹	CQ1-8 TTR 遺伝子変異を有する未発症者に対する診療やケアはどのようにするべきか？	上田光晴	最新アミロイドーシスのすべて-診療ガイドライン 2017 と Q&A	医歯薬出版	東京	2017	66
関島良樹	TTR 四量体安定化薬.	辻省次	神経疾患治療ストラテジー 既存の治療・新規治療・今後の治療と考え方	中山書店	東京	2017	418-423
関島良樹	アミロイドーシス.	福井次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針	医学書院	東京	2017	725-726
関島良樹	アミロイドニューロパチー.	福井次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針	医学書院	東京	2017	943-944
Tahara N	Treatment of chronic thromboembolic pulmonary hypertension (CTEPH).	Tahara N, Nakamura T, Chibana H, Kumagai E, Sugiyama Y, Bekki	Diagnosis Treatment of Pulmonary Hypertension: From Bench to Bedside (eds., Fukumoto Y)	Springer		2017	13-27

	Diagnosis – Imagings.	M, Honda A, Tahara A, Igata S, Fukumoto Y					
田原宣広	IV. 動脈・静脈 疾患の臨床研究 動向, FDG-PET を用いた動脈硬 化の炎症活動性 評価.	田原宣広, 田原敦子, 本多亮博, 戸次宗久, 中村知久, 杵山陽一, 孫佳慧, 甲 斐久史, 福 本義弘, 山 岸昌一	動脈・静脈の疾患 (上), —最新の診断・ 治療動向—	日本臨牀		2017	235-244
田原宣広	IV. 動脈・静脈の 疾患 (臓器別), 肺血管疾患, 慢性 肺血栓塞栓症 病 因と病態.	田原宣広, 田原敦子, 本多亮博, 戸次宗久, 中村知久, 杵山陽一, 孫佳慧, 知 花英俊, 熊 谷英太, 福 本義弘	動脈・静脈の疾患 (下), —最新の診断・ 治療動向	日本臨牀		2017	743-749
田原宣広	画像診断の進歩, 第 III 部 心不全 を診る-心不全の 診断, 核医学・ PET.	田原宣広, 田原敦子, 本多亮博, 戸次宗久, 杵山陽一, 中村知久, 孫 佳慧, 井形幸代, 福本義弘	『循環器内科専門医 バイブル』(小室一 成編集)	中山書店		2018	91-100
田原宣広		杵山陽一, 田原宣広, 福本義弘	ガイドライン 外来 診療 2018 (泉 孝英 編集)	日経メディ カル開発		2018	405-13
玉岡晃	認知症治療薬 .	小松康宏, 渡邊裕司	Pocket Drugs 2019	医学書院	東京	2019	90-91
石井亜紀 子, 玉岡 晃	第 11 章 神経・ 筋の疾患「脳血 管疾患」.	寺田弘, 金 保安則, 原 晃, システ ム薬学研究 機構	Common Disease の 病態生理と薬物治療	Ohmsha	東京	2019	279-282
石井一 弘, 玉岡 晃	第 11 章 神経・ 筋の疾患「てん かん」.	寺田弘, 金 保安則, 原 晃, システ ム薬学研究 機構	Common Disease の病態生理と薬物治 療	Ohmsha	東京	2019	289-294
中馬越清 隆, 玉岡 晃	第 11 章 神経・ 筋の疾患「パー キンソン病」	寺田弘, 金 保安則, 原 晃, システ ム薬学研究 機構	Common Disease の病態生理と薬物治 療	Ohmsha	東京	2019	301-304

玉岡 晃	第11章 神経・筋の疾患「アルツハイマー型認知症」	寺田弘, 金保安則, 原晃, システム薬学研究機構	Common Diseaseの病態生理と薬物治療	Ohmsha	東京	2019	311-316
富所康志, 玉岡晃	第11章 神経・筋の疾患「血管性認知症」	寺田弘, 金保安則, 原晃, システム薬学研究機構	Common Diseaseの病態生理と薬物治療	Ohmsha	東京	2019	319-320
玉岡晃	Alzheimer病	岡庭豊, 荒瀬康司, 三角和雄	イヤートピックス 2018-2019 内科・外科疾患 第8版	MEDIC MEDIA	東京	2018	J9-J14
玉岡晃	Alzheimer病	岡庭豊, 荒瀬康司, 三角和雄	イヤートピックス 2019-2020 内科・外科疾患 第9版	MEDIC MEDIA	東京	2018	J9-J15
玉岡晃	抗てんかん薬, パーキンソン病/症候群治療薬, 脳循環代謝改善薬, 筋弛緩薬, 自律神経作用薬, 抗めまい薬, 片頭痛治療薬, その他の神経系用薬	北原光夫, 上野文昭, 越前宏俊	治療薬マニュアル 2018	医学書院	東京	2018	279-434
玉岡晃	抗てんかん薬, パーキンソン病/症候群治療薬, 脳循環代謝改善薬, 筋弛緩薬, 自律神経作用薬, 抗めまい薬, 片頭痛治療薬, その他の神経系用薬	北原光夫, 上野文昭, 越前宏俊	治療薬マニュアル 2019	医学書院	東京	2019	287-446
玉岡晃	序文-神経内科医の立場から	玉岡晃, 柴田靖, 根本清貴	臨床医・RI技師のための脳SPECTパーフェクトガイド	メディカ出版	大阪	2018	3
玉岡晃	運動ニューロン疾患を伴う前頭側頭型認知症 (FTD-MND)	玉岡晃, 柴田靖, 根本清貴	臨床医・RI技師のための脳SPECTパーフェクトガイド	メディカ出版	大阪	2018	120-126
玉岡晃	ヒ素中毒による末梢神経障害はどのように診断しますか?	神田隆	末梢神経障害	中外医学社	東京	2018	235-238
玉岡晃	認知症治療薬	小松康宏, 渡邊裕司	Pocket Drugs 2018	医学書院	東京	2018	90-91
東海林幹夫	MCIの早期診断	栗田主一, 北川泰久, 鳥羽研二, 三村将, 弓	認知症トータルケア, 日本医師会雑誌, 第147巻・特別号(2)	日本医師会	東京	2018	77-78

		倉整，横手 幸太郎					
長谷川詠子，高市憲明	アミロイド A 蛋白		腎と透析ベッドサイド検査事典	東京医学社	東京	2018	91-93
Masaki Ohya, Mitsuru Yashiro, Tomohiro Sonou, Kouji Okuda, Toru Mima, Yoshinori Tone, Shigeo Negi, Yasushi Saika, Takashi Shigematsu	Intravenous maxacalcitol therapy correlates with serum fibroblast growth factor 23 levels in hemodialysis patients independent of serum phosphate or calcium levels	Nakamoto H	Contrib Nephrol	Karger	Switzerland	2018	44-51
Koike H	Myelopathy and neuropathy associated with alcoholism.	Preedy VR	The Neuroscience of Alcohol: Mechanisms and Treatment	Elsevier	Amsterdam	in press	
小池春樹	多発ニューロパチー.	福井次矢, 高木誠, 小室一成	今日の治療指針 2018 年版	医学書院	東京	2018	954-955
小池春樹	血管炎性ニューロパチー.	水澤英洋, 山口修平, 園生雅弘	神経疾患最新の治療 2018-2020	南江堂	東京	2018	257-258
小池春樹	慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーに対する免疫グロブリン維持療法	鈴木則宏, 荒木信夫, 宇川義一, 桑原 聡, 塩川芳昭	Annual Review 神経 2018	中外医学社	東京	2018	257-262
小池春樹	ジカウイルス感染症とギラン・バレー症候群.	鈴木則宏, 荒木信夫, 宇川義一, 桑原 聡, 塩川芳昭	Annual Review 神経 2019	中外医学社	東京	2019	256-262
小池春樹	ビタミン B1 ニューロパチーはどのような患者で疑いますか?どのように治療しますか?.	神田隆	末梢神経障害 (神経内科 Clinical Questions & Pearls)	中外医学社	東京	2018	226-230

淵田真一, 島崎千尋	原発性アミロイドーシスの治療.	金倉謙, 木崎昌弘, 鈴木律朗, 神田善伸	EBM 血液疾患の治療 2019-2020.	中外医学社	東京	2018	402-405
島崎千尋	AL アミロイドーシス	日本血液学会	造血器腫瘍診療ガイドライン 2018 年版.	金原出版株式会社	東京	2018	371-373
島崎千尋	CQ1. 全身性アミロイドーシスに対し 自家造血幹細胞移植併用大量メルファラン療法を行うことは行わない場合と比べて予後を改善させるか?	日本血液学会	造血器腫瘍診療ガイドライン 2018 年版.	金原出版株式会社	東京	2018	374
島崎千尋	CQ2. 移植適応のない全身性アミロイドーシス患者にはどのような治療が推奨されるか?.	日本血液学会	造血器腫瘍診療ガイドライン 2018 年版.	金原出版株式会社	東京	2018	375
飯田真介	第3章 1 多発性骨髄腫 総論/アルゴリズム	日本血液学会	造血器腫瘍診療ガイドライン 第2(2018年)版	金原出版	東京	2018	320-334
稲垣淳, 飯田真介	2章 9.2) 形質細胞骨髄腫(多発性骨髄腫)	直江知樹, 小松則夫, 宮崎泰司, 中村栄男, 飯田真介, 大島孝一, 木下朝博, 吉野正	WHO血液腫瘍分類 WHO 分類 2017 をうまく活用するために	医薬ジャーナル社	大阪	2018	221-228
二村明德, 小野賢二郎	抗認知症治療薬	金子明寛, 富野康日己, 青木洋介, 佐野公人, 柴原孝彦, 川辺良一, 篠原光代	歯科におけるくすりの使い方 2019-2022	株式会社デントタルダイヤモンド社	東京	2018	218-219
Sekijima Y	Hereditary Transthyretin Amyloidosis	Adam MP	Gene Reviews	University of Washington	Seattle, USA	2018	
関島良樹	遺伝性 ATTR (ATTRm) アミロイドーシス	水澤英洋, 山口修平, 園生雅弘	神経疾患最新の治療 2018-2020	南江堂	東京	2018	267-269
関島良樹	FAP のケースアプローチ	神田隆	神経内科 Clinical Questions & Pearls 末梢神経障害	中外医学社	東京	2018	200-203

田原宣広, 田原敦子, 本多亮博, 戸次宗久, 杵山陽一, 孫佳慧, 中村知久, 井形幸代, 福本義弘	分子イメージングによる血管炎症の評価	小室一成	別冊 BIO Clinica 慢性炎症と疾患, 心臓と血管の慢性炎症(生活習慣病)	株式会社北陸	東京	2018	1073-1080
田原宣広, 戸次宗久, 福本義弘	核医学/PET.	小室一成	循環器内科専門医バイブル, 心不全, 識る・診る・治す	株式会社中山書店	東京	2018	91-100
田原宣広	心臓核医学による心不全診断 核医学により何を診断できるのか.	小室一成	医学のあゆみ, 心不全のすべて	医歯薬出版株式会社	東京	2018	1073-1080
田原宣広	心筋シンチグラフィ/PET.	猪又孝元	ザ・マニュアル 心不全のセット検査	株式会社メジカルビュー社	東京	2019	159-163
杵山陽一, 田原宣広, 福本義弘	肺高血圧症	泉 孝英	ガイドライン外来診療 2019, 今日の診療のために	日経メディカル	東京	2019	421-430
玉岡晃	Alzheimer 病	岡庭豊, 荒瀬康司, 三角和雄	イヤートート TOPICS 2020-2021 内科・外科疾患 第10版	MEDIC MEDIA	東京	2020	J10-J16
玉岡晃	抗てんかん薬, パーキンソン病/症候群治療薬, 脳循環代謝改善薬, 筋弛緩薬, 自律神経作用薬, 抗めまい薬, 片頭痛治療薬, その他の神経系用薬	高久史磨, 矢崎義雄監修, 北原光夫, 上野文昭, 越前宏俊	治療薬マニュアル 2019	医学書院	東京	2020	287-446
玉岡晃	認知症治療薬	福井次矢監修, 小松康宏, 渡邊裕司	Pocket Drugs 2020	医学書院	東京	2020	91-92
玉岡晃	検体検査(血液, 脳脊髄液)	黒岩義之	新体系看護学全書 疾病の成り立ちと回復の促進 7 疾病と治療 4 脳・神経	メヂカルフレンド社		2019	98-104
玉岡晃	一般内科疾患に伴う神経・筋障害	黒岩義之	新体系看護学全書 疾病の成り立ちと回復の促進 7 疾病と治療 4 脳・神経	メヂカルフレンド社		2019	275-284

玉岡晃	神経系の先天奇形・形成障害	黒岩義之	新体系看護学全書 疾病の成り立ちと回復の促進 7 疾病と治療 4 脳・神経	メヂカルフレンド社		2019	285-288
玉岡晃	検体検査（血液、脳脊髄液）	黒岩義之，宗村美江子	新体系看護学全書 成人看護学 6 脳・神経	メヂカルフレンド社		2019	108-114
玉岡晃	一般内科疾患に伴う神経・筋障害	黒岩義之，宗村美江子	新体系看護学全書 成人看護学 6 脳・神経	メヂカルフレンド社		2019	285-294
玉岡晃	神経系の先天奇形・形成障害	黒岩義之，宗村美江子	新体系看護学全書 成人看護学 6 脳・神経	メヂカルフレンド社		2019	295-298
玉岡晃	Alzheimer 病	岡庭豊，荒瀬康司，三角和雄	イヤートート TOPICS 2019-2020 内科・外科疾患 第9版	MEDIC MEDIA	東京	2019	J9-J15
玉岡晃	認知症治療薬	福井次矢監修，小松康宏，渡邊裕司	Pocket Drugs 2019	医学書院	東京	2019	90-91
石井亜紀子，玉岡晃	第 11 章 神経・筋の疾患「脳血管疾患」	寺田弘，金保安則，原晃	Common Disease の病態生理と薬物治療	オーム社	東京	2019	279-283
石井一弘，玉岡晃	第 11 章 神経・筋の疾患「てんかん」	寺田弘，金保安則，原晃	Common Disease の病態生理と薬物治療	オーム社	東京	2019	288-294
中馬越清隆，玉岡晃	第 11 章 神経・筋の疾患「パーキンソン病」	寺田弘，金保安則，原晃	Common Disease の病態生理と薬物治療	オーム社	東京	2019	301-305
玉岡晃	第 11 章 神経・筋の疾患「アルツハイマー型認知症」	寺田弘，金保安則，原晃	Common Disease の病態生理と薬物治療	オーム社	東京	2019	310-316
富所康志，玉岡晃	第 11 章 神経・筋の疾患「血管性認知症」	寺田弘，金保安則，原晃	Common Disease の病態生理と薬物治療	オーム社	東京	2019	319-321
Koike H	Myelopathy and neuropathy associated with alcoholism.	Preedy VR	The Neuroscience of Alcohol: Mechanisms and Treatment	Elsevier	Amsterdam	2019	195-205
小池春樹	そのしびれ、上か下か？	宮嶋裕明	神経診療をスッキリまとめました	南江堂	東京	2019	90-95
小池春樹	検査の進め方～主な疾患における検査手順の考え方～ 1. 末梢神経疾患	楠進，園生雅弘，清水潤	末梢神経・筋疾患診断トレーニング	南江堂	東京	2019	65-70
小池春樹	診断トレーニング～症例問題と実臨床での対応	楠進，園生雅弘，清水潤	末梢神経・筋疾患診断トレーニング	南江堂	東京	2019	126-129

	～ A . 末梢神経疾患 Case 13						
小池春樹	代謝性ニューロパチー	南学正臣	内科学書 改訂第9版 Vol 6	中山書店	東京	2019	558-559
小池春樹	傍腫瘍性ニューロパチー	南学正臣	内科学書 改訂第9版 Vol 6	中山書店	東京	2019	564-565
小池春樹	血管炎性ニューロパチー	南学正臣	内科学書 改訂第9版 Vol 6	中山書店	東京	2019	565-566
小池春樹	Crow-Fukase (POEMS)症候群	南学正臣	内科学書 改訂第9版 Vol 6	中山書店	東京	2019	567
小池春樹	M 蛋白血症を伴うニューロパチー	南学正臣	内科学書 改訂第9版 Vol 6	中山書店	東京	2019	568-569
戸谷治仁、飯田真介	アミロイドーシス・血液専門医の視点より	腎と透析編集委員会	腎と透析 86 巻(2019年)増刊号 全身性疾患と腎 update	東京医学社	東京	2019	321-324
植田光晴	神経・筋疾患	入江徹美, 安東由喜雄, 石井伊都子, 大林光念, 木村健, 平田純生, 丸山徹	知っておきたい臨床検査値	東京化学同人	東京	2019	133-135
久保田怜美, 金野竜太, 小野賢二郎	認知機能障害 .	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	41-43
黒田岳志, 小野賢二郎	自律神経症状 .	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	44-46
稗田宗太郎, 小野賢二郎	精神症状 .	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	47-49
矢野怜, 小野賢二郎	幻視 .	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	50-51
森友紀子, 小野賢二郎	幻視以外の幻覚 .	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	52-53
二村明德, 小野賢二郎	アパシー, 不安, うつ症状	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	54-55
兼元みずき, 小野賢二郎	睡眠障害 .	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	58-59

杉本あずさ、小野賢二郎	抗精神病薬に対する過敏性.	小野賢二郎	レビー小体型認知症診療ハンドブック	フジメディカル出版	大阪	2019	62-63
二村明徳、小野賢二郎	聴覚性失認.	小林俊輔	実践 高次脳機能障害のみかた	中外医学社	東京	2019	85-96
関島良樹	高齢者の手根管症候群〔全身性アミロイドーシス〕	宮嶋裕明	むかしの頭で診ていませんか？神経診療をスッキリまとめました	南山堂	東京	2019	205-211
大橋信彦、関島良樹	診断トレーニング～症例問題と実臨床での対応～末梢神経疾患 Case 11	楠進、園生雅弘、清水潤	脳神経内科医のための末梢神経・筋疾患診断トレーニング-「電気生理×病理×画像」を読み解く 30ケース	南山堂	東京	2019	118-120
関島良樹	脳アミロイド血管症	池田学、岩井圭司、兼本浩祐、古茶大樹、仙波純一、西村勝治、本田秀夫、松尾幸治、松永寿人、松本俊彦、宮岡等、渡邊博幸、立森久照	精神科治療学 第34巻増刊号 知っておきたい希な精神症候・症候群—症例から学ぶ—	星和書店	東京	2019	274-276
遠藤仁、佐野元昭	循環器疾患の近未来治療<心不全>「核酸医薬による心アミロイドーシス治療」	小室一成	循環器内科	科学評論社	東京	2019	723-727
杵山陽一、田原宣広、福本義弘	一般診療医が知っておかねばならない肺高血圧症.	泉孝英	ガイドライン外来診療 2019, 専門医の管理・治療が必要な疾患のガイドライン, 呼吸器疾患 2.肺高血圧症	日経メディカル開発	東京	2019	421-430
田原宣広	心筋シンチグラフィ/PET.	猪又孝元	ザ・マニュアル 心不全のセット検査, V セットに用いる検査項目を理解する	株式会社メジカルビュー社	東京	2019	160-164

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
So M, Hata Y, Naiki H, Goto Y	Heparin-induced amyloid fibrillation of β 2-microglobulin explained by solubility and a supersaturation-dependent conformational phase diagram.	Protein Sci	26(5)	1024-1036	2017
Lin CM, Arishima H, Kikuta KI, Naiki H, Kitai R, Kodera T, Matsuda K, Hashimoto N, Isozaki M, Tsunetoshi K, Neishi H, Higashino Y, Akazawa A, Arai H, Yamada S	Pathological examination of cerebral amyloid angiopathy in patients who underwent removal of lobar hemorrhages.	J Neurol	265(3)	567-577	2018
内木 宏延, 長谷川 一浩, 山口 格, 大越 忠和, 遠藤 芳徳	老化とアミロイドーシス.	病理と臨床	36(2)	110-115	2018
Kasagi T, Nobata H, Suzuki K, Miura N, Banno S, Takami A, Yamashita T, Ando Y, Imai H	Light chain deposition disease diagnosed with laser micro-dissection, liquid chromatography, and tandem mass spectrometry of nodular glomerular lesions.	Intern Med	56	61-66	2017
Huang G, Ueda M, Tasaki M, Yamashita T, Misumi Y, Masuda T, Suenaga G, Inoue Y, Kinoshita Y, Matsumoto S, Mizukami M, Tsuda Y, Nomura T, Obayashi K, Ando Y	Clinicopathological and biochemical findings of thyroid amyloid in hereditary transthyretin amyloidosis with and without liver transplantation.	Amyloid	24	24-29	2017
Oda S, Utsunomiya D, Nakaura T, Yuki H, Kidoh M, Morita K, Takashio S, Yamamuro M, Izumiya Y, Hirakawa K, Ishida T, Tsujita K, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Hata H, Yamashita Y	Identification and assessment of cardiac amyloidosis by myocardial strain analysis of cardiac magnetic resonance imaging.	Circ J	81	1014-1021	2017
Misumi Y, Ueda M, Yamashita T, Masuda T, Kinoshita Y, Tasaki M, Nagase T, Ando Y	Novel screening for transthyretin amyloidosis by using fat ultrasonography.	Ann Neurol	81	604-608	2017
Hayashi Y, Higashi T, Motoyama K, Jono H, Ando Y, Arima H	In vitro and in vivo siRNA delivery to hepatocyte utilizing ternary complexation of lactosylated dendrimer/cyclodextrin conjugates, siRNA and low-molecular-weight sacran.	Int J Biol Macromol	107	1113-1121	2018
Fukasawa K, Higashimoto Y, Ando Y, Motomiya Y	Selection of DNA aptamer that blocks the fibrillogenesis of a proteolytic amyloidogenic fragment of β 2 m.	Ther Apher Dial	22	61-66	2018

Okada M, Misumi Y, Ueda M, Yamashita T, Masuda T, Tasaki M, Ando Y	A novel transthyretin variant V28S (p.V48S) with a double-nucleotide substitution in the same codon.	Amyloid	24	231-232	2018
Takashio S, Yamamuro M, Izumiya Y, Hirakawa K, Marume K, Yamamoto M, Ueda M, Yamashita T, Ishibashi-Ueda H, Yasuda S, Ogawa H, Ando Y, Anzai T, Tsujita K	Diagnostic utility of cardiac troponin T level in patients with cardiac amyloidosis.	ESC Heart Fail	5	27-35	2018
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Goto S, Fuji H, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y	A multicenter cross sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology		in press	2017
Masuda T, Ueda M, Suenaga G, Misumi Y, Tasaki M, Izaki A, Yanagisawa Y, Inoue Y, Motokawa H, Matsumoto S, Mizukami M, Arimura A, Deguchi T, Nishio Y, Yamashita T, Inomata Y, Obayashi K, Ando Y	Early skin denervation in hereditary and iatrogenic transthyretin amyloid neuropathy.	Neurology	88	2192-2197	2017
Suenaga G, Ikeda T, Masuda T, Motokawa H, Yamashita T, Takamatsu K, Misumi Y, Ueda M, Matsui H, Senju S, Ando Y	Inflammatory state exists in familial amyloid polyneuropathy that may be triggered by mutated transthyretin.	Sci Rep	7	1579	2017
Inoue Y, Ueda M, Tasaki M, Takeshima A, Nagatoshi A, Masuda T, Misumi Y, Kosaka T, Nomura T, Mizukami M, Matsumoto S, Yamashita T, Takahashi H, Kakita A, Ando Y	Sushi repeat-containing protein 1: a novel disease-associated molecule in cerebral amyloid angiopathy.	Acta Neuropathol	134	605-617	2017
Oda S, Utsunomiya D, Morita K, Nakaura T, Yuki H, Kidoh M, Hirata K, Taguchi N, Tsuda N, Shiraishi S, Namimoto T, Hirakawa K, Takashio S, Izumiya Y, Yamamuro M, Hokimoto S, Tsujita K, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Yamashita Y	Cardiovascular magnetic resonance myocardial T1 mapping to detect and quantify cardiac involvement in familial amyloid polyneuropathy.	Eur Radiol	27(11)	4631-4638	2017

Matsumoto S, Ueda M, Yamashita T, Amano T, Misumi Y, Tasaki M, Masuda T, Mizukami M, Furuya H, Ando Y	A late-onset case of hereditary transthyretin amyloidosis with a novel compound heterozygous mutation.	Amyloid	24	97-98	2017
Tasaki M, Ueda M, Obayashi K, Kinoshita Y, Matsumoto S, Mizukami M, Masuda T, Misumi Y, Yamashita T, Ando Y	Identification of amyloid precursor protein from autopsy and biopsy specimens using LMD-LC-MS/MS: the experience at Kumamoto University.	Amyloid	24	167-168	2017
Izaki A, Obayashi K, Suenaga G, Ueda M, Yamashita T, Tasaki M, Yanagisawa Y, Masuda T, Misumi Y, Ando Y	In vitro and in vivo assessment of novel derivatives for detecting various amyloid deposits.	Amyloid	24	17	2017
Nomura T, Yamashita T, Misumi Y, Ueda M, Masuda T, Tasaki M, Ando Y	A case with a novel variant transthyretin A36D presenting cardiac phenotype.	Amyloid	24	100	2017
Suda Y, Misumi Y, Ueda M, Tasaki M, Huang G, Masuda T, Suenaga G, Kinoshita Y, Obayashi K, Yamashita T, Ando Y	Iatrogenic systemic transthyretin amyloid deposits in a case with domino liver transplantation: an autopsy case study.	Amyloid	24	125	2017
Ando Y, Ueda M	Antibody therapy for transthyretin-related hereditary amyloid polyneuropathy: another therapeutic option.	Amyloid	24	113-114	2017
Obayashi K, Ueda M, Yamashita T, Tasaki M, Izaki A, Yanagisawa Y, Masuda T, Misumi Y, Ando Y	Long-term effects of liver transplantation on small-fiber dysfunction in Japanese transthyretin (ATTR) V30M hereditary amyloidosis with polyneuropathy (FAP).	Amyloid	24	99	2017
Watanabe T, Obayashi K, Misumi Y, Tasaki M, Shinriki S, Ando T, Akagami T, Ueda M, Yamashita T, Hirotsu S, Ando Y	Hereditary transthyretin amyloidosis associated with a transthyretin variant Thr59Arg.	Amyloid	24	119	2017
Koike H, Ikeda S, Takahashi M, Kawagashira Y, Iijima M, Misumi Y, Ando Y, Ikeda SI, Katsuno M, Sobue G	Disruption of blood-nerve barriers in hereditary transthyretin (ATTR) amyloidosis.	Amyloid	24	89-90	2017
Mizukami M, Ueda M, Tasaki M, Misumi Y, Masuda T, Matsumoto S, Yamashita T, Ando Y	Clinicopathological and biochemical findings of late-onset hereditary transthyretin amyloidosis 16 years after liver transplantation: an autopsy case study.	Amyloid	24	122	2017
Yanagisawa Y, Obayashi K, Tasaki M, Izaki A, Masuda T, Misumi Y, Ueda M, Yamashita T, Ando Y	Clinicopathological characteristics of a patient with ureteral amyloidosis.	Amyloid	24	101	2017

Yamashita T, Ueda M, Tasaki M, Masuda T, Misumi Y, Takamatsu K, Obayashi K, Ando Y	Establishment of a diagnostic center for amyloidosis in Japan by Kumamoto University.	Amyloid	24	169-170	2017
Tsuda N, Shiraishi S, Oda S, Ogasawara K, Sakamoto F, Tomiguchi S, Fujisue K, Takashio S, Izumiya Y, Tsujita K, Ando Y, Yamashita Y	Utility of single-photon emission computed tomography/computed tomography fusion imaging with 99mTc-Pyrophosphate scintigraphy in the assessment of cardiac transthyretin amyloidosis.	Circ J		in press	2017
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekishima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide survey of 741 patients with systemic amyloid light-chain amyloidosis in Japan.	Intern Med	57	181-187	2018
Yamashita T, Ueda M, Misumi Y, Masuda T, Nomura T, Tasaki M, Takamatsu K, Sasada K, Obayashi K, Matsui H, Ando Y	Genetic and clinical characteristics of hereditary transthyretin amyloidosis in endemic and non-endemic areas: experience from a single-referral center in Japan.	J Neurol	265	134-140	2018
Sekijima Y, Yazaki M, Ueda M, Koike H, Yamada M, Ando Y	First nationwide survey on systemic wild-type ATTR amyloidosis in Japan.	Amyloid	28	1-3	2018
Oda S, Nakaura T, Utsunomiya D, Hirakawa K, Takashio S, Izumiya Y, Tsujita K, Hata H, Ando Y, Yamashita Y	Late iodine enhancement and myocardial extracellular volume quantification in cardiac amyloidosis by using dual-energy cardiac computed tomography performed on a dual-layer spectral detector scanner.	Amyloid		in press	2018
Ikeda T, Masuda T, Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Shinriki S, Ando Y	Unwanted road to anaemia in transthyretin familial amyloid polyneuropathy may continue irrespective of tafamidis treatment.	Ann Clin Biochem		in press	2018
Sekijima Y, Ueda M, Koike H, Misawa S, Ishii T, Ando Y	Diagnosis and management of transthyretin familial amyloid polyneuropathy in Japan: red-flag symptom clusters and treatment algorithm.	Orphanet J Rare Dis	13	6	2018
Ando Y, Ueda M	Antibody therapy for transthyretin-related hereditary amyloid polyneuropathy: another therapeutic option.	Amyloid	24	113-114	2017
杉本 俊哉, 田崎 雅義, 山下 太郎, 植田 光晴, 安東 由喜雄, 大林 光念, 奥野 豊, 畑 裕之	AL アミロイドーシスにおける質量分析を用いた沈着ペプチド解析.	臨床血液	58	589-594	2017
中根 俊成, 向野 晃弘, 安東 由喜雄	免疫系と自律神経系のインターフェース.	日本臨床免疫学会会誌	40	352-360	2017
安東 由喜雄	家族性アミロイドポリニューロパチーの臨床と治療.	最新医学	72(8)	1193-1199	2017
安東 由喜雄	家族性アミロイドポリニューロパチー.	今日の治療指針	60	960-961	2018

山下 太郎, 安東 由喜雄	タファミジス：遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスに対する蛋白質安定化剤.	心臓	49(5)	428-443	2017
山下 太郎, 安東 由喜雄	トランスサイレチン (ATTR) 型脳アミロイド血管症/軟膜アミロイドーシス.	日本神経治療学会 標準的神経治療 アミロイドーシス		in press	2017
山下 太郎, 安東 由喜雄	アミロイドーシスを疑う臨床症状と症候.	医学の歩み 医歯薬出版株式会社. 別冊		33-40	2017
植田 光晴, 安東 由喜雄	アミロイド蛋白質の免疫組織化学的・蛋白質化学的同定法.	医学の歩み 医歯薬出版株式会社. 別冊		41-45	2017
山下 太郎, 安東 由喜雄	遺伝性 ATTR 型脳アミロイド血管症 / 家族性 ATTR 型眼軟膜アミロイドーシスの臨床像.	神経内科	88(3)	305-310	2017
Noguchi-Shinohara M, Komatsu J, Samuraki M, Matsunari I, Ikeda T, Sakai K, Hamaguchi T, Ono K, Nakamura H, Yamada M	Cerebral amyloid angiopathy-related microbleeds and CSF biomarkers in Alzheimer's disease.	J Alzheimers Dis	55(3)	905-913	2017
Sakai K, Asakawa M, Takahashi R, Ishida C, Nakamura R, Hamaguchi T, Ono K, Iwasa K, Yamada M	Coexistence of transthyretin- and A β -type cerebral amyloid angiopathy in a patient with hereditary transthyretin V30M amyloidosis.	J Neurol Sci	381	144-146	2017
Sekijima Y, Yazaki M, Ueda M, Koike H, Yamada M, Ando Y	First nationwide survey on systemic wild-type ATTR amyloidosis in Japan.	Amyloid	25(1)	8-10	2018
坂井 健二, 山田 正仁	脳アミロイドアンギオパチー.	日本医師会雑誌	146 特別号(1)	S216-S217	2017
野原 誠太郎, 石井 亜紀子, 上田 篤志, 関 登子, 小國 英一, 木野 弘善, 石川 栄一, 玉岡 晃	多発性微小出血が認められ、脳生検により脳アミロイドアンギオパチー関連炎症と診断した 1 例 .	日本内科学会雑誌	106(4)	820-825	2017
Mamada N, Tanokashira D, Ishii K, Tamaoka A, Araki W	Mitochondria are devoid of amyloid β -protein (A β)-producing secretases: Evidence for unlikely occurrence within mitochondria of A β generation from amyloid precursor protein.	Biochem Biophys Res Commun	486(2)	321-328	2017
Ishii K, Koide R, Mamada N, Tamaoka A	Topographical disorientation in a patient with right parahippocampal infarction.	Neurol Sci	38(7)	1329-1332	2017
Nakamagoe K, Moriyama T, Maruyama H, Yokosawa M, Hara T, Tanaka S, Fujimoto M, Tamaoka A	Polymyalgia rheumatica in a melanoma patient due to nivolumab treatment.	J Cancer Res Clin Oncol	143(7)	1357-1358	2017

Imamura K, Izumi Y, Watanabe A, Tsukita K, Woltjen K, Yamamoto T, Hotta A, Kondo T, Kitaoka S, Ohta A, Tanaka A, Watanabe D, Morita M, Takuma H, Tamaoka A, Kunath T, Wray S, Furuya H, Era T, Makioka K, Okamoto K, Fujisawa T, Nishitoh H, Homma K, Ichijo H, Julien JP, Obata N, Hosokawa M, Akiyama H, Kaneko S, Ayaki T, Ito H, Kaji R, Takahashi R, Yamanaka S, Inoue H	The Src/c-Abl pathway is a potential therapeutic target in amyotrophic lateral sclerosis.	Sci Transl Med	9(391)		2017
Shimada S, Arai T, Tamaoka A, Homma M	Liquorice-induced hypokalaemia in patients treated with Yokukansan preparations: identification of the risk factors in a retrospective cohort study.	BMJ Open	7(6)	e014218	2017
Wu T, Ido K, Osada Y, Kotani S, Tamaoka A, Hanada T	The neuroprotective effect of perampanel in lithium-pilocarpine rat seizure model.	Epilepsy Res	137	152-158	2017
Boonruamkaew P, Chonpathompikunlert P, Vong LB, Sakaue S, Tomidokoro Y, Ishii K, Tamaoka A, Nagasaki Y	Chronic treatment with a smart antioxidative nanoparticle for inhibition of amyloid plaque propagation in Tg2576 mouse model of Alzheimer's disease.	Sci Rep	7(1)	3785	2017
Tsunoda Y, Kiwamoto T, Homma S, Yabuuchi Y, Kitazawa H, Shiozawa T, Nakazawa K, Hosaka T, Ishii K, Ishii A, Tamaoka A, Hizawa N	Paraneoplastic limbic encephalitis with late-onset magnetic resonance imaging findings: A case report.	Mol Clin Oncol	7(2)	259-262	2017
Yanagiha K, Ishii K, Ueno T, Marushima A, Tamaoka A	Medial medullary infarction caused by antineutrophil cytoplasmic antibody-related vasculitis: Case report and review of the literature.	Medicine (Baltimore)	96(33)	e7722.	2017
Hosaka T, Ishii K, Miura T, Mezaki N, Kasuga K, Ikeuchi T, Tamaoka A.	A novel frameshift GRN mutation results in frontotemporal lobar degeneration with a distinct clinical phenotype in two siblings: case report and literature review.	BMC Neurol	7(1)	182	2017
Nakamagoe K, Nohara S, Takahashi Y, Takiguchi M, Kawakami R, Koganezawa T, Tamaoka A	The Successful Application of Plasmapheresis in the Treatment of a Patient with Opsoclonus and Autoantibodies to Glutamate Receptor $\delta 2$.	Intern Med	56(20)	2773-2778	2017
Hosaka T, Nakamagoe K, Tamaoka A	Hemolytic Uremic Syndrome-associated Encephalopathy Successfully Treated with Corticosteroids.	Intern Med	56(21)	2937-2941	2017

Ogawa T, Ishitsuka Y, Koguchi-Yoshioka H, Tanaka R, Fujisawa Y, Ishii A, Tamaoka A, Fujimoto M.	Polymyositis induced by PD-1 blockade in a patient in hepatitis B remission.	J Neurol Sci	381	22-24	2017
Naruse H, Ishiura H, Mitsui J, Date H, Takahashi Y, Matsukawa T, Tanaka M, Ishii A, Tamaoka A, Hokkoku K, Sonoo M, Segawa M, Ugawa Y, Doi K, Yoshimura J, Morishita S, Goto J, Tsuji S	Molecular epidemiological study of familial amyotrophic lateral sclerosis in Japanese population by whole-exome sequencing and identification of novel HNRNPA1 mutation.	Neurobiol Aging	61	255.e9-255.e16	2018
Mano T, Nagata K, Nonaka T, Tarutani A, Imamura T, Hashimoto T, Bannai T, Koshi-Mano K, Tsuchida T, Ohtomo R, Takahashi-Fujigasaki J, Yamashita S, Ohyagi Y, Yamasaki R, Tsuji S, Tamaoka A, Ikeuchi T, Saido TC, Iwatsubo T, Ushijima T, Murayama S, Hasegawa M, Iwata A	Neuron-specific methylome analysis reveals epigenetic regulation and tau-related dysfunction of BRCA1 in Alzheimer's disease.	Proc Natl Acad Sci U S A	114 (45)	E9645-E9654	2017
Shiraiwa N, Umesawa M, Hoshino S, Enomoto T, Kusunoki S, Tamaoka A, Ohkoshi N	Miller Fisher syndrome with sinus arrest.	Neurol Int	9(3)	7312	2017
Nakamagoe K, Tozaka N, Nohara S, Kawakami R, Yamada S, Koganezawa T, Tamaoka A	Upbeat nystagmus is a useful sign in the regional diagnosis of trigeminal nerve disorder with multiple sclerosis.	Mult Scler Relat Disord	19	59-61	2018
Masuda T, Ishii K, Nakayama T, Iwasaki N, Shibata Y, Tamaoka A	High-sensitivity quantitative analysis reveals the non-linear relationship between the dose and deposition of diphenylarsinic acid in the rat central nervous system following its subchronic exposure.	Neurotoxicol Teratol	65	26-33	2017
Okune S, Ishii K, Ouchi S, Sakakura K, Matsuda M, Tamaoka A	A cerebral phenotype of chronic lymphocytic inflammation with pontine perivascular enhancement responsive to steroids: A case report and review of the literature.	Mult Scler Relat Disord	20	159-163	2018
Ishiura H, Doi K, Mitsui J, Yoshimura J, Matsukawa MK, Fujiyama A, Toyoshima Y, Kakita A, Takahashi H, Suzuki Y, Sugano S, Qu W, Ichikawa K, Yurino H, Higasa K, Shibata S, Mitsue A, Tanaka M, Ichikawa Y, Takahashi Y,	Expansions of intronic TTTC A and TTTTA repeats in benign adult familial myoclonic epilepsy.	Nat Genet	50(4)	581-590	2018

Date H, Matsukawa T, Kanda J, Nakamoto FK, Higashihara M, Abe K, Koike R, Sasagawa M, Kuroha Y, Hasegawa N, Kanesawa N, Kondo T, Hitomi T, Tada M, Takano H, Saito Y, Sanpei K, Onodera O, Nishizawa M, Nakamura M, Yasuda T, Sakiyama Y, Otsuka M, Ueki A, Kaida KI, Shimizu J, Hanajima R, Hayashi T, Terao Y, Inomata-Terada S, Hamada M, Shirota Y, Kubota A, Ugawa Y, Koh K, Takiyama Y, Ohsawa-Yoshida N, Ishiura S, Yamasaki R, Tamaoka A, Akiyama H, Otsuki T, Sano A, Ikeda A, Goto J, Morishita S, Tsuji S					
Yamada K, Shiraiishi H, Oki E, Ishige M, Fukao T, Hamada Y, Sakai N, Ochi F, Watanabe A, Kawakami S, Kuzume K, Watanabe K, Sameshima K, Nakamagoe K, Tamaoka A, Asahina N, Yokoshiki S, Miyakoshi T, Ono K, Oba K, Isoe T, Hayashi H, Yamaguchi S, Sato N	Open-label clinical trial of bezafibrate treatment in patients with fatty acid oxidation disorders in Japan.	Mol Genet Metab Rep	15	55-63	2018
玉岡 晃	Alzheimer 型認知症における疾患修飾薬の進歩.	Geriatric Medicine	55(6)	621-626	2017
玉岡 晃	認知症の脳脊髄液診断・実施診療のための最新認知症学.	日本臨床	76 増刊号 1	44-49	2018
Yabuuchi J, Hayami N, Hoshino J, Sumida K, Suwabe T, Ueno T, Sekine A, Kawada M, Yamanouchi M, Hiramatsu R, Hasegawa E, Sawa N, Takaichi K, Fujii T, Ohashi K, Migita K, Masaki T, Ubara Y	AA Amyloidosis and Atypical Familial Mediterranean Fever with Exon 2 and 3 Mutations.	Case Rep Nephrol Dial	7(2)	102-107	2017
Iwadate D, Hasegawa E, Hoshino J, Hayami N, Sumida K, Yamanouchi M, Sekine A, Kawada M, Hiramatsu R, Suwabe T, Sawa N, Yuasa M, Waki A, Fujii T, Ohashi K,	The long-term Outcomes after VAD plus SCT Therapy in a Patient with AL Amyloidosis and Severe Factor X Deficiency.	Intern Med	57	701-706	2018

Takaichi K, Ubara Y					
Tanaka M, Nishimura A, Takeshita H, Takase H, Yamada T, Mukai T	Effect of lipid environment on amyloid fibril formation of human serum amyloid A.	J Chem Phys Lipids	202	6-16	2017
Imoto M, Yoshida K, Maeda Y, Nakae K, Kudo M, Sakurabayashi I, Yamada T, Kamisako T	A Case of Waldenstrom macroglobulinemia with temporary appearance of 7S IgM half molecule.	Clin Lab	63	983-989	2017
Shigematsu T, Muraoka R, Sugimoto T, Nishizawa Y.	Risedronate therapy in patients with mild-to-moderate chronic kidney disease with osteoporosis: post-hoc analysis of data from the risedronate phase III clinical trials.	BMC Nephrol	18(1)	66	2017
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Goto S, Fuji H, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y	A multicenter cross sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology (Carlton)			2017
Hirano F, Yokoyama W, Yamazaki H, Amano K, Kawakami A, Hayashi T, Tamura N, Yasuda S, Dobashi H, Fujii T, Ito S, Kaneko Y, Matsui T, Okuda Y, Saito K, Suzuki F, Yoshimi R, Sakai R, Koike R, Kohsaka H, Miyasaka N, Harigai M; T2T Epidemiological Study Group	Achieving simplified disease activity index remission in patients with active rheumatoid arthritis is associated with subsequent good functional and structural outcomes in a real-world clinical setting under a treat-to-target strategy.	Mod Rheumatol	27(5)	811-819	2017
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Goto S, Fuji H, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y	A multicenter cross sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology (Carlton)			2017
Nishi S, Muso E, Shimizu A, Sugiyama H, Yokoyama H, Ando Y, Goto S, Fujii H	A clinical evaluation of renal amyloidosis in the Japan renal biopsy registry: a cross-sectional study.	Clin Exp Nephrol	21(4)	624-632	2017
Nishimura N, Endo S, Ueno S, Ueno N, Tatetsu H, Hirata S, Hata H, Komohara Y, Takeya M, Mitsuya H, Okuno Y	A xenograft model reveals that PU.1 functions as a tumor suppressor for multiple myeloma in vivo.	Biochem Biophys Res Commun	486(4)	916-922	2017
Oda S, Utsunomiya D, Nakaura T, Yuki H, Kidoh M, Morita K, Takashio S, Yamamuro	Identification and Assessment of Cardiac Amyloidosis by Myocardial Strain Analysis of Cardiac Magnetic Resonance Imaging.	Circulation journal	81(7)	1014-1021	2017

M, Izumiya Y, Hirakawa K, Ishida T, Tsujita K, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Hata H, Yamashita Y					
Ueno N, Nishimura N, Ueno S, Endo S, Tatetsu H, Hirata S, Hata H, Matsuoka M, Mitsuya H, Okuno Y	PU.1 acts as tumor suppressor for myeloma cells through direct transcriptional repression of IRF4.	Oncogene	36(31)	4481-4497	2017
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekishima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide Survey of 741 Patients with Systemic Amyloid Light-chain Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(2)	181-187	2018
Fujii E, Inada Y, Kakoki M, Nishimura N, Endo S, Fujiwara S, Wada N, Kawano Y, Okuno Y, Sugimoto T, Hata H	Bufalin induces DNA damage response under hypoxic condition in myeloma cells.	Oncology Letters	15(5)	6443-6449	2018
杉本 俊哉, 田崎 雅義, 山下 太郎, 植田 光晴, 安東 由喜雄, 大林 光念, 奥野 豊, 畑 裕之	AL アミロイドーシスにおける質量分析を用いた沈着ペプチド解析.	臨床血液	58(6)	589-594	2017
河野 和, 畑 裕之	【慢性疾患となった骨髄腫-どのように診断するか? どのように付き合っていくか?】骨髄腫類縁疾患の診断と治療 マクログロブリン血症の診断と治療.	内科	120(4)	945-948	2017
Koike H, Katsuno M, Sobue G	Deciphering mechanism and spectrum of chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy by morphology.	Clin Exp Neuroimmunol	9	35-46	2018
Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Atsuta N, Nakamura T, Hiayama M, Ogata H, Yamasaki R, Kira JI, Katsuno M, Sobue G	Restoration of a conduction block after the long-term treatment of CIDP with anti-neurofascin 155 antibodies: follow-up of a case over 23 years.	Intern Med			in press
Koike H, Nakamura T, Hashizume A, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Cardiac and peripheral vasomotor autonomic functions in late-onset transthyretin Val30Met familial amyloid polyneuropathy.	J Neurol	264(11)	2293-2302	2017
Koike H, Kadoya M, Kaida K, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Kato D, Ogata H, Yamasaki R, Matsukawa N, Kira JI, Katsuno M, Sobue G	Paranodal dissection in chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy with anti-neurofascin 155 and anti-contactin 1 antibodies.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	88(6)	465-473	2017

Koike H, Ikeda S, Takahashi M, Kawagashira Y, Iijima M, Misumi Y, Ando Y, Ikeda SI, Katsuno M, Sobue G	Disruption of blood-nerve barriers in hereditary transthyretin (ATTR) amyloidosis.	Amyloid	24(sup1)	89-90	2017
Koike H, Nakamura T, Ikeda S, Takahashi M, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Alcoholic myelopathy and nutritional deficiency.	Intern Med	56(1)	105-108	2017
Sekijima Y, Yazaki M, Ueda M, Koike H, Yamada M, Ando Y	First nationwide survey on systemic wild-type ATTR amyloidosis in Japan.	Amyloid		in press	
Ikumi K, Tsuboi T, Atsuta N, Takeuchi K, Koike H, Katsuno M	Long-standing overt ventriculomegaly without aqueductal stenosis: a case report.	Neurol Clin Neurosci	6	42-44	2018
Sekijima Y, Ueda M, Koike H, Misawa S, Ishii T, Ando Y	Diagnosis and management of transthyretin familial amyloid polyneuropathy in Japan: red-flag symptom clusters and treatment algorithm.	Orphanet J Rare Dis	6	13(1)	2018
Takahashi M, Koike H, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Hashizume A, Katsuno M, Sobue G	Distinct pathogenesis in non-systemic vasculitic neuropathy and microscopic polyangiitis.	Neurol Neuroimmunol Neuroinflamm	4(6)	e407	2017
Kawagashira Y, Koike H, Kawabata K, Takahashi M, Ohyama K, Hashimoto R, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Vasculitic neuropathy following exposure to a glyphosate-based herbicide.	Intern Med	56(11)	1431-1434	2017
Noda S, Koike H, Maeshima S, Nakanishi H, Iijima M, Matsuo K, Kimura S, Katsuno M, Sobue G	Transforming growth factor- β signaling is upregulated in sporadic inclusion body myositis.	Muscle Nerve	55(5)	741-747	2017
小池 春樹	四肢のしびれ.	レジデントノート	18(17)	3054-3057	2017
小池 春樹	家族性アミロイドポリニューロパチーの病理所見.	自律神経	54(4)	295-305	2017
小池 春樹	ジカウイルスとギラン・バレー症候群.	BRAIN and NERVE	70(2)	113-120	2018
Kitazawa F, Fuchida S, Ise F, Kado Y, Ueda K, Kokufu T, Okano A, Hatsuse M, Murakami S, Nakayama Y, Takara K, Shimazaki C	Combination of lenalidomide and low-dose dexamethasone therapy promotes the anticoagulant activity of warfarin in patients with immunoglobulin light-chain amyloidosis.	Oncol Letters	14(1)	475-479	2017
Kitazawa F, Fuchida S, Kado Y, Ueda K, Kokufu T, Okano A, Hatsuse M, Murakami S, Nakayama Y, Takara K, Shimazaki C	Pharmacokinetic interaction between tacrolimus and fentanyl in patients receiving allogeneic hematopoietic stem cell transplantation.	Ann Transplant	22	575-580	2017

Ri M, Matsue K, Sunami K, Shimazaki C, Hayashi A, Sunaga Y, Sasaki T, Suzuki K	Efficacy and safety of plerixafor for the mobilization/collection of peripheral hematopoietic stem cells for autologous transplantation in Japanese patients with multiple myeloma.	Int J Hematol	106(4)	562-572	2017
淵田 真一, 島崎 千尋	原発性アミロイドーシスの病態と治療.	血液内科	74(2)	218-225	2017
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekijima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide survey of 741 patients with systemic amyloid light-chain amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(2)	181-187	2018
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekishima Y, Ikeda S, Hakushima W, Ando Y	Nationwide survey of 741 patients with systemic amyloid light-chain amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(2)	181-187	2018
飯田 真介	知っておきたいことア・ラ・カルト M 蛋白と全身疾患	Medical Practice	34(11)	1900-1902	2017
Huang G, Ueda M, Tasaki M, Yamashita T, Misumi Y, Masuda T, Suenaga G, Inoue Y, Kinoshita Y, Matsumoto S, Mizukami M, Tsuda Y, Nomura T, Obayashi K, Ando Y	Clinicopathological and biochemical findings of thyroid amyloid in hereditary transthyretin amyloidosis with and without liver transplantation.	Amyloid	24	24-29	2017
Oda S, Utsunomiya D, Nakaura T, Yuki H, Kidoh M, Morita K, Takashio D, Yamamuro M, Izumiya Y, Hirakawa K, Ishida T, Tsujita K, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Hata H, Yamashita Y	Identification and assessment of cardiac amyloidosis by myocardial strain analysis of cardiac magnetic resonance imaging.	Circ J	81	1014-1021	2017
Misumi Y, Ueda M, Yamashita T, Masuda T, Kinoshita Y, Tasaki M, Nagase T, Ando Y	Novel screening for transthyretin amyloidosis by using fat ultrasonography.	Ann Neurol	81	604-608	2017
Masuda T, Ueda M, Suenaga G, Misumi Y, Tasaki M, Izaki A, Yanagisawa Y, Inoue Y, Motokawa H, Matsumoto S, Mizukami M, Arimura A, Deguchi T, Nishio Y, Yamashita T, Inomata Y, Obayashi K, Ando Y	Early skin denervation in hereditary and iatrogenic transthyretin amyloid neuropathy.	Neurology	88	2192-2197	2017
Oda S, Utsunomiya D, Nakaura T, Morita K, Komi M, Yuki H, Kidoh M, Hirata K, Funama Y, Yamamuro M, Ogawa H, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Yamashita Y	Cardiovascular magnetic resonance myocardial T1 mapping to detect and quantify cardiac involvement in familial amyloid polyneuropathy.	Eur Radiol	27	4631-4638	2017

Suenaga G, Ikeda T, Masuda T, Motokawa H, Yamashita T, Takamatsu K, Misumi Y, Ueda M, Matsui H, Senju S, Ando Y	Inflammatory state exists in familial amyloid polyneuropathy that may be triggered by mutated transthyretin.	Sci Rep	7	1579	2017
Inoue Y, Ueda M, Tasaki M, Takeshima A, Nagatoshi A, Masuda T, Misumi Y, Kosaka T, Nomura T, Mizukami M, Matsumoto S, Yamashita T, Takahashi H, Kakita A, Ando Y	Sushi repeat-containing protein 1: a novel disease-associated molecule in cerebral amyloid angiopathy.	Acta Neuropathol	134	605-617	2017
Nagatoshi A, Ueda M, Ueda A, Tasaki M, Inoue Y, Ma M, Masuda T, Mizukami M, Matsumoto S, Kosaka T, Kawano T, Ito T, Ando Y	Serum amyloid P component: a novel potential player in vessel degeneration in CADASIL.	J Neurol Sci	379	69-76	2017
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Fuji H, Goto S, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y	A multicenter cross sectional study for dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology	in press		2018
Takashio S, Yamamuro M, Izumiya Y, Hirakawa K, Marume K, Yamamoto M, Ueda M, Yamashita T, Ishibashi-Ueda H, Yasuda S, Ogawa H, Ando Y, Anzai T, Tsujita K	Diagnostic utility of cardiac troponin T level in patients with cardiac amyloidosis.	ESC Heart Fail	5	27-35	2018
Yamashita T, Ueda M, Misumi Y, Masuda T, Nomura T, Tasaki M, Takamatsu K, Sasada K, Obayashi K, Matsui H, Ando Y	Genetic and clinical characteristics of hereditary transthyretin amyloidosis in endemic and non-endemic areas: experience from a single-referral center in Japan.	J Neurol	265	134-140	2018
Okada M, Misumi Y, Ueda M, Yamashita T, Masuda T, Tasaki M, Ando Y	A novel transthyretin variant V28S (p.V48S) with a double-nucleotide substitution in the same codon.	Amyloid	24	231-232	2017
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekishima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide Survey of 741 Patients with Systemic Amyloid Light-chain Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57	181-187	2018
Sekijima, Y, Yazaki M, Ueda M, Koike H, Yamada M, Ando Y	First Nationwide Survey on Wild-type ATTR Amyloidosis in Japan.	Amyloid	25	8-10	2018

Shinriki S, Jono H, Maeshiro M, Nakamura T, Guo J, Li JD, Ueda M, Yoshida R, Shinohara M, Nakayama H, Matsui H, Ando Y	Loss of CYLD promotes cell invasion via ALK5 stabilization in oral squamous cell carcinoma.	J Pathol	244	367-379	2018
Ikeda T, Masuda T, Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Ando Y	Unwanted road to anemia in transthyretin familial amyloid polyneuropathy may continue irrespective of tafamidis treatment.	Ann Clin Biochem		in press	2018
Adams D, Gonzalez-Duarte A, O'Riordan W, Yang C, Ueda M, Kristen A, Tournev I, Schmidt H, Coelho T, Berk J, Lin K, Vita G, Attarian S, Plante-Bordeneuve V, Mezei M, Campistol J, Buades J, Brannagan T, Kim B, Oh J, Parman Y, Sekijima Y, Hawkins P, Solomon S, Polydefkis M, Dyck P, Gandhi P, Goyal S, Chen J, Strahs A, Nochur S, Sweetser M, Garg P, Vaishnav A, Gollob J, Suhr O	Patisiran, a RNAi therapeutic, for hereditary transthyretin amyloidosis.	N Engl J Med		in press	2018
Iwadate D, Hasegawa E, Hoshino J, Hayami N, Sumida K, Yamanouchi M, Sekine A, Kawada M, Hiramatsu R, Suwabe T, Sawa N, Yuasa M, Wake A, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K, Ubara Y	The Long-term Outcomes after VAD plus SCT Therapy in a Patient with AL Amyloidosis and Severe Factor X Deficiency	Intern Med	57(5)	701-706	2018
Yabuuchi J, Hayami N, Hoshino J, Sumida K, Suwabe T, Ueno T, Sekine A, Kawada M, Yamanouchi M, Hiramatsu R, Hasegawa E, Sawa N, Takaichi K, Fujii T, Ohashi K, Migita K, Masaki T, Ubara Y.	AA Amyloidosis and Atypical Familial Mediterranean Fever with Exon 2 and 3 Mutations.	Case Rep Nephrol Dial	7(2)	102-107	2017
Komatsu J, Matsunari I, Samuraki M, Shima K, Noguchi-Shinohara M, Sakai K, Hamaguchi T, Ono K, Matsuda H, Yamada M	Optimization of DARTEL settings for the detection of Alzheimer's disease.	AJNR		in press	
Ono K	Alzheimer's Disease as Oligomeropathy.	Neurochem Int		in press	

Ho L, Ono K, Tsuji M, Mazzola P, Singh R, Pasinetti GM	Protective Roles of Intestinal Microbiota derived Short Chain Fatty Acids in Alzheimer's Disease-type β -Amyloid Neuropathological Mechanisms.	Expert Rev Neurother	18(1)	83-90	2017
Ibrahim NF, Yanagisawa D, Durani LW, Hamezah HS, Damanhuri HA, Wan Ngah WZ, Tsuji M, Kiuchi Y, Ono K, Tooyama I	Tocotrienol-rich fraction modulates amyloid pathology and improves cognitive function in A β PP/PS1 mice.	J Alzheimers Dis	55(2)	597-612	2017
Noguchi-Shinohara M, Komatsu J, Samuraki M, Matsunari I, Ikeda T, Sakai K, Hamaguchi T, Ono K, Nakamura H, Yamada M	Cerebral amyloid angiopathy-related microbleeds and cerebrospinal fluid biomarkers in Alzheimer's disease.	J Alzheimers Dis	55(3)	905-913	2017
Oguchi T, Ono R, Tsuji M, Shozawa H, Somei M, Inagaki M, Mori Y, Yasumoto T, Ono K, Kiuchi Y	Corresponding author. Cilostazol suppresses A β -induced neurotoxicity in SH-SY5Y cells through inhibition of oxidative stress and MAPK signaling pathway.	Front Aging Neurosci	9	337	2017
Sakai K, Asakawa M, Takahashi R, Ishida C, Nakamura R, Hamaguchi T, Ono K, Iwasa K, Yamada M	Coexistence of transthyretin- and A β -type cerebral amyloid angiopathy in a patient with hereditary transthyretin V30M amyloidosis.	J Neurol Sci	381	144-146	2017
中山 隆宏, 紺野 宏記, 山田 正仁, 小野 賢二郎	高速 AFM によるタンパク質集合体のダイナミクスの観察.	生物物理		印刷中	
小野 賢二郎	ポリフェノールによる認知症予防.	日本臨床	76	196-200	2018
小野 賢二郎	アミロイド凝集とオリゴマー仮説・アミロイドからオリゴマーへ・世界の研究の移り変わり.	実験医学	35	186-191	2017
Ezawa N, Katoh N, Oguchi K, Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y	Visualization of multiple organ amyloid involvement in systemic amyloidosis using ¹¹ C-PiB PET imaging.	Eur J Nucl Med Mol Imaging	45(3)	452-461	2017
Fujita T, Inomata T, Kaida T, Iida Y, Ikeda Y, Nabeta T, Ishii S, Maekawa E, Naruke T, Koitabashi T, Kitamura E, Sekijima Y, Ako J	Tafamidis for the treatment of hereditary transthyretin amyloid cardiomyopathy :A case report	Cardiology	137(2)	74-77	2017
Katoh N, Ueno A, Yoshida T, Tazawa K, Shimojima Y, Gono T, Sekijima Y, Matsuda M, Ikeda SI	Bortezomib–dexamethasone versus high-dose melphalan for Japanese patients with systemic light-chain (AL) amyloidosis: a retrospective single-center study	Int J Hematol	105(3)	341-348	2017
Schonhoft JD, Monteiro C, Plate L, Eisele YS, Kelly JM, Boland D, Parker CG, Cravatt BF,	Peptide probes detect misfolded transthyretin oligomers in plasma of hereditary amyloidosis patients.	Sci Transl Med	9(407)		2017

Teruya S, Helmke S, Maurer M, Berk J, Sekijima Y, Novais M, Coelho T, Powers ET, Kelly JW					
Sekijima Y, Ueda M, Koike H, Misawa S, Ishii T, Ando Y	Diagnosis and management of transthyretin familial amyloid polyneuropathy in Japan: red-flag symptom clusters and treatment algorithm.	Orphanet J Rare Dis	13(1)	6	2017
Shibata Y, Matsushima M, Yabe I, Matsuda K, Nagai A, Kano T, Yamada T, Sekijima Y, Sasaki H	Pseudo-homozygous mutation due to a primer site polymorphism in hereditary ATTR amyloidosis: a pitfall of PCR-based genetic testing.	Amyloid	24(1)	66-67	2017
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekijima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide Survey of 741 Patients with Systemic Amyloid Light-chain Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(2)	181-187	2017
Yazaki M, Yoshinaga T, Sekijima Y, Kametani F and Okumura N	Hereditary Fibrinogen A α -Chain Amyloidosis in Asia: Clinical and Molecular Characteristics.	Int J Mol Sci		19(1)	2017
Yoshinaga T, Yazaki M, Ohno M, Kodama S, Koyama J, Sekijima Y	Cardiac amyloidosis associated with amyloidogenic transthyretin V122I variant in an elderly Japanese woman.	Circulation Journal	81(6)	893-894	2017
Yoshinaga T, Yazaki M, Kametani F, Sekijima Y, Iesato Y, Miyahara T, Tsuchiya-Suzuki A, Sano K, Higuchi E, Ikeda S	Marked biochemical difference in amyloid proportion between intra- and extraocular tissues in a liver-transplanted patient with hereditary ATTR amyloidosis.	Amyloid	24(1)	17-23	2017
関島 良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス.	Clinical Neuroscience	36(2)	198-199	2018
Tanaka M, Kohno T, Obara H, Nakatsuka S, Nishiyama T, Nishiyama N, Tsuruta H, Murata M, Maekawa Y, Yoshitake A, Sano M, Shimizu H, Fukuda K	Progressive mycotic celiac artery aneurysm associated with coagulase-negative Staphylococcal prosthetic valve endocarditis.	Circ J	10	1253	2017
Kimura M, Tamura Y, Guignabert C, Takei M, Kosaki K, Tanabe N, Tatsumi K, Saji T, Satoh T, Kataoka M, Kamitsuji S, Kamatani N, Thuillet R, Tu L, Humbert M, Fukuda K, Sano M	A genome-wide association analysis identifies PDE1A DNAJC10 locus on chromosome 2 associated with idiopathic pulmonary arterial hypertension in a Japanese population.	Oncotarget	8(43)	74917-74926	2017
Shirakawa K, Endo J, Katsumata Y, Yamamoto T, Kataoka M, Isobe S, Yoshida N, Fukuda K, Sano M	Negative legacy of obesity.	PLoS One	12(10)	e0186303	2017

Tanaka H, Kataoka M, Isobe S, Yamamoto T, Shirakawa K, Endo J, Satoh T, Hakamata Y, Kobayashi E, Sano M, Fukuda K	Therapeutic impact of dietary vitamin D supplementation for preventing right ventricular remodeling and improving survival in pulmonary hypertension.	PLoS One	12(7)	e0180615	2017
Matsuoka T, Suzuki M, Sano M, Hayashida K, Tamura T, Homma K, Fukuda K, Sasaki J	Hydrogen gas inhalation inhibits progression to the "irreversible" stage of shock after severe hemorrhage in rats.	J Trauma Acute Care Surg	83(3)	469-475	2017
Katsumata Y, Sano F, Abe T, Tamura T, Fujisawa T, Shiraishi Y, Kohsaka S, Ueda I, Homma K, Suzuki M, Okuda S, Maekawa Y, Kobayashi E, Hori S, Sasaki J, Fukuda K, Sano M	The Effects of Hydrogen Gas Inhalation on Adverse Left Ventricular Remodeling After Percutaneous Coronary Intervention for ST-Elevated Myocardial Infarction - First Pilot Study in Humans.	Circ	81(7)	940-947	2017
Kakefuda Y, Hayashida K, Yamada Y, Yashima F, Inohara T, Yanagisawa R, Tanaka M, Arai T, Kawakami T, Maekawa Y, Tsuruta H, Itabashi Y, Murata M, Sano M, Okamoto K, Yoshitake A, Shimizu H, Jinzaki M, Fukuda K	Impact of Subclinical Vascular Complications Detected by Systematic Postprocedural Multidetector Computed Tomography After Transcatheter Aortic Valve Implantation Using Balloon-Expandable Edwards SAPIEN XT Heart Valve.	Am J Cardiol	119(7)	1100-1105	2017
Ono T, Kamimura N, Matsuhashi T, Nagai T, Nishiyama T, Endo J, Hishiki T, Nakanishi T, Shimizu N, Tanaka H, Ohta S, Suematsu M, Ieda M, Sano M, Fukuda K, Kaneda R	The histone 3 lysine 9 methyltransferase inhibitor chaetocin improves prognosis in a rat model of high salt diet-induced heart failure.	Sci Rep	7	39752	2017
Tamura T, Hayashida K, Sano M, Onuki S, Suzuki M	Efficacy of inhaled HYdrogen on neurological outcome following BRain Ischemia During post-cardiac arrest care (HYBRID II trial): study protocol for a randomized controlled trial.	Trials	18(1)	488	2017
Nakamura T, Masumoto A, Tahara N, Kuroda Y, Fukumoto Y	Acute heart failure caused by mechanical valve leaflet dislodgment at the mitral position.	Eur Heart J	38(10)	761	2017
Nakamura T, Tahara N, Tahara A, Honda A, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Kumagai E, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Igata S, Fukumoto Y	Myocardial metabolic improvement prior to electrocardiographic or volumetric changes of the right ventricle in pulmonary arterial hypertension.	J Nucl Cardiol	25(1)	358-359	2018
Tanabe N, Ikeda S, Tahara N, Fukuda K, Hatano M, Ito H, Nakayama T, Anzai T, Hashimoto A, Inoue T,	Efficacy and Safety of an Orally Administered Selective Prostacyclin Receptor Agonist, Selexipag, in Japanese Patients With Pulmonary Arterial Hypertension.	Circ J	81(9)	1360-1367	2018

Kajinami K, Kihara Y, Kinoshita H, Kuwahara K, Murohara T, Okazaki O, Sakai S, Satoh T, Takeda Y, Takeishi Y, Taniguchi M, Watanabe H, Yamamoto T, Yamauchi-Takahara K, Yoshioka K, Sasayama S					
Tahara A, Tahara N, Yamagishi SI, Honda A, Igata S, Nitta Y, Bekki M, Nakamura T, Sugiyama Y, Sun J, Takeuchi M, Shimizu M, Yamazaki H, Fukami K, Fukumoto Y	Ratio of serum levels of AGEs to soluble RAGE is correlated with trimethylamine-N-oxide in non-diabetic subjects.	Int J Food Sci Nutr	68(8)	1013-1020	2017
Nakamura T, Tahara N, Tahara A, Honda A, Igata S, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Kumagai E, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Kato S, Tanaka H, Fukumoto Y	Right ventricular workload assessed by FDG-PET in a patient with residual VSD and infundibular pulmonary stenosis after repair of tetralogy of Fallot.	J Nucl Cardiol			2017
Iwanaga J, Watanabe K, Saga T, Tahara N, Tabira Y, Sakuragi A, Kaji K, Takahashi K, Yamaki KI	Anatomical and Radiological Analyses of L-shaped Kidney with Vascular Anomalies.	Kurume Med J	64(1.2)	21-24	2018
Nakamura T, Ogo T, Tahara N, Fukui S, Tsuji A, Ueda J, Fukumoto Y, Nakanishi N, Ogawa H, Yasuda S	Thalidomide for Hereditary Hemorrhagic Telangiectasia With Pulmonary Arterial Hypertension.	Circ J	82(4)	1205-1207	2018
Yamaki T, de Haas HJ, Tahara N, Petrov A, Mohar D, Haider N, Zhou J, Tahara A, Takeishi Y, Boersma HH, Scarabelli T, Kini A, Strauss HW, Narula J	Cardioprotection by minocycline in a rabbit model of ischemia/reperfusion injury: Detection of cell death by in vivo ¹¹¹ In-GSAO SPECT.	J Nucl Cardiol	25(1)	94-100	2018
Saku K, Tahara N, Takagi K, Imai S, Takaseya T, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H	Inflammatory activity of degenerated Freestyle valve 17 years after ROSS procedure.	J Nucl Cardiol			2017
Chibana H, Tahara N, Itaya N, Ishimatsu T, Sasaki M, Sasaki M, Nakayoshi T, Ohtsuka M, Yokoyama S, Sasaki KI, Ueno T, Fukumoto Y	Pulmonary artery dysfunction in chronic thromboembolic pulmonary hypertension.	Int J Cardiol Heart Vasc	17	30-32	2017
Saku K, Shintani Y, Tahara N, Kikusaki S, Imai S, Shojima T, Takagi K, Kurata S,	Inflammatory reaction of a pericardial foreign body after cardiac surgery.	J Nucl Cardiol			2018

Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H					
Kaida H, Azuma K, Toh U, Kawahara A, Sadashima E, Hattori S, Akiba J, Tahara N, Rominger A, Ishii K, Murakami T, Ishibashi M	Correlations between dual-phase 18F-FDG uptake and clinicopathologic and biological markers of breast cancer.	Hell J Nucl Med	21(1)	35-42	2018
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Honda A, Igata S, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Tanaka H, Suda K, Fukumoto Y	Anti-inflammatory effect of statin in coronary aneurysms late after Kawasaki disease.	J Nucl Cardiol			2018
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Igata S, Honda A, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kumashiro Y, Mastui T, Fukumoto Y, Yamagishi SI	Switching dipeptidyl peptidase-4 inhibitors to tofogliflozin, a selective inhibitor of sodium-glucose cotransporter 2 improves arterial stiffness evaluated by cardio-ankle vascular index in patients with type 2 diabetes: a pilot study.	Curr Vasc Pharmacol		in press	2018
田原 宜広, 田原 敦子, 本多 亮博, 戸次 宗久, 杵山 陽一, 孫 佳慧, 中村知久, 井形 幸代, 福本 義弘	血管炎症の画像診断 Positron emission tomography による評価.	別冊 BIOClinica, 慢性炎症と疾患, 特集「心臓と血管 (生活習慣病)」	第 18 号 7(1)	86-93	2018
Endo Y, Hasegawa K, Nomura R, Arishima H, Kikuta KI, Yamashita T, Inoue Y, Ueda M, Ando Y, Wilson MR, Hamano T, Nakamoto Y, Naiki H	Apolipoprotein E and clusterin inhibit the early phase of amyloid- β aggregation in an in vitro model of cerebral amyloid angiopathy.	Acta Neuropathol Commun	7(1)	12	2019
Adachi M, Noji M, So M, Sasahara K, Kardos J, Naiki H, Goto Y	Aggregation-phase diagrams of β 2-microglobulin reveal temperature and salt effects on competitive formation of amyloids versus amorphous aggregates.	J Biol Chem	293(38)	14775-14785	2018
Endo Y, Hasegawa K, Nomura R, Arishima H, Kikuta KI, Yamashita T, Inoue Y, Ueda M, Ando Y, Wilson MR, Hamano T, Nakamoto Y, Naiki H	Apolipoprotein E and clusterin inhibit the early phase of amyloid- β aggregation in an in vitro model of cerebral amyloid angiopathy.	Acta Neuropathol Commun	7(1)	12	2019
Nakamura M, Misumi Y, Nomura T, Oka W, Isoguchi A, Kanenawa K, Masuda T, Yamashita T, Inoue Y, Ando Y, Ueda M	Extreme Adhesion Activity of Amyloid Fibrils Induces Subcutaneous Insulin Resistance.	Diabetes	68(3)	609-616	2019

Kameyama H, Uchimura K, Yamashita T, Kuwabara K, Mizuguchi M, Hung SC, Okuhira K, Masuda T, Kosugi T, Ohgita T, Saito H, Ando Y, Nishitsuji K	The accumulation of heparan sulfate S-domains in kidney transthyretin deposits accelerates fibril formation and promotes cytotoxicity.	Am J Pathol	189(2)	308-319	2019
Kato TS, Ikeda N, Maurer MS, Ando Y, Tanno K	Transthyretin stabilizer is associated with expanding apical sparing area and improving global cardiac function in a patient with wild-type cardiac amyloidosis.	Circ J	83(3)	690	2019
Tasaki M, Ueda M, Hoshii Y, Mizukami M, Matsumoto S, Nakamura M, Yamashita T, Ueda A, Misumi Y, Masuda T, Inoue Y, Torikai T, Nomura T, Tsuda Y, Kanenawa K, Isoguchi A, Okada M, Matsui H, Obayashi K, Ando Y	A novel age-related venous amyloidosis derived from EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1.	J Pathol			2018 in press
Yamamoto H, Hashimoto T, Kawamura S, Hiroe M, Yamashita T, Ando Y, Yokochi T	Hereditary cardiac amyloidosis associated with Pro24Ser transthyretin mutation: a case report.	J Med Case Rep	12(1)	370	2018
Tsuda Y, Yamanaka K, Toyoshima R, Ueda M, Masuda T, Misumi Y, Ogura T, Ando Y	Development of transgenic Caenorhabditis elegans expressing human transthyretin as a model for drug screening.	Sci Rep	8(1)	17884	2018
Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Masuda T, Ando Y	Origin of sporadic late-onset hereditary ATTR Val30Met amyloidosis in Japan.	Amyloid	25(3)	143-147	2018
Masuda T, Ueda M, Kitajima M, Morita K, Misumi Y, Yamashita T, Obayashi K, Yamashita Y, Ando Y	Teaching NeuroImages: Morphology of lumbosacral dorsal root ganglia and plexus in hereditary transthyretin amyloidosis.	Neurology	91(19)	e1834-e1835	2018
Hirakawa K, Takashio S, Marume K, Yamamoto M, Hanatani S, Yamamoto E, Sakamoto K, Izumiya Y, Kaikita K, Oda S, Utsunomiya D, Shiraishi S, Ueda M, Yamashita T, Yamashita Y, Ando Y, Tsujita K	Non-Val30Met mutation, septal hypertrophy, and cardiac denervation in patients with mutant transthyretin amyloidosis.	ESC Heart Fail	6(1)	122-130	2018
Okuda Y, Yamada T, Ueda M, Ando Y	First nationwide survey of 199 patients with amyloid A amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(23)	3351-3355	2018
Nakano Y, Tadokoro K, Ohta Y, Sato K, Takemoto M, Hishikawa N, Yamashita T, Yamashita T, Ando Y, Abe K	Two cases of late onset familial amyloid polyneuropathy with a Glu61Lys transthyretin variant.	J Neurol Sci	390	22-25	2018

Ikeda T, Masuda T, Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Shinriki S, Ando Y	Unwanted road to anaemia in transthyretin familial amyloid polyneuropathy may continue irrespective of tafamidis treatment.	Ann Clin Biochem	55(5)	571-575	2018
Tsuda N, Shiraishi S, Oda S, Ogasawara K, Sakamoto F, Tomiguchi S, Fujisue K, Takashio S, Izumiya Y, Tsujita K, Ando Y, Yamashita Y	Utility of single-photon emission computed tomography/computed tomography fusion imaging with 99mTc-pyrophosphate scintigraphy in the assessment of cardiac transthyretin amyloidosis.	Circ J	82(7)	1970-1971	2018
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Goto S, Fujii H, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y	Multicentre cross-sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology (Carlton)	23(7)	640-645	2018
山下太郎, 植田光晴, 安東由喜雄	手根管症候群に潜む疾患の鑑別と治療 TTR-FAP: トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー	末梢神経	29(2)	224-231	2018
三隅洋平, 安東由喜雄	siRNA を用いた核酸医薬品の開発状況	Medical Science Digest	45(1)	17-20	2019
山下太郎, 安東由喜雄	アミロイドーシスの最近の知見	皮膚病診療	40(11)	1086-1092	2018
植田光晴, 安東由喜雄	遺伝性ニューロパチー 家族性アミロイドポリニューロパチー	Clinical Neuroscience	36(9)	1075-1079	2018
植田光晴, 三隅洋平, 増田曜章, 津田幸元, 井上泰輝, 野村隼也, 山下太郎, 安東由喜雄	トランスサイレチンフラグメントのアミロイド形成および細胞毒性の解析	末梢神経	29(1)	42-49	2018
三隅洋平, 安東由喜雄	主要疾患としびれ感、その対応 アミロイドニューロパチー	Clinical Neuroscience	36(4)	464-466	2018
Buxbaum JN, Brannagan III TH, Cisneros-Barroso E, Buades J, Conceição I, Kyriakides T, Obici L, Merlini G, Planté-Bordeneuve V, Rousseau A, Sekijima Y, Waddington M, Yamada M	Transthyretin deposition in the eye in the era of effective therapy for hereditary amyloid polyneuropathy.	Amyloid	24	1-5	2019
Hamaguchi T, Komatsu J, Sakai K, Noguchi-Shinohara M, Aoki S, Ikeuchi T, Yamada M	Cerebral hemorrhagic stroke associated with cerebral amyloid angiopathy in young adults about 3 decades after neurosurgeries in their infancy.	J Neurol Sci	399	3-5	2019
Miyake Z, Tomidokoro Y, Tsurubuchi T, Matsumura A, Sakamoto N, Noguchi M, Tamaoka A	Intravascular large B-cell lymphoma presenting with hearing loss and dizziness: A case report.	Medicine (Baltimore)	98(7)	e14470	2019

Shiraiwa N, Tamaoka A, Ohkoshi N	Clinical features of drug-induced Parkinsonism.	Neurol Int	10(4)	7877	2018
Yamamoto F, Taniguchi K, Mamada N, Tamaoka A, Kametani F, Lakshmana MK, Araki W	TFEB-mediated enhancement of the autophagy-lysosomal pathway dually modulates the process of amyloid β -protein generation in neurons.	Neuroscience	402	11-22	2019
Tsuji H, Ayako S, Takayashiki N, Irie T, Itoi S, Kodama T, Kaji Y, Matsuoka R, Mashiko R, Shibata Y, Ishii A, Siato Y, Tamaoka A	Meningeal carcinomatosis presenting with leukoencephalopathy-like imaging findings.	eNeurologicalSci	14	21-23	2018
Nakamagoe K, Yamada S, Kawakami R, Miyake Z, Tozaka N, Okune S, Takeda H, Koganezawa T, Tamaoka A	Vestibular dysfunction as cortical damage with amyotrophic lateral sclerosis.	J Neurol Sci	397	4-8	2019
Tomono T, Hirai Y, Okada H, Miyagawa Y, Adachi K, Sakamoto S, Kawano Y, Chono H, Mineno J, Ishii A, Shimada T, Onodera M, Tamaoka A, Okada T	Highly efficient ultracentrifugation-free chromatographic purification of recombinant AAV serotype 9.	Mol Ther Methods Clin Dev	11	180-190	2018
Hosaka T, Yamashita T, Teramoto S, Hirose N, Tamaoka A, Kwak S	ADAR2-dependent A-to-I RNA editing in the extracellular linear and circular RNAs.	Neurosci Res		in press	2018
Miyake Z, Ishii K, Tamaoka A	Hypothyroidism induced by phenytoin and gabapentin: A Case Report.	Medicine (Baltimore)	97(43)	e12938	2018
Miyake Z, Nakamagoe K, Ezawa N, Yoshinaga T, Hashimoto R, Sato T, Sekijima Y, Tamaoka A	Late-onset transthyretin (TTR)-familial amyloid polyneuropathy (FAP) with a long disease duration from non-endemic areas in Japan.	Intern Med	58(5)	713-718	2019
Yamada E, Ishikawa E, Watanabe R, Matsumura H, Sakamoto N, Ishii A, Tamaoka A, Hattori K, Obara N, Chiba S, Nakamagoe K, Matsuda M, Tsurubuchi T, Tomidokoro Y, Akutsu H, Zaboronok A, Shibuya M, Takano S, Matsumura A	Random skin biopsies before brain biopsy for intravascular large B-cell lymphoma.	World Neurosurg	121	e364-e369	2019
Ishii K, Nemoto K, Iwasaki N, Takeda T, Masuda T, Shibata Y, Tamaoka A	Decreased regional cerebral blood flow in patients with diphenylarsinic acid intoxication.	Eur J Neurol	26(1)	136-141	2019
Terada M, Suzuki G, Nonaka T, Kametani F, Tamaoka A, Hasegawa M	The effect of truncation on prion-like properties of α -synuclein.	J Biol Chem	293(36)	13910-13920	2018

Nakamagoe K, Yanagiha H, Miyake Z, Kondo Y, Hiyama T, Ishii A, Kaji Y, Oshika T, Sumida T, Tamaoka A	Monocular oculomotor nerve disorder manifesting as cranial neuropathy in systemic lupus erythematosus.	Intern Med	57(23)	3445-3449	2018
Miyake Z, Ishii K, Matsuo H, Higuchi O, Tamaoka A	Isolated bilateral abducens paralysis without ptosis in an anti-LDL receptor-related protein 4 antibody-positive patient treated effectively with steroid-pulse therapy.	Neurol Sci	390	42-43	2018
Masuda T, Ishii K, Morishita Y, Iwasaki N, Shibata Y, Tamaoka A	Hepatic histopathological changes and dysfunction in primates following exposure to organic arsenic diphenylarsinic acid.	J Toxicol Sci	43(5)	291-298	2018
Kuwabara S, Misawa S, Mori M, Iwai Y, Ochi K, Suzuki H, Nodera H, Tamaoka A, Iijima M, Toda T, Yoshikawa H, Kanda T, Sakamoto K, Kusunoki S, Sobue G, Kaji R; Glovenin-I MMN Study Group	Intravenous immunoglobulin for maintenance treatment of multifocal motor neuropathy: A multi-center, open-label, 52-week phase 3 trial.	J Peripher Nerv Syst	23(2)	115-119	2018
Yamada K, Shiraiishi H, Oki E, Ishige M, Fukao T, Hamada Y, Sakai N, Ochi F, Watanabe A, Kawakami S, Kuzume K, Watanabe K, Sameshima K, Nakamagoe K, Tamaoka A, Asahina N, Yokoshiki S, Miyakoshi T, Ono K, Oba K, Isoe T, Hayashi H, Yamaguchi S, Sato N	Open-label clinical trial of bezafibrate treatment in patients with fatty acid oxidation disorders in Japan.	Mol Genet Metab Rep	15	55-63	2018
Ishiura H, Doi K, Mitsui J, Yoshimura J, Matsukawa MK, Fujiyama A, Toyoshima Y, Kakita A, Takahashi H, Suzuki Y, Sugano S, Qu W, Ichikawa K, Yurino H, Higasa K, Shibata S, Mitsue A, Tanaka M, Ichikawa Y, Takahashi Y, Date H, Matsukawa T, Kanda J, Nakamoto FK, Higashihara M, Abe K, Koike R, Sasagawa M, Kuroha Y, Hasegawa N, Kanesawa N, Kondo T, Hitomi T, Tada M, Takano H, Saito Y, Sanpei K, Onodera O, Nishizawa M, Nakamura M, Yasuda	Expansions of intronic TTCA and TTTTA repeats in benign adult familial myoclonic epilepsy.	Nat Genet	50(4)	581-590	2018

T, Sakiyama Y, Otsuka M, Ueki A, Kaida KI, Shimizu J, Hanajima R, Hayashi T, Terao Y, Inomata-Terada S, Hamada M, Shirota Y, Kubota A, Ugawa Y, Koh K, Takiyama Y, Ohsawa-Yoshida N, Ishiura S, Yamasaki R, Tamaoka A, Akiyama H, Otsuki T, Sano A, Ikeda A, Goto J, Morishita S, Tsuji S					
森山哲也, 中馬越清隆, 玉岡晃	バセドウ病を合併し、抗 CCP 抗体が陽性であった無菌性髄膜炎	日本医事新報	4949	10-11	2019
武田勇人, 三宅善嗣, 辻浩史, 玉岡晃	仙骨硬膜外ブロック後下肢運動感覚障害の造悪が認められた脊髄動静脈瘻	日本医事新報	4936	10-11	2018
玉岡晃	認知症の脳脊髄液診断・実施診療のための最新認知症学	日本臨床	76(増刊号 1)	44-49	2018
Preishe O, Schultz SA, Apel A, Kuhle J, Kaeser SA, Barro C, Gräber S, Kuder-Buletta E, LaFougere C, Laske C, Vöglein J, Levin J, Masters CL, Martins R, Schofield PR, Rossor MN, Graff-Radford NR, Salloway S, Ghetti B, Ringman JM, Noble JM, Chhatwal J, Goate AM, Benzinger TLS, Morris JC, Bateman RJ, Wang G, Fagan AM, McDade EM, Gordon BA, Jucker M; Dominantly Inherited Alzheimer Network.	Serum neurofilament dynamics predicts neurodegeneration and clinical progression in presymptomatic Alzheimer's disease.	Nat Med	25(2)	227-283	2019
Seino Y, Nakamura T, Kawarabayashi T, Hirohata M, Narita S, Wakasaya Y, Kaito K, Ueda T, Harigaya Y, Shoji M.	Cerebrospinal fluid and plasma biomarkers in neurodegenerative diseases.	J Alzheimers Dis	68(1)	395-404	2019
Nakamura T, Kawarabayashi T, Seino Y, Hirohata M, Nakahata N, Narita S, Itoh K, Nakaji S, Shoji M.	Aging and APOE-ε4 are determinative factors of plasma Aβ42 levels.	Ann Clin Transl Neurol	5(10)	1184-1191	2018
Iwatsubo T, Iwata A, Suzuki K, Ihara R, Arai H, Ishii K, Senda M, Ito	Japanese and North American Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative studies: Harmonization for	Alzheimers Dement	14(8)	1077-1087	2018

K, Ikeuchi T, Kuwano R, Matsuda H; Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative, Sun CK, Beckett LA, Petersen RC, Weiner MW, Aisen PS, Donohue MC; Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative.	international trials.				
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Goto S, Fujii H, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y.	Multicentre cross-sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology (Carlton)	23(7)	640-645	2018
Okuda Y, Yamada T, Ueda M, Ando Y	First nationwide survey of 199 patients with amyloid A amyloidosis in Japan.	Intern Med	57	3351-3355	2018
Tanaka M, Kawakami T, Okino N, Sasaki K, Nakanishi K, Takase H, Yamada T, Mukai T	Acceleration of amyloid fibril formation by carboxyl-terminal truncation of human serum amyloid A.	Arch Biochem Biophys	639	9-15	2018
Ishida K, Ashizawa N, Matsumoto K, Kobashi S, Kurita N, Shigematsu T, Iwanaga T	Novel bisphosphonate compound FYB-931 preferentially inhibits aortic calcification in vitamin D3-treated rats.	J Bone Miner Metab		in press	2019
Kawakami K, Ohya M, Shigematsu T.	The prevention and treatment of vascular calcification.	Clin Calcium	29(2)	231-236	2019
Shoji T, Inaba M, Fukagawa M, Ando R, Emoto M, Fujii H, Fujimori A, Fukui M, Hase H, Hashimoto T, Hirakata H, Honda H, Hosoya T, Ikari Y, Inaguma D, Inoue T, Isaka Y, Iseki K, Ishimura E, Itami N, Ito C, Kakuta T, Kawai T, Kawanishi H, Kobayashi S, Kumagai J, Maekawa K, Masakane I, Minakuchi J, Mitsui K, Mizuguchi T, Morimoto S, Murohara T, Nakatani T, Negi S, Nishi S, Nishikawa M, Ogawa T, Ohta K, Ohtake T, Okamura M, Okuno S, Shigematsu T, Sugimoto T, Suzuki M, Tahara H, Takemoto Y, Tanaka K, Tominaga Y, Tsubakihara Y, Tsujimoto T, Tsuruya	Effect of oral alfacalcidol on clinical outcomes in patients without secondary hyperparathyroidism receiving maintenance hemodialysis: The J-DAVID randomized clinical trial.	JAMA	320(22)	2325-2334	2018

K, Ueda S, Watanabe Y, Yamagata K, Yamakawa T, Yano S, Yokoyama K, Yorioka N, Yoshiyama M, Nishizawa Y					
Toshitsugu Sugimoto, Daisuke Inoue, Masayuki Maehara, Ichiro Oikawa, Takashi Shigematsu, Yoshiki Nishizawa	Efficacy and Safety of Once-Monthly Risedronate in Osteoporosis Subjects with Mild to Moderate Chronic Kidney Disease: A Post Hoc Subgroup Analysis of a Phase III Trial in Japan.			in press	2019
Shinichi Nishi, Junichi Hoshino, Suguru Yamamoto, Shunsuke Goto, Hideki Fujii, Yoshifumi Ubara, Yoshihiro Motomiya, Hiroyuki Morita, Kenmei Takaichi, Kunihiro Yamagata, Takashi Shigematsu, Mitsuharu Ueda, Yukio Ando	Multicentre cross-sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology	23(7)	640-645	2018
Masaki Ohya, Mitsuru Yashiro, Tomohiro Sonou, Kouji Okuda, Toru Mima, Yoshinori Tone, Shigeo Negi, Yasushi Saika, Takashi Shigematsu	Intravenous maxacalcitol therapy correlates with serum fibroblast growth factor 23 levels in hemodialysis patients independent of serum phosphate or calcium levels.	Contrib Nephrol	196	44-51	2018
Yuko Iwashita, Masaki Ohya, Mitsuru Yashiro, Tomohiro Sonou, Kazuki Kawakami, Yuri Nakashima, Takuro Yano, Yu Iwashita, Toru Mima, Shigeo Negi, Kaoru Kubo, Koichi Tomoda, Toshitaka Odamaki, Takashi Shigematsu	Dietary changes involving Bifidobacterium longum and other nutrients delays CKD progression.	Am J Nephrol	47(5)	325-332	2018
Takashi Shigematsu, Masafumi Fukagawa, Keitaro Yokoyama, Takashi Akiba, Akifumi Fujii, Motoi Odani, Tadao Akizawa, ONO-5163 Study Group	Long-term effects of etelcalcetide as intravenous calcimimetic therapy in hemodialysis patients with secondary hyperparathyroidism.	Clin Exp Nephrol	22	426-436	2018
Y Okuda, T Yamada, M Ueda, Y Ando	First nationwide survey of 199 reactive amyloid A amyloidosis in Japan.	Internal Medicine	57	3351-3352	2018
Y Okuda	AA amyloidosis – Benefits and prospects of IL-6 Inhibitors.	Mod Rheumatol		DOI: 10.1080/14397595.2018.1515145	2018

S Tsujimoto, S Mokuda, K Matoba, A Yamada, K Jouyama, Y Murata, Y Ozaki, T Ito, S Nomura, Y Okuda	The prevalence of endoscopic gastric mucosal damage in patients with rheumatoid arthritis	PLoS One	13(7)	e0200023	2018
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekishima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide Survey of 741 Patients with Systemic Amyloid Light-chain Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(2)	181-187	2018
Eri Fujii E, Inada Y, Kakoki M, Nishimura N, Endo S, Fujiwara S, Wada N, Kawano Y, Okuno Y, Sugimoto T, Hata H.	Bufalin induces DNA damage response under hypoxic condition in myeloma cells.	Oncol Lett	15(5)	6443-6449	2018
Kasamatsu T, Ozaki S, Saitoh T, Konishi J, Sunami K, Itagaki M, Asaoku H, Cho T, Handa H, Hagiwara S, Wakayama T, Negoro A, Takezako N, Harada N, Kuroda Y, Nakaseko C, Miyake T, Inoue N, Hata H, Shimazaki C, Ohno T, Kuroda J, Murayama T, Kobayashi T, Abe M, Ishida T, Nagura E, Shimizu K.	Unsuppressed serum albumin levels may jeopardize the clinical relevance of the international staging system to patients with light chain myeloma.	Hematol Oncol	36(5)	792-800	2018
Oda S, Nakaura T, Utsunomiya D, Nakaura T, Takashio S, Izumiya Y, Tsujita K, Ueda M, Yamashita T, Ando Y, Kawano Y, Okuno Y, Hata H, Yamashita Y.	Role of Noninvasive Diagnostic Imaging in Cardiac Amyloidosis: A Review	Cardiovascular Imaging Asia	2(2)	97-106	2018
Endo S, Nishimura N, Kawano Y, Ueno N, Ueno S, Tatetsu H, Komohara Y, Takeya M, Hata H, Mitsuya H, Masao M.	MUC1/KL-6 expression confers an aggressive phenotype upon myeloma cells.	Biochem Biophys Res Commun	507 (1-4)	246-252	2018
河野和, 松岡雅雄, 畑裕之	AL アミロイドーシスの診断と治療の進歩	日本臨床	76(7)	1242□ 1248	2018
Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Evolution of amyloid fibrils in hereditary transthyretin amyloidosis: an ultrastructural study.	Amyloid			in press
Koike H, Nakamura T, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Cardiac and peripheral vasomotor autonomic functions in hereditary transthyretin amyloidosis with non-Val30Met mutation.	Amyloid			in press

Koike H, Nakamura T, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Yasuda T, Mukai E, Date Y, Shiomi K, Nakazato M, Katsuno M, Sobue G	Common clinicopathological features in late-onset hereditary transthyretin amyloidosis (Ala97Gly, Val94Gly, and Val30Met).	Amyloid			in press
Koike H, Katsuno M	Ultrastructure in transthyretin amyloidosis: from pathophysiology to therapeutic insights.	Biomedicine s	7(1)	11	2019
Koike H, Katsuno M, Sobue G	New teased-fibre definitions represent specific mechanisms of neuropathy.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	90(2)	124	2019
Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Ultrastructural mechanisms of macrophage-induced demyelination in CIDP.	Neurology	91(23)	1051-1060	2018
Koike H, Katsuno M, Sobue G	Deciphering mechanism and spectrum of chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy by morphology.	Clin Exp Neuroimmunol	9(1)	35-46	2018
Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Sakurai T, Shimohata T, Katsuno M, Sobue G	The morphology of amyloid fibrils and their impact on tissue damage in hereditary transthyretin amyloidosis: An ultrastructural study.	J Neurol Sci	394	99-106	2018
Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Atsuta N, Nakamura T, Hiayama M, Ogata H, Yamasaki R, Kira JI, Katsuno M, Sobue G	Restoration of a conduction block after the long-term treatment of CIDP with anti-neurofascin 155 antibodies: follow-up of a case over 23 years.	Intern Med	57	2061-2066	2018
Koike H, Yasuda T, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Sobue G, Katsuno M	Systemic angiopathy and axonopathy in hereditary transthyretin amyloidosis with Ala97Gly (p. Ala117Gly) mutation: a post-mortem analysis.	Amyloid	25(2)	141-142	2018
Koike H, Nakamura T, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Widespread cardiac and vasomotor autonomic dysfunction in von-Val30Met hereditary transthyretin amyloidosis.	Intern Med	57(23)	3365-3370	2018
Nakamura T, Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Cardiovascular autonomic functions in late-onset hereditary transthyretin amyloidosis with Val30Met mutation.	Amyloid			in press
Adams D, Koike H, Slama M, Coehlo T	Familial amyloid polyneuropathies: a model of medical progress for a fatal disease.	Nat Rev Neurol			in press
Kondo N, Tohnai G, Sahashi K, Iida M, Nakatsuji J, Tsutsumi Y, Hashizume A, Adachi H, Koike H, Shinjo K, Kondo Y, Sobue G, Katsuno M	DNA methylation inhibitor attenuates polyglutamine-induced neurodegeneration by regulating Hes5.	EMBO Mol Med			in press
Ando T, Iijima M, Fukami Y, Nishi R, Ikeda S, Yokoi S, Kawagashira Y, Koike H, Muro Y,	Vasculitic neuropathy with anti-phosphatidylserine/prothrombin complex antibody.	Muscle Nerve			in press

Katsuno M					
Misawa S, Kuwabara S, Sato Y, Yamaguchi N, Nagashima K, Katayama K, Sekiguchi Y, Iwai Y, Amino H, Suichi T, Yokota T, Nishida Y, Kanouchi T, Kohara N, Kawamoto M, Ishii J, Kuwahara M, Suzuki H, Hirata K, Kokubun N, Masuda R, Kaneko J, Yabe I, Sasaki H, Kaida KI, Takazaki H, Suzuki N, Suzuki S, Nodera H, Matsui N, Tsuji S, Koike H, Yamasaki R, Kusunoki S; Japanese Eculizumab Trial for GBS (JET-GBS) Study Group	Safety and efficacy of eculizumab in Guillain-Barré syndrome: a multicentre, double-blind, randomised phase 2 trial.	Lancet Neurol	17(6)	519-529	2018
Sekijima Y, Yazaki M, Ueda M, Koike H, Yamada M, Ando Y	First nationwide survey on systemic wild-type ATTR amyloidosis in Japan.	Amyloid	25(1)	8-10	2018
Ikumi K, Tsuboi T, Atsuta N, Takeuchi K, Koike H, Katsuno M	Long-standing overt ventriculomegaly without aqueductal stenosis: a case report.	Neurol Clin Neurosci	6(2)	42-44	2018
Sekijima Y, Ueda M, Koike H, Misawa S, Ishii T, Ando Y	Diagnosis and management of transthyretin familial amyloid polyneuropathy in Japan: red-flag symptom clusters and treatment algorithm.	Orphanet J Rare Dis	13(1)	6	2018
Sato T, Terasawa Y, Higa H, Matsuno H, Arai A, Omoto S, Mitsumura H, Toyoda C, Koike H, Iguchi Y	Nerve ultrasound, electrophysiological, and clinical changes in treatment-naive chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: a case report.	J Clin Neurophysiol	36(1)	82-84	2019
Watanabe E, Fujita T, Shimono M, Koike H, Yasumoto S, Hirose S	Recurrent autonomic and sensory neuropathy in a patient with anti-ganglionic acetylcholine receptor antibodies.	eNeurologicalSci	12	36-38	2018
小池春樹	体幹部のニューロパチー .	脊椎脊髄ジャーナル	32(1)	27-32	2019
小池春樹	ジカウイルスとギラン・バレー症候群 .	BRAIN and NERVE	70(2)	113-120	2018
小池春樹	トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー (TTR-FAP) ; 診断と新規治療法 .	循環器内科	84(4)	462-468	2018
小池春樹	ニューロパチー .	産科と婦人科	85(10)	1177-1181	2018

小池春樹	自己免疫性自律神経障害.	Clinical Neuroscience	36(9)	1042-1045	2018
小池春樹	急性自律神経性感覚性ニューロパチー.	自律神経	55(2)	116-119	2018
中村友彦、小池春樹、勝野雅央	ポリグルタミン病における末梢神経障害(SBMA と SCA3).	神経内科	89(5)	473-480	2018
Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekijima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y.	Nationwide Survey of 741 Patients with Systemic Amyloid Light-chain Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57	181-187	2018
Shintani Y, Okada A, Morita Y, Hamatani Y, Amano M, Takahama H, Amaki M, Hasegawa T, Ohta-Ogo K, Kanzaki H, Ishibashi-Ueda H, Yasuda S, Shimazaki C, Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y, Izumi C.	Monitoring treatment response to tafamidis by serial native T1 and extracellular volume in transthyretin amyloid cardiomyopathy.	ESC Heart Fail	6	232-236	2019
Iida S, Wakabayashi M, Tsukasaki K, Miyamoto K, Maruyama D, Yamamoto K, Takatsuka Y, Kusumoto S, Kuroda J, Ando K, Kikukawa Y, Masaki Y, Kobayashi M, Hanamura I, Asai H, Nagai H, Shimada K, Tsukamoto N, Inoue Y, Tobinai K	Bortezomib plus dexamethasone versus thalidomide plus dexamethasone for relapsed or refractory multiple myeloma.	Cancer Sci	109(5)	1552-1561	2018
Yoshida T, Ri M, Kinoshita S, Narita T, Totani H, Ashour R, Ito A, Kusumoto S, Ishida T, Komatsu H, Iida S	Low expression of neural adhesion molecule, CD56, is associated with poor efficacy of bortezomib plus dexamethasone therapy in multiple myeloma.	PLoS One	13(5)	e0196780	2018
Kinoshita S, Ri M, Kanamori T, Aoki S, Yoshida T, Narita T, Totani H, Ito A, Kusumoto S, Ishida T, Komatsu H, Iida S	Potent antitumor effect of combination therapy with sub-optimal doses of Akt inhibitors and pomalidomide plus dexamethasone in multiple myeloma.	Oncol Lett	15(6)	9450-9456	2018
Endo Y, Hasegawa K, Nomura R, Arishima H, Kikuta KI, Yamashita T, Inoue Y, Ueda M, Ando Y, Wilson MR, Hamano T, Nakamoto Y, Naiki H	Apolipoprotein E and clusterin inhibit the early phase of amyloid- β aggregation in an in vitro model of cerebral amyloid angiopathy.	Acta Neuropathol Commun	7(1)	12	2019

Nakamura M, Misumi Y, Nomura T, Oka W, Isoguchi A, Kanenawa K, Masuda T, Yamashita T, Inoue Y, Ando Y, Ueda M	Extreme Adhesion Activity of Amyloid Fibrils Induces Subcutaneous Insulin Resistance.	Diabetes	68(3)	609-616	2019
Tasaki M, Ueda M, Hoshii Y, Mizukami M, Matsumoto S, Nakamura M, Yamashita T, Ueda A, Misumi Y, Masuda T, Inoue Y, Torikai T, Nomura T, Tsuda Y, Kanenawa K, Isoguchi A, Okada M, Matsui H, Obayashi K, Ando Y	A novel age-related venous amyloidosis derived from EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1.	J Pathol			2018 in press
Tsuda Y, Yamanaka K, Toyoshima R, Ueda M, Masuda T, Misumi Y, Ogura T, Ando Y	Development of transgenic <i>Caenorhabditis elegans</i> expressing human transthyretin as a model for drug screening.	Sci Rep	8(1)	17884	2018
Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Masuda T, Ando Y	Origin of sporadic late-onset hereditary ATTR Val30Met amyloidosis in Japan.	Amyloid	25(3)	143-147	2018
Masuda T, Ueda M, Kitajima M, Morita K, Misumi Y, Yamashita T, Obayashi K, Yamashita Y, Ando Y	Teaching NeuroImages: Morphology of lumbosacral dorsal root ganglia and plexus in hereditary transthyretin amyloidosis.	Neurology	91(19)	e1834-e1835	2018
Hirakawa K, Takashio S, Marume K, Yamamoto M, Hanatani S, Yamamoto E, Sakamoto K, Izumiya Y, Kaikita K, Oda S, Utsunomiya D, Shiraishi S, Ueda M, Yamashita T, Yamashita Y, Ando Y, Tsujita K	Non-Val30Met mutation, septal hypertrophy, and cardiac denervation in patients with mutant transthyretin amyloidosis.	ESC Heart Fail	6(1)	122-130	2018
Okuda Y, Yamada T, Ueda M, Ando Y	First Nationwide Survey of 199 Patients with Amyloid A Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(23)	3351-3355	2018
Ikeda T, Masuda T, Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Shinriki S, Ando Y	Unwanted road to anaemia in transthyretin familial amyloid polyneuropathy may continue irrespective of tafamidis treatment.	Ann Clin Biochem	55(5)	571-575	2018
Nishi S, Hoshino J, Yamamoto S, Goto S, Fujii H, Ubara Y, Motomiya Y, Morita H, Takaichi K, Yamagata K, Shigematsu T, Ueda M, Ando Y	Multicentre cross-sectional study for bone-articular lesions associated with dialysis related amyloidosis in Japan.	Nephrology (Carlton)	23(7)	640-645	2018
山下太郎, 植田光晴, 安東由喜雄	手根管症候群に潜む疾患の鑑別と治療 TTR-FAP: トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー	末梢神経	29(2)	224-231	2018

植田光晴, 安東由喜雄	遺伝性ニューロパチー 家族性アミロイドポリニューロパチー	Clinical Neuroscienc e	36(9)	1075-1079	2018
植田光晴, 三隅洋平, 増田曜章, 津田幸元, 井上泰輝, 野村隼也, 山下太郎, 安東由喜雄	トランスサイレチンフラグメントのアミロイド形成および細胞毒性の解析	末梢神経	29(1)	42-49	2018
Iwadate D, Hasegawa E, Hoshino J, Hayami N, Sumida K, Yamanouchi M, Sekine A, Kawada M, Hiramatsu R, Suwabe T, Sawa N, Yuasa M, Wake A, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K, Ubara Y.	Long-term Outcomes after VAD plus SCT Therapy in a Patient with AL Amyloidosis and Severe Factor X Deficiency.	Intern Med	57(3)	701-706	2018
Haku S, Wakui H, Azushima K, Haruhara K, Kinguchi S, Ohki K, Uneda K, Kobayashi R, Matsuda M, Yamaji T, Yamada T, Minegishi S, Ishigami T, Yamashita A, Ohashi K, Tamura K	Early Enhanced Leucine-Rich α -2-Glycoprotein-1 Expression in Glomerular Endothelial Cells of Type 2 Diabetic Nephropathy Model Mice.	Biomed Res Int		2817045	2018
Yabuuchi J, Hoshino J, Mizuno H, Ozawa Y, Sekine A, Kawada M, Sumida K, Hiramatsu R, Hayami N, Yamanouchi M, Hasegawa E, Suwabe T, Sawa N, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K, Ubara Y.	Immunoglobulin G subclass 3 in ISN/RPL lupus nephritis classification.	Clin Nephrol	91(1)	32-39	2019
Takada D, Hoshino J, Fujii T, Usui J, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K, Suzuki S, Yamagata K, Ubara Y.	Association between renal outcome and the number of steroid pulse therapies after tonsillectomy in patients with IgA nephropathy.	Clin Exp Nephrol	23(3)	335-341	2019
Hasegawa J, Hoshino J, Sekine A, Hayami N, Suwabe T, Sumida K, Mise K, Ueno T, Yamanouchi M, Hazue R, Sawa N, Ohashi K, Fujii T, Takaichi K, Ubara Y.	Clinical and histological features of antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis related to antithyroid drugs	Clin Nephrol	89(6)	438-444	2018
Hoshino J, Furuichi K, Yamanouchi M, Mise K, Sekine A, Kawada M, Sumida K, Hiramatsu R, Hasegawa E, Hayami N, Suwabe T, Sawa N, Hara S, Fujii T, Ohashi K, Kitagawa K, Toyama T, Shimizu M, Takaichi K, Ubara Y, Wada T.	A new pathological scoring system by the Japanese classification to predict renal outcome in diabetic nephropathy.	PLoS One	13(2)	e0190923	2018

Yamanouchi M, Hoshino J, Ubara Y, Takaichi K, Kinowaki K, Fujii T, Ohashi K, Mise K, Toyama T, Hara A, Kitagawa K, Shimizu M, Furuichi K, Wada T	Value of adding the renal pathological score to the kidney failure risk equation in advanced diabetic nephropathy.	PLoS One	13(1)	e0190930	2018
大橋健一	免疫染色によるアミロイドーシス病型診断、現状と将来の取り組み.	病理と臨床	36(7)	710-712	2018
Shiromaru-Sugimoto A, Murakami H, Futamura A, Honma M, Kuroda T, Kawamura M, Ono K	The subjective perception of past, present, and future time in patients with Alzheimer's disease: a qualitative study.	Neuropsychiatr Dis Treat	14	3185-3192	2018
Ono K	Alzheimer's disease as oligomeropathy.	Neurochem Int	119	57-70	2018
Watanabe-Nakayama T, Ono K	High-speed atomic force microscopy of individual amyloidogenic protein assemblies.	Methods Mol Biol	1814	201-212	2018
Shozawa H, Oguchi T, Tsuji M, Yano S, Kiuchi Y, Ono K	Supratherapeutic concentrations of cilostazol inhibits β -amyloid oligomerization in vitro.	Neurosci Lett	677	19-25	2018
二村明徳, 小野賢二郎	認知症関連疾患.	月刊レジデント	11(10)	82-89	2018
小野賢二郎, 山田正仁	アミロイド仮説は否定されるのか.	神経治療学	35(3)	182-186	2018
Sekijima Y, Yazaki M, Ueda M, Koike H, Yamada M, Ando Y	First nationwide survey on systemic wild-type ATTR amyloidosis in Japan	Amyloid	25(1)	8-10	2018
Sekijima Y, Ueda M, Koike H, Misawa S, Ishii T, Ando Y	Diagnosis and management of transthyretin familial amyloid polyneuropathy in Japan: red-flag symptom clusters and treatment algorithm.	Orphanet J Rare Dis	13(6)	doi:10.1186/s13023-017-0726-x	2018
Yazaki M, Yoshinaga T, Sekijima Y, Kametani F and Okumura N	Hereditary Fibrinogen A α -Chain Amyloidosis in Asia: Clinical and Molecular Characteristics.	Int J Mol Sci	19(1)	pii: E320 doi: 10.3390/ijms19010320	2018
Kishida D, Yazaki M, Nakamura A, Nomura F, Kondo T, Uehara T, Ikusaka M, Ohya A, Watanabe N, Endo R, Kawaai S, Shimojima Y, Sekijima Y	One novel and two uncommon MEFV mutations in Japanese patients with familial Mediterranean fever: a clinicogenetic study.	Rheumatol Int	38(1)	105-110	2018
Ezawa N, Katoh N, Oguchi K, Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y	Visualization of multiple organ amyloid involvement in systemic amyloidosis using ¹¹ C-PiB PET imaging.	Eur J Nucl Med Mol Imaging	45(3)	452-461	2018

Shimazaki C, Hata H, Iida S, Ueda M, Katoh N, Sekijima Y, Ikeda S, Yazaki M, Fukushima W, Ando Y	Nationwide Survey of 741 Patients with Systemic Amyloid Light-chain Amyloidosis in Japan.	Intern Med	57(2)	181-187	2018
Adams D, Gonzalez-Duarte A, O'Riordan WD, Yang CC, Ueda M, Kristen AV, Tournev I, Schmidt HH, Coelho T, Berk JL, Lin KP, Vita G, Attarian S, Planté-Bordeneuve V, Mezei MM, Campistol JM, Buades J, Brannagan TH 3rd, Kim BJ, Oh J, Parman Y, Sekijima Y, Hawkins PN, Solomon SD, Polydefkis M, Dyck PJ, Gandhi PJ, Goyal S, Chen J, Strahs AL, Nochur SV, Sweetser MT, Garg PP, Vaishnav AK, Gollob JA, Suhr OB	Patisiran, an RNAi therapeutic, for hereditary transthyretin amyloidosis.	N Engl J Med	379(1)	11-21	2018
Ishida M, Yamada Y, Mizutani T, Hara A, Sekijima Y, Ako J, Inomata T	Cardiac Amyloidosis Mimicking Dilated Cardiomyopathy But Showing Relative Apical Sparing of Longitudinal Strain.	Circ J	82(12)	3102-3103	2018
Benson MD, Buxbaum JN, Eisenberg DS, Merlini G, Saraiva MJM, Sekijima Y, Sipe JD, Westermark P	Amyloid nomenclature 2018: recommendations by the International Society of Amyloidosis (ISA) nomenclature committee.	Amyloid	25(4)	215-219	2018
Shintani Y, Okada A, Morita Y, Hamatani Y, Amano M, Takahama H, Amaki M, Hasegawa T, Ohta-Ogo K, Kanzaki H, Ishibashi-Ueda H, Yasuda S, Shimazaki C, Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y, Izumi C	Monitoring treatment response to tafamidis by serial native T1 and extracellular volume in transthyretin amyloid cardiomyopathy.	ESC Heart Fail	6(1)	232-236	2019
Kozuka A, Koyama J, Sekijima Y, Ikeda U	Quantitative analysis of endocardial and epicardial left ventricular myocardial deformation in patients with cardiac amyloidosis.	Shinshu Med J	67(1)	49-60	2019
Miyake Z, Nakamagoe K, Ezawa N, Yoshinaga T, Hashimoto R, Sato T, Sekijima Y, Tamaoka	Late-onset Transthyretin (TTR)-familial Amyloid Polyneuropathy (FAP) with a Long Disease Duration from Non-endemic Areas in Japan.	Intern Med	58(5)	713-718	2019
Buxbaum JN, Brannagan T 3rd, Buades-Reinés J, Cisneros E, Conceicao I, Kyriakides T, Merlini G, Obici L, Plante-	Transthyretin deposition in the eye in the era of effective therapy for hereditary ATTRV30M amyloidosis.	Amyloid		in press	2019

Bordeneuve V, Rousseau A, Sekijima Y, Imai A, Waddington Cruz M, Yamada M					
Ohashi N, Kodaira M, Morita H, Sekijima Y	Electrophysiological demyelinating features in hereditary ATTR amyloidosis.	Amyloid		in press	2019
Koyama J, Minamisawa M, Sekijima Y, Kuwahara K, Katsuyama T, Maruyama K	Role of echocardiography in assessing cardiac amyloidosis: a systematic review.	Echocardiography		in press	2019
関島良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス	Clinical Neuroscience	36(2)	198-199	2018
関島良樹	ATTR 型 CAA の臨床的意義	神経内科	88(3)	300-304	2018
関島良樹	siRNA を用いた遺伝子治療の現状	最新医学	73(6)	755-780	2018
関島良樹	トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー	神経治療学	35(1)	47-50	2018
関島良樹	家族性アミロイドポリニューロパチー（遺伝性 ATTR アミロイドーシス）	遺伝子医学	8(1)	123-127	2018
関島良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシスに対する核酸医薬開発	神経内科	89(5)	536-540	2018
加藤修明、関島良樹	AL アミロイドーシス	Clinical Neuroscience	36(9)	1061-1064	2018
Yamamoto T, Endo J, Kataoka M, Matsuhashi T, Katsumata Y, Shirakawa K, Yoshida N, Isobe S, Moriyama H, Goto S, Yamashita K, Nakanishi H, Shimanaka Y, Kono N, Shinmura K, Arai H, Fukuda K, Sano M.	Decrease in membrane phospholipids unsaturation correlates with myocardial diastolic dysfunction.	PLoS One	13(12)	e0208396	2018
Umbarawan Y, Syamsunarno MRAA, Koitabashi N, Obinata H, Yamaguchi A, Hanaoka H, Hishiki T, Hayakawa N, Sano M, Sunaga H, Matsui H, Tsushima Y, Suematsu M, Kurabayashi M, Iso T.	Myocardial fatty acid uptake through CD36 is indispensable for sufficient bioenergetic metabolism to prevent progression of pressure overload-induced heart failure.	Sci Rep	8(1)	12035	2018

Shirakawa K, Endo J, Kataoka M, Katsumata Y, Yoshida N, Yamamoto T, Isobe S, Moriyama H, Goto S, Kitakata H, Hiraide T, Fukuda K, Sano M.	IL-10-STAT3-Galectin-3 Axis Is Essential for Osteopontin-Producing Reparative Macrophage Polarization After Myocardial Infarction.	Circulation	138(18)	2021-2035	2018
Ohashi M, Kohno T, Kohsaka S, Fukuoka R, Hayashida K, Yuasa S, Sano M, Takatsuki S, Fukuda K.	Excessive Daytime Sleepiness Is Associated With Depression Scores, But Not With Sleep-Disordered Breathing in Patients With Cardiovascular Diseases.	Circ J	82(8)	2175-2183	2018
Isoda K, Akita K, Kitamura K, Sato-Okabayashi Y, Kadoguchi T, Isobe S, Ohtomo F, Sano M, Shimada K, Iwakura Y, Daida H.	Inhibition of interleukin-1 suppresses angiotensin II-induced aortic inflammation and aneurysm formation.	Int J Cardiol	270	221-227	2018
Umbarawan Y, Syamsunarno MRAA, Koitabashi N, Yamaguchi A, Hanaoka H, Hishiki T, Nagahata-Naito Y, Obinata H, Sano M, Sunaga H, Matsui H, Tsushima Y, Suematsu M, Kurabayashi M, Iso T.	Glucose is preferentially utilized for biomass synthesis in pressure-overloaded hearts: evidence from fatty acid-binding protein-4 and -5 knockout mice.	Cardiovasc Res	114(8)	1132-1144	2018
Sano M, Suzuki M, Homma K, Hayashida K, Tamura T, Matsuoka T, Katsumata Y, Onuki S, Sasaki J.	Promising novel therapy with hydrogen gas for emergency and critical care medicine.	Acute Med Surg	5(2)	113-118	2018
Tahara A, Tahara N, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Honda A, Igata S, Fukumoto Y	Clinical hallmarks making diagnosis of infective endocarditis.	J Nucl Cardiol		doi: 10.1007/s12350-019-01686-z.	2019
Ito S, Tahara N, Hirakata S, Kaieda S, Tahara A, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Kuromatsu R, Nakashima O, Fukumoto Y	Signal intensity of superb micro-vascular imaging associates with the activity of vascular inflammation in Takayasu arteritis.	J Nucl Cardiol		doi: 10.1007/s12350-019-01665-4.	2019
Tahara N, Kojima R, Yoshida R, Bekki M, Sugiyama Y, Tahara A, Maeda S, Honda A, Igata S, Nakamura T, Sun J, Matsui T, Fukumoto Y, Matsui T, Yamagishi SI	Serum levels of protein-bound methylglyoxal-derived hydroimidazolone-1 are independently correlated with asymmetric dimethylarginine.	Rejuvenation Res		doi: 10.1089/rej.2018.2152.	2019
Igata S, Tahara N, Sugiyama Y, Bekki M, Kumanomido J, Tahara A,	Utility of the amplitude of RV1+SV5/6 in assessment of pulmonary hypertension.	PLoS One	13(11)	e0206856	2018

Honda A, Maeda S, Nashiki K, Nakamura T, Sun J, Abe T, Fukumoto Y					
Saku K, Tahara N, Takaseya T, Shintani Y, Takagi K, Shojima T, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H	Multimodal imaging of cardiac-calcified amorphous tumor.	J Nucl Cardiol		doi: 10.1007/s12350-018-01510-0.	2018
Ishibashi K, Eishi Y, Tahara N, Asakura M, Sakamoto N, Nakamura K, Takaya Y, Nakamura T, Yazaki Y, Yamaguchi T, Asakura K, Anzai T, Noguchi T, Yasuda S, Terasaki F, Hamasaki T, Kusano K	Japanese Antibacterial Drug Management for Cardiac Sarcoidosis (J-ACNES): A multicenter, open-label, randomized, controlled study.	J Arrhythm	34(5)	520-526	2018
Tahara N, Bekki M, Sugiyama Y, Tahara A, Fukumoto Y	Importance of extracardiac FDG uptake to diagnose cardiac sarcoidosis.	J Nucl Cardiol		doi: 10.1007/s12350-018-1425-2.	2018
Imai S, Tahara N, Hiromatsu S, Fukumoto Y, Tanaka H	Endovascular repair for inflammatory abdominal aortic aneurysm.	Eur Heart J Cardiovasc Imaging	19(10)	1191-1192	2018
Maeda S, Tahara N, Takase F, Bekki M, Tahara A, Honda A, Igata S, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y	Diagnostic performance of FDG-PET/CTA in native mitral valve endocarditis.	J Nucl Cardiol	26(2)	681-683	2019
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Igata S, Honda A, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kumashiro Y, Matsui T, Fukumoto Y, Yamagishi S-I	Switching dipeptidyl peptidase-4 inhibitors to tofogliflozin, a selective inhibitor of sodium-glucose cotransporter 2 improves arterial stiffness evaluated by cardio-ankle vascular index in patients with type 2 diabetes: a pilot study.	Curr Vasc Pharmacol		doi: 10.2174/1570161116666180515154555.	2018
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Honda A, Igata S, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Tanaka H, Suda K, Fukumoto Y	Anti-inflammatory effect of statin in coronary aneurysms late after Kawasaki disease.	J Nucl Cardiol	26(2)	671-673	2019
Kaida H, Azuma K, Toh U, Kawahara A, Sadashima E, Hattori S, Akiba J, Tahara N, Rominger A, Ishii K, Murakami T, Ishibashi M	Correlations between dual-phase 18F-FDG uptake and clinicopathologic and biological markers of breast cancer.	Hell J Nucl Med	21(1)	35-42	2018

Saku K, Shintani Y, Tahara N, Kikusaki S, Imai S, Shojima T, Takagi K, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H	Inflammatory reaction of a pericardial foreign body after cardiac surgery.	J Nucl Cardiol	26(1)	328-329	2019
Saku K, Tahara N, Takagi K, Imai S, Takaseya T, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H	Inflammatory activity of degenerated Freestyle valve 17 years after ROSS procedure.	J Nucl Cardiol	25(5)	1863-1864	2018
Yamaki T, de Haas HJ, Tahara N, Petrov A, Mohar D, Haider N, Zhou J, Tahara A, Takeishi Y, Boersma HH, Scarabelli T, Kini A, Strauss HW, Narula J	Cardioprotection by minocycline in a rabbit model of ischemia/reperfusion injury: Detection of cell death by in vivo ¹¹¹ In-GSAO SPECT.	J Nucl Cardiol	25(1)	94-100	2018
Nakamura T, Ogo T, Tahara N, Fukui S, Tsuji A, Ueda J, Fukumoto Y, Nakanishi N, Ogawa H, Yasuda S	Thalidomide for Hereditary Hemorrhagic Telangiectasia With Pulmonary Arterial Hypertension.	Circ J	82(4)	1205-1207	2018
Iwanaga J, Watanabe K, Saga T, Tahara N, Tabira Y, Sakuragi A, Kaji K, Takahashi K, Yamaki KI	Anatomical and Radiological Analyses of L-shaped Kidney with Vascular Anomalies.	Kurume Med J	64(1.2)	21-24	2018
Nakamura T, Tahara N, Tahara A, Honda A, Igata S, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Kumagai E, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Kato S, Tanaka H, Fukumoto Y	Right ventricular workload assessed by FDG-PET in a patient with residual VSD and infundibular pulmonary stenosis after repair of tetralogy of Fallot.	J Nucl Cardiol	25(3)	1053-1055	2018
Nakamura T, Tahara N, Tahara A, Honda A, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Kumagai E, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Igata S, Fukumoto Y	Myocardial metabolic improvement prior to electrocardiographic or volumetric changes of the right ventricle in pulmonary arterial hypertension.	J Nucl Cardiol	25(1)	358-359	2018
Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y	Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics.	Pathol Int	70(4)	191-198	2020
Muta H, So M, Sakurai K, Kardos J, Naiki H, Goto Y	Amyloid formation under complicated conditions in which β_2 -microglobulin coexists with its proteolytic fragments.	Biochemistry	58(49)	4925-4934	2019
Noji M, Sasahara K, Yamaguchi K, So M, Sakurai K, Kardos J, Naiki H, Goto Y	Heating during agitation of β_2 -microglobulin reveals that supersaturation breakdown is required for amyloid fibril formation at neutral pH.	J Biol Chem	294(43)	15826-15835	2019
Zhang C-M, Yamaguchi K, So M, Sasahara K, Ito T,	Possible mechanisms of polyphosphate-induced amyloid fibril formation of β_2 -microglobulin.	Proc Natl Acad Sci U S A	116(26)	12833-12838	2019

Yamamoto S, Narita I, Kardos J, Naiki H, Goto, Y					
Adams D, Ando Y, Beirão JM, Coelho T, Gertz MA, Gillmore JD, Hawkins PN, Lousada I, Suhr OB, Merlini G	Expert Consensus Recommendations to Improve Diagnosis of ATTR Amyloidosis With Polyneuropathy.	J Neurol			2020 in press
Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y	Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics.	Pathol Int	70(4)	191-198	2020
Murakami T, Noguchi K, Hachiya N, Kametani F, Tasaki M, Nakaba S, Sassa Y, Yamashita T, Obayashi K, Ando Y, Hamamura M, Kanno T, Kawasako K	Needle-shaped amyloid deposition in rat mammary gland: evidence of a novel amyloid fibril protein.	Amyloid	27(1)	25-35	2020
Nagase T, Iwaya K, Kogure K, Zako T, Misumi Y, Kikuchi M, Matsumoto K, Noritake M, Kawachi Y, Kobayashi M, Ando Y, Katsura Y	Insulin-derived amyloidosis without a palpable mass at the insulin injection site: A report of two cases.	J Diabetes Investig		ISSN: 2040-1124	2019
Dorbala S, Ando Y, Bokhari S, Dispenzieri A, Falk RH, Ferrari VA, Fontana M, Gheysens O, Gillmore JD, Glaudemans AWJM, Hanna MA, Hazenberg BPC, Kristen AV, Kwong RY, Maurer MS, Merlini G, Miller EJ, Moon JC, Murthy VL, Quarta CC, Rapezzi C, Ruberg FL, Shah SJ, Slart RHJA, Verberne HJ, Bourque JM	ASNC/AHA/ASE/EANM/HFSA/ISA/ SCMR/SNMMI Expert Consensus Recommendations for Multimodality Imaging in Cardiac Amyloidosis: Part 1 of 2-Evidence Base and Standardized Methods of Imaging.	J Card Fail	25(11)	1-39	2019
Sakai K, Ueda M, Fukushima W, Tamaoka A, Shoji M, Ando Y, Yamada M	Nationwide survey on cerebral amyloid angiopathy in Japan.	J Neurol Eur	26	1487-1493	2019
Dorbala S, Ando Y, Bokhari S, Dispenzieri A, Falk RH, Ferrari VA, Fontana M, Gheysens O, Gillmore JD, Glaudemans AWJM, Hanna MA, Hazenberg BPC, Kristen AV, Kwong RY, Maurer MS, Merlini G, Miller EJ, Moon JC, Murthy VL, Quarta CC, Rapezzi C,	ASNC/AHA/ASE/EANM/HFSA/ISA/ SCMR/SNMMI Expert Consensus Recommendations for Multimodality Imaging in Cardiac Amyloidosis: Part 2 of 2-Diagnostic Criteria and Appropriate Utilization.	J Card Fail	25(11)	854-865	2019

Ruberg FL, Shah SJ, Slart RHJA, Verberne HJ, Bourque JM.					
Endo J, Sano M, Izumiya Y, Tsujita K, Nakamura K, Tahara N, Kuwahara K, Inomata T, Ueda M, Sekijima Y, Ando Y, Tsutsui H, Isobe M, Fukuda K.	A Statement on the Appropriate Administration of Tafamidis in Patients With Transthyretin Cardiac Amyloidosis.	Circ J	84(1)	15-17	2019
Yamashita T, Ueda M, Nomura T, Okazaki T, Okada M, Tsuda Y, Inoue Y, Masuda T, Misumi Y, Takamatsu K, Obayashi K, Inomata Y, Hibi T, Ando Y	Natural history and long-term effects of variant protein reduction in non-V30M ATTR amyloidosis.	Neurology	93(16)	714-716	2019
Misumi Y, Ueda M, Masuda T, Tsuda Y, Nomura T, Okada M, Inoue Y, Tasaki M, Obayashi K, Yamashita T, Ando Y	Characteristics of acquired transthyretin amyloidosis: A case series and review of the literature.	Neurology	93(17)	1587-1596	2019
Ochi Y, Kubo T, Nakashima Y, Baba Y, Hirota T, Yamasaki N, Yamashita T, Ueda M, Ando Y, Kitaoka H	Integrated diagnostic approach to wild-type transthyretin cardiac amyloidosis with the use of high-sensitivity cardiac troponin T measurement and 99mTc-pyrophosphate scintigraphy.	J Cardiol	75(1)	12-19	2019
Inoue Y, Ueda M, Masuda T, Misumi Y, Yamashita T, Ando Y	Memantine, a Noncompetitive N-Methyl-D-Aspartate Receptor Antagonist, Attenuates Cerebral Amyloid Angiopathy by Increasing Insulin-Degrading Enzyme Expression.	Mol Neurobiol	56(12)	8573-8588	2019
Marume K, Takashio S, Nishi M, Hirakawa K, Yamamoto M, Hanatani S, Oda S, Utsunomiya D, Shiraishi S, Ueda M, Yamashita T, Sakamoto K, Yamamoto E, Kaikita K, Izumiya Y, Yamashita Y, Ando Y, Tsujita K	Combination of Commonly Examined Parameters Is a Useful Predictor of Positive 99 mTc-Labeled Pyrophosphate Scintigraphy Findings in Elderly Patients With Suspected Transthyretin Cardiac Amyloidosis.	Circ J	83(8)	1698-1708	2019
Tasaki M, Milani P, Foli A, Verga L, Obici L, Basset M, Bozzola M, Ferraro G, Nuvolone M, Morbini P, Capello G, Ueda M, Obayashi K, Paulli M, Ando Y, Merlini G, Palladini G, Lavatelli F	Simple, reliable detection of amyloid in fat aspirates using the fluorescent dye FSB: prospective study in 206 patients.	Blood	134(3)	320-323	2019
Ueda M, Okada M, Mizuguchi M, Kluve-Beckerman B, Kanenawa K, Isoguchi A, Misumi Y,	A cell-based high-throughput screening method to directly examine transthyretin amyloid fibril formation at neutral pH.	J Biol Chem	294(29)	11259-11275	2019

Tasaki M, Ueda A, Kanai A, Sasaki R, Masuda T, Inoue Y, Nomura T, Shinriki S, Shuto T, Kai H, Yamashita T, Matsui H, Benson MD, Ando Y					
Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Masuda T, Ando Y	Reader response: Natural history and survival in stage 1 Val30Met transthyretin familial amyloid polyneuropathy.	Neurology	93(5)	228-229	2019
Iwaya K, Zako T, Fukunaga J, Sörgjerd KM, Ogata K, Kogure K, Kosano H, Noritake M, Maeda M, Ando Y, Katsura Y, Nagase T	Toxicity of insulin-derived amyloidosis: a case report.	BMC Endocr Disord	19(1)	61	2019
Nakase T, Yamashita T, Matsuo Y, Nomura T, Sasada K, Masuda T, Misumi Y, Takamatsu K, Oda S, Furukawa Y, Obayashi K, Matsui H, Ando Y, Ueda M	Hereditary ATTR Amyloidosis with Cardiomyopathy Caused by the Novel Variant Transthyretin Y114S (p.Y134S).	Intern Med	58(18)	2695-2698	2019
Sekijima Y, Ueda M, Koike H, Misawa S, Ishii T, Ando Y	Correction to: Diagnosis and management of transthyretin familial amyloid polyneuropathy in Japan: red-flag symptom clusters and treatment algorithm.	Orphanet J Rare Dis	14(1)	111	2019
Nomura T, Ueda M, Tasaki M, Misumi Y, Masuda T, Inoue Y, Tsuda Y, Okada M, Okazaki T, Kanenawa K, Isoguchi A, Nakamura M, Obayashi K, Shinriki S, Matsui H, Yamashita T, Ando Y	New simple and quick method to analyze serum variant transthyretins: direct MALDI method for the screening of hereditary transthyretin amyloidosis.	Orphanet J Rare Dis	14(1)	116	2019
Hayashi Y, Higashi T, Motoyama K, Jono H, Ando Y, Onodera R, Arima H	Hepatocyte-Targeted Delivery of siRNA Polyplex with PEG-Modified Lactosylated Dendrimer/Cyclodextrin Conjugates for Transthyretin-Related Amyloidosis Therapy.	Biol Pharm Bull	42(10)	1679-1688	2019
Hiroi T, Mushino T, Tanaka K, Furuya Y, Hori Y, Oiwa T, Kobata H, Yamashita Y, Hosoi H, Murata S, Nishikawa A, Tamura S, Takeuchi S, Nohgawa M, Yamashita T, Ando Y, Hata H, Sonoki T	AL amyloidosis diagnosed using anti-IGLL5 antibody: a case report.	Amyloid	26	111-112	2019
Yamashita T, Ohnishi K, Ueda M, Masuda T, Inoue Y, Misumi Y, Ueda A, Obayashi K, Takeya M, Ando Y	Transthyretin amyloid-related cerebral angiitis after liver transplantation.	Amyloid	26	11-12	2019

Okuda Y, Yamada T, Ueda M, Ando Y	Nationwide survey of 199 patients with reactive amyloid a amyloidosis in Japan.	Amyloid	26	129	2019
Changes in nerve excitability indices in hereditary transthyretin amyloidosis.	Changes in nerve excitability indices in hereditary transthyretin amyloidosis.	Amyloid	26	9-10	2019
Yamaguchi I, Kokubo Y, Yamashita T, Ueda M, Okoshi T, Matsumine A, Ando Y, Naiki H	Class I small leucine-rich proteoglycans (SLRPs) colocalise with the A β 2M amyloid deposits: implications for the roles of SLRP core proteins in the pathogenesis of dialysis-related amyloidosis.	Amyloid	26	140-141	2019
Kanenawa K, Ueda M, Isoguchi A, Nomura T, Tsuda Y, Masuda T, Misumi Y, Yamashita T, Ando Y	Histopathological and biochemical analyses of prostate corpora amylacea.	Amyloid	26	160-161	2019
Ando Y, Ueda M, Jono H	Introduction.	Amyloid	26	1-3	2019
Obayashi K, Masuda T, Tasaki M, Ando Y, Ueda M	Evaluation of myoelectrical activities of descending colon by electrointestinogram in patients with ATTRm amyloidosis.	Amyloid	26	66	2019
Obayashi K, Masuda T, Tasaki M, Ando Y, Ueda M	Serum diacron-reactive oxygen metabolites (d-ROMs) and biological antioxidant potential (BAP) in patients with ATTR-PN.	Amyloid	26	65	2019
Nagase T, Iwaya K, Zako T, Odaka T, Kogure K, Nemoto Y, Misumi Y, Noritake M, Ando Y, Katsura Y	Clinical and MRI characteristics and follow-up studies of insulin-derived amyloidosis.	Amyloid	26	156-157	2019
Oda S, Nakaura T, Utsunomiya D, Hirakawa K, Takashio S, Izumiya Y, Tsujita K, Kawano Y, Okuno Y, Hata H, Matsuoka M, Yamashita T, Ueda M, Ando Y, Yamashita Y	Clinical potential of dual-energy cardiac CT in cardiac amyloidosis.	Amyloid	26	91-92	2019
Masuda T, Ueda M, Misumi Y, Nomura T, Inoue Y, Isoguchi A, Kanenawa K, Tasaki M, Yamashita T, Sonoda Y, Obayashi K, Ando Y	Reduced intraepidermal nerve fibre density in patients with hereditary transthyretin amyloidosis.	Amyloid	26	79-80	2019
Ishii T, Sekijima Y, Ando Y	Patient profile with ATTR-FAP and evaluation of the safety and efficacy of tafamidis meglumine in Japan - interim analysis in post-marketing surveillance.	Amyloid	26	45-46	2019
Inoue M, Ueda M, Higashi T, Anno T, Fujisawa K, Motoyama	Therapeutic Potential of Polyamidoamine Dendrimer for Amyloidogenic Transthyretin	ACS Chem Neurosci	10(5)	2584-2590	2019

K, Mizuguchi M, Ando Y, Jono H, Arima H	Amyloidosis.				
Tasaki M, Ueda M, Hoshii Y, Mizukami M, Matsumoto S, Nakamura M, Yamashita T, Ueda A, Misumi Y, Masuda T, Inoue Y, Torikai T, Nomura T, Tsuda Y, Kanenawa K, Isoguchi A, Okada M, Matsui H, Obayashi K, Ando Y	A novel age-related venous amyloidosis derived from EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1.	J Pathol	247(4)	444-455	2019
安東 由喜雄	神経系のアミロイドーシスの最新の知見	医学のあゆみ	272	546-547	2020
一木 裕子, 安東 由喜雄	神経アミロイドーシス, 治療のめざましい進歩.	難病と在宅ケア	25	53-58	2020
山下 太郎, 植田 光晴, 安東 由喜雄	【U40 世代が描く心不全診療の現状と未来-基礎研究を識り,臨床を素心深考する】心筋症 基礎編 心アミロイドーシス 治療の奏効する患者群は予測できますか? 基礎研究の見地からみた心アミロイドーシスの病態と治療	循環器ジャーナル	68	88-93	2020
安東 由喜雄, 松下 博昭, 植田 光晴	神経系のアミロイドーシス ここまで進歩した治療と病態研究.	日本内科学会雑誌	108	1873-1882	2019
増田 曜章, 植田 光晴, 安東 由喜雄	検査からみる神経疾患 SUDOSCAN.	Clinical Neuroscience	37	1532-1533	2019
増田 曜章, 植田 光晴, 大林 光念, 安東 由喜雄	遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスの早期診断に有用な皮神経脱落の解析	ジャーナルフリー	56	264-268	2019
安東 由喜雄	むかしの頭で診ていませんか? 神経診療スッキリまとめました	臨床雑誌内科	124	2330-2330	2019
山下 太郎, 植田 光晴, 安東 由喜雄	脳神経と肝臓のクロストーク 遺伝性 ATTR 型脳アミロイド血管症と肝移植	臨床神経学	59	126	2019
安東 由喜雄, 田崎 雅義	オミックス検査学における質量分析の役割-現状と展望 各種質量分析装置の特徴を活かした多角的なアミロイドーシス診断	臨床病理	67	32	2019
安東 由喜雄	【難治性ニューロパチーの新規治療】家族性アミロイドポリニューロパチー(遺伝性トランスサイレチン型アミロイドーシス)の新規治療の展望	脳神経内科	91	208-216	2019
井上 泰輝, 安東 由喜雄	【指定難病ペディア 2019】個別の指定難病 代謝・内分泌系 全身性アミロイドーシス	日本医師会雑誌	148	258-260	2019

植田 光晴, 安東 由喜雄	家族性アミロイドポリニューロパチー	ケアネット希少疾患ライブラリー		(https://www.carenet.com/report/library/general/rare/fap.html)	2019
三隅 洋平, 安東 由喜雄	siRNA を用いた核酸医薬品の開発状況	Medical Science Digest	45	17-20	2019
三隅 洋平, 増田 曜章, 植田 光晴, 野村 隼也, 磯口 藍斗, 井上 泰輝, 岡田 匡充, 山下 太郎, 安東 由喜雄	医原性 ATTR アミロイドーシスと遺伝性 ATTR アミロイドーシスの臨床像の比較検討	臨床神経学	59	240	2019
牧 美充, 野村 美和, 野口 悠, 池田 賢一, 渡邊 修, 増田 曜章, 安東 由喜雄, 高嶋 博	髄膜アミロイドーシスの2症例	臨床神経学	59	286	2019
増田 曜章, 植田 光晴, 三隅 洋平, 野村 隼也, 磯口 藍斗, 井上 泰輝, 田崎 雅義, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスにおける体幹部神経障害の病態解析	臨床神経学	59	313	2019
山下 太郎, 植田 光晴, 野村 隼也, 岡崎 孝広, 岡田 匡充, 磯口 藍斗, 田崎 雅義, 津田 幸元, 井上 泰輝, 増田 曜章, 高松 孝太郎, 三隅 洋平, 大林 光念, 安東 由喜雄	野生型 ATTR アミロイドーシスにおける診断のための生検部位の検討	臨床神経学	59	313	2019
野村 隼也, 三隅 洋平, 田崎 雅義, 増田 曜章, 植田 光晴, 山下 太郎, 安東 由喜雄	遺伝性 ATTR アミロイドーシスにおける血管障害の解析	臨床神経学	59	314	2019
田崎 雅義, 植田 光晴, 大林 光念, 安東 由喜雄	EFEMP1 アミロイドの沈着頻度および至適病理学的診断法の検討	臨床病理	67	286	2019
城野 博史, 田崎 雅義, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	臨床志向型プロテオーム研究の実践 アミロイドーシス病型診断におけるプロテオーム解析の実践	電気泳動	63	117	2019
田崎 雅義, 大林 光念, 安東 由喜雄	臨床志向型プロテオーム研究の実践 未知のアミロイド原因蛋白質も同定できる新たな質量分析診断法	電気泳動	63	118	2019
喜多 也寸志, 伊達 紫, 中里 雅光, 山下 太郎, 安東 由喜雄, 吉田 幸司, 寺澤 英夫, 清水 洋孝, 上原 敏志	Val107ATTR 変異を認めた FAP 兄弟例	臨床神経学	59	674	2019
田崎 雅義, 植田 光晴, 星井 嘉信, 磯口 藍斗, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	質量分析装置を用いた新規アミロイド原因蛋白質, EFEMP1 の同定	臨床化学	48	230	2019

田崎 雅義, 植田 光晴, 星井 嘉信, 磯口 藍斗, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	質量分析装置を用いた新規アミロ イド原因蛋白質. EFEMP1 の同定	臨床化学	48	285	2019
磯口 藍斗, 田崎 雅義, 植田 光晴, 星井 嘉信, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	EFEMP1 のアミロイド線維形成能 および本アミロイドの静脈細胞に 与える影響	臨床化学	48	86	2019
井上 泰輝, 植田 光晴, 増田 曜章, 三隅 洋平, 山下 太郎, 安東 由喜 雄	メマンチン塩酸塩はインスリン分 解酵素の発現上昇を介し脳アミロ イドアンギオパチーを抑制する	神経治療学	36	238	2019
柗中 智恵子, 山下 太 郎, 安東 由喜雄	遺伝性 ATTR アミロイドーシス国 際交流会企画・運営の評価	日本遺伝看 護学会誌	18	44	2019
津田 幸元, 向野 晃弘, 村上 慶高, 増田 曜章, 中原 圭一, 中根 俊成, 安東 由喜雄	ジストニア肢位に Muscle Afferent Block(MAB)が有効であった DRPLA の一例	臨床神経学	59	552	2019
城野 博史, 田崎 雅義, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	臨床志向型プロテオーム研究の実 践 アミロイドーシス病型診断に おけるプロテオーム解析の実践	電気泳動	63	117	2019
増田 曜章, 植田 光晴, 永利 知佳子, 三隅 洋 平, 井上 泰輝, 野村 隼也, 山下 太郎, 大林 光念, 安東 由喜雄	トランスサイレチン型家族性アミ ロイドポリニューロパチーの早期 診断における瞳孔機能解析の有用 性	自律神経	56	xxxvi	2019
武久 康, 野田 和代, 西村 広健, 山下 太郎, 安東 由喜雄	末梢神経障害をきたした AL アミロ イドーシスの 70 歳女性	臨床神経学	59	390	2019
西 慎一, 藤井 秀毅, 島崎 千尋, 植田 光晴, 安東 由喜雄, 内木 宏 延	AL アミロイドーシス症例の心エコ ー所見と腎機能・高血圧との関連	日本腎臓学 会誌	61	370	2019
三隅 洋平, 安東 由喜 雄	心筋疾患 心アミロイドーシス	医学のあゆ み	268	737-742	2019
Hamaguchi, T, Komatsu J, Sakai K, Noguchi- Shinohara M, Aoki S, Ikeuchi T, Yamada M	Cerebral hemorrhagic stroke associated with cerebral amyloid angiopathy in young adults about 3 decades after neurosurgeries in their infancy.	J Neurol Sci	399	3-5	2019
Sakai K, Ueda M, Fukushima W, Tamaoka A, Shoji M, Ando Y, Yamada M	Nationwide survey on cerebral amyloid angiopathy in Japan.	Eur J Neurol	26	1487-1493	2019
Yamada M, Hamaguchi T, Sakai K	Acquired cerebral amyloid angiopathy: an emerging concept.	Prog Mol Biol Transl Sci	168	85-95	2019
Aizawa S, Okada T, Keino-Masu K, Doan TH, Koganezawa T, Akiyama M, Tamaoka A, Masu M	Abnormal Pyramidal Decussation and Bilateral Projection of the Corticospinal Tract Axons in Mice Lacking the Heparan Sulfate	Front Mol Neurosci	12	333	2020

	Endosulfatases, Sulf1 and Sulf2.				
Nishizawa M, Onodera O, Hirakawa A, Shimizu Y, Yamada M; Rovatirelin Study Group	Effect of rovatirelin in patients with cerebellar ataxia: two randomised double-blind placebo-controlled phase 3 trials.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	10	1136	2020
Tamaoka A	Current Clinical Trials in the Treatment of Alzheimer's Disease.	Brain and Nerve	72(1)	23-34	2020
Shioya A, Takuma H, Takahashi T, Ishii A, Aoki M, Tamaoka A	Radiological findings in siblings with dysferlin mutation with diverse phenotype.	J Neurol Sci	409	116579	2020
Ishii K, Yamamoto F, Homma S, Okada Y, Nakamichi K, Saijo M, Tamaoka A	Probable progressive multifocal leukoencephalopathy-immune reconstitution inflammatory syndrome with immunosuppressant dose reduction following lung transplantation: a case report and literature review.	BMC Neurol	19(1)	263-269	2019
Ishii A, Nohara S, Yamamoto F, Tsuji H, Yatsuga S, Koga Y, Tamaoka A	Potentially confounding variables of mitochondria biomarker GDF-15.	Neuromusc Disord	29(S1)	S56	2019
Hosoi T, Ishii K, Tozaka N, Kishida D, Sekijima Y, Tamaoka A	Familial Mediterranean Fever is Important in the Differential Diagnosis of Recurrent Aseptic Meningitis in Japan.	Intern Med	59(1)	125-128	2020
Hosaka T, Nakamagoe K, Tozaka N, Aizawa S, Tamaoka A	Steroid pulse therapy of radiological disease activity without clinical relapse in CLIPPERS.	Neurol Sci	41(3)	709-711	2020
Nohara S, Ishii A, Yamamoto F, Yanagiha K, Moriyama T, Tozaka N, Miyake Z, Yatsuga S, Koga Y, Hosaka T, Terada M, Yamaguchi T, Aizawa S, Mamada N, Tsuji H, Tomidokoro Y, Nakamagoe K, Ishii K, Watanabe M, Tamaoka A	GDF-15, a mitochondrial disease biomarker, is associated with the severity of multiple sclerosis.	J Neurol Sci	405	116429	2019
Shioya A, Mashiko R, Shiigai M, Nakai Y, Takahashi N, Kobayashi H, Irie T, Tamaoka A	Dural Sinus Thrombosis with Nonsymptomatic Persistent Falcine Sinus: A Case Report.	J Stroke Cerebrovasc Dis	28(11)	104309	2019
Miyake Z, Tomidokoro Y, Nohara S, Tamaoka A	Chronic myelitis associated with zoster sine herpette: A case report.	Medicine (Baltimore)	98(32)	E16671	2019
Shiraishi H, Yamada K, Oki E, Ishige M, Fukao T, Hamada Y, Sakai N, Ochi F, Watanabe A, Kawakami S, Kuzume K, Watanabe K, Sameshima	Open-label clinical trial of bezafibrate treatment in patients with fatty acid oxidation disorders in Japan; 2nd report QOL survey.	Mol Genet Metab Rep	20	100496	2019

K, Nakamagoe K, Tamaoka A, Asahina N, Yokoshiki S, Miyakoshi T, Oba K, Isoe T, Hayashi H, Yamaguchi S, Sato N					
Tomono T, Hirai Y, Chono H, Mineno J, Ishii A, Onodera M, Tamaoka A, Okada T	Infectivity assessment of recombinant adeno-associated virus (rAAV) and wild-type AAV (wtAAV) exposed to various diluents and environmental conditions.	Hum Gene Ther Methods	30(4)	137-143	2019
Hosaka T, Yamashita T, Tamaoka A, Kwak S	Extracellular RNAs as Biomarkers of Sporadic Amyotrophic Lateral Sclerosis and Other Neurodegenerative Diseases.	Int J Mol Sci	20(13)	E3148	2019
Sakai K, Ueda M, Fukushima W, Tamaoka A, Shoji M, Ando Y, Yamada M	Nationwide survey on cerebral amyloid angiopathy in Japan.	Eur J Neurol	26(12)	1487-1493	2019
Taniguchi K, Yamamoto F, Arai T, Yang J, Sakai Y, Itoh M, Mamada N, Sekiguchi M, Yamada D, Saitoh A, Kametani F, Tamaoka A, Araki YM, Wada K, Mizusawa H, Araki W	Tyrosol Reduces Amyloid- β Oligomer Neurotoxicity and Alleviates Synaptic, Oxidative, and Cognitive Disturbances in Alzheimer's Disease Model Mice.	J Alzheimers Dis	70(3)	937-952	2019
Nakamagoe K, Yamada S, Kawakami R, Koganezawa T, Tamaoka A	Abnormal Saccadic Intrusions with Alzheimer's Disease in Darkness.	Curr Alzheimer Res	16(4)	293-301	2019
Miyake Z, Tomidokoro Y, Tsurubuchi T, Matsumura A, Sakamoto N, Noguchi M, Tamaoka A	Intravascular large B-cell lymphoma presenting with hearing loss and dizziness: A case report.	Medicine (Baltimore)	98(7)	E14470	2019
Nohara S, Tsuji H, Tamaoka A	Alien leg phenomenon in corticobasal syndrome.	J Clin Neurosci	64	254-255	2019
玉岡晃	アルツハイマー病 - 臨床試験の現状と展望 .	BRAIN and NERVE	72(1)	23-34	2020
玉岡晃	認知症の発症予防の現状 .	MEDECAL REHABILITATION	241	1-5	2019
寺田真, 玉岡晃	シヌクレインのプリオン様作用	医学のあゆみ	271(7)	668-670	2019
玉岡晃	抗アミロイド 抗体療法の現況	Neurodiem	-	-	2019
森山哲也, 山本詞子, 石井一弘, 玉岡晃	水頭症を呈したサイコイドーシス .	日本医事新報	4976	10-11	2019

森山哲也, 渡邊雅彦, 玉岡晃	パーキンソニズムを呈した硬膜動脈静脈瘻	日本医事新報	4966	8-10	2019
玉岡晃	アルツハイマー病	CLINICAL NEUROSCIENCE	37(7)	851-853	2019
玉岡晃	脂質異常症	Geriatric Medicine	57(4)	335-338	2019
森山哲也, 中馬越清隆, 玉岡晃	バセドウ病を合併し、抗 CCP 抗体が陽性であった無菌性髄膜炎	日本医事新報	4949	10-11	2019
Toriu N, Sawa N, Hiramatsu R, Mizuno H, Ikuma D, Sekine A, Hayami N, Sumida K, Yamanouchi M, Hasegawa E, Hoshino J, Takaichi K, Wake A, Ohashi K, Fujii T, Ubara Y	Regression of renal amyloid deposits by VAD therapy plus autologous stem cell transplantation in a patient with primary AL amyloidosis.	CEN Case Reports	9	6-10	2020
Nishi S, Yamamoto S, Hoshino J, Takaichi K, Naiki H	The features of bone articular lesions in dialysis-related amyloidosis (DRA) and criteria for the clinical diagnosis of DRA.	Renal Replacement Therapy	5(10)	1-8	2019
Takase H, Tanaka M, Nakamura Y, Morita S, Yamada T, Mukai T	Effects of lipid composition on the structural properties of human serum amyloid A in reconstituted high-density lipoprotein particles.	Chem Phys Lipids	221	8-14	2019
Kotani K, Yamada S, Takahashi H, Iwazu Y, Yamada T	The ratio of oxidized lipoprotein(a) to native Lipoprotein(a) and the endothelial function in patients with type 2 diabetes mellitus.	Int J Mol Sci	20(19)		2019
若松弘之、築瀬直穂美、日高裕介、鯉淵晴美、岩津好隆、山本さやか、谷口信行、山田俊幸	免疫固定電気泳動法システムでのIgA型M蛋白の軽鎖同定における問題点。	臨床病理	67	675-678	2019
Yashiro M, Ohya M, Mima T, Nakashima Y, Kawakami K, Yamamoto S, Kobayashi S, Yano T, Tanaka Y, Sonou T, Tatsuta K, Negi S, Shigematsu T	Active vitamin D and vitamin D analogs stimulate fibroblast growth factor 23 production in osteocyte-like cells via the vitamin D receptor.	J Pharmaceutic Biomed Analysis			2020 in press
Shigematsu T, Fukagawa M, Yokoyama K, Akiba T, Fujii A, Shinoda A, Akizawa T	Influence of dialysate Ca concentrations on the therapeutic effects of etelcalcetide with concomitant drugs in patients with secondary hyperparathyroidism.	Nephrology (Carlton)			2020 in press
Okuda Y	AA amyloidosis – Benefits and prospects of IL-6 Inhibitors.	Mod Rheumatol	29	268-274	2019

Nishi S, Yamamoto S, Hoshino J, Takaichi K, Naiki H	The features of bone articular lesions in dialysis-related amyloidosis (DRA) and criteria for the clinical diagnosis of DRA.	Renal Replacement Therapy	5(10)	1-8	2019
Iida S, Ishida T, Murakami H, Ozaki S, Abe M, Hata H, Shimazaki C	JSH practical guidelines for hematological malignancies, 2018: III. Myeloma-1. Multiple myeloma (MM).	Int J Hematol	109(5)	509-538	2019
Ueno S, Nozaki J, Kusano S, Kawano Y, Kikukawa Y, Okuno Y, Hata H, Matsuoka M, Uchiba M	Spontaneous remission of acquired factor XIII inhibitor concurrent to development of IgA- λ type multiple myeloma.	Jpn J Clin Hematol	60(10)	1443-1448	2019
Nishimura N, Radwan MO, Amano M, Endo S, Fujii E, Hayashi H, Ueno S, Ueno N, Tatetsu H, Hata H, Okamoto Y, Otsuka M, Mitsuya H, Matsuoka M, Okuno Y	Novel p97/VCP inhibitor induces endoplasmic reticulum stress and apoptosis in both bortezomib-sensitive and -resistant multiple myeloma cells.	Cancer Sci	110(10)	3275-3287	2019
Katsuya H, Islam S, Tan BJY, Ito J, Miyazato P, Matsuo M, Inada Y, Iwase SC, Uchiyama Y, Hata H, Sato T, Yagishita N, Araya N, Ueno T, Nosaka K, Tokunaga M, Yamagishi M, Watanabe T, Uchimarui K, Fujisawa JI, Utsunomiya A, Yamano Y, Satou Y	The Nature of the HTLV-1 Provirus in Naturally Infected Individuals Analyzed by the Viral DNA-Capture-Seq Approach.	Cell Rep	29(3)	724-735	2019
Koike H, Fukami Y, Nishi R, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Ultrastructural mechanisms of macrophage-induced demyelination in Guillain-Barré syndrome.	J Neurol Neurosurg Psychiatry			2020 in press
Koike H, Ikeda S, Fukami Y, Nishi R, Kawagashira Y, Iijima M, Nakamura T, Kuwahara M, Kusunoki S, Katsuno M, Sobue G	Complement deposition and macrophage-induced demyelination in CIDP with anti-LM1 antibodies.	J Neurol Sci	408	116509	2020
Koike H, Katsuno M	Expanding the spectrum of transthyretin amyloidosis.	Muscle Nerve	61(1)	3-4	2020
Koike H, Katsuno M, Sobue G	New teased-fibre definitions represent specific mechanisms of neuropathy.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	90(2)	124	2019
Koike H, Fukami Y, Nishi R, Kawagashira Y, Iijima M, Sobue G, Katsuno M	Clinicopathological spectrum and recent advances in the treatment of hereditary transthyretin amyloidosis.	Neurol Clin Neurosci	7	166-173	2019
Koike H, Katsuno M	Ultrastructure in transthyretin amyloidosis: from pathophysiology to therapeutic insights.	Biomedicine s	7(1)	E11	2019
Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Evolution of amyloid fibrils in hereditary transthyretin amyloidosis: an ultrastructural study.	Amyloid	26(sup1)	26	2019

Koike H, Nakamura T, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Cardiac and peripheral vasomotor autonomic functions in hereditary transthyretin amyloidosis with non-Val30Met mutation.	Amyloid	26(sup1)	13-14	2019
Koike H, Nakamura T, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Yasuda T, Mukai E, Date Y, Shiomi K, Nakazato M, Katsuno M, Sobue G	Common clinicopathological features in late-onset hereditary transthyretin amyloidosis (Ala97Gly, Val94Gly, and Val30Met).	Amyloid	26(sup1)	24-25	2019
Nishi R, Koike H, Ohyama K, Fukami Y, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Differential clinicopathological features of EGPA-associated neuropathy with and without ANCA.	Neurology			2020 in press
Fukami Y, Koike H, Iijima M, Hagita J, Niwa H, Nishi R, Kawagashira Y, Katsuno M	Demyelinating neuropathy due to intravascular large B-cell lymphoma: a case report.	Intern Med	59(3)	435-438	2020
Adams D, Koike H, Slama M, Coelho T	Hereditary transthyretin amyloidosis: a model of medical progress for a fatal disease.	Nat Rev Neurol	15(7)	387-404	2019
Ikeda S, Koike H, Nishi R, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Clinicopathological characteristics of subtypes of chronic inflammatory demyelinating polyradiculoneuropathy.	J Neurol Neurosurg Psychiatry	90(9)	988-996	2019
Nakamura T, Koike H, Nishi R, Ikeda S, Kawagashira Y, Iijima M, Katsuno M, Sobue G	Cardiovascular autonomic functions in late-onset hereditary transthyretin amyloidosis with Val30Met mutation.	Amyloid	26(sup1)	6	2019
Sone J, Mitsuhashi S, Fujita A, Mizuguchi T, Hamanaka K, Mori K, Koike H, Hashiguchi A, Takashima H, Sugiyama H, Kohno Y, Takiyama Y, Maeda K, Doi H, Koyano S, Takeuchi H, Kawamoto M, Kohara N, Ando T, Ieda T, Kita Y, Kokubun N, Tsuboi Y, Katoh K, Kino Y, Katsuno M, Iwasaki Y, Yoshida M, Tanaka F, Suzuki IK, Frith MC, Matsumoto N, Sobue G	Long-read sequencing identifies GGC repeat expansions in NOTCH2NLC associated with neuronal intranuclear inclusion disease.	Nat Genet	51(8)	1215-1221	2019
Mizuno Y, Shinoda K, Watanabe M, Ogata H, Isobe N, Matsushita T, Yamasaki R, Tanaka K, Koike H, Katsuno M, Kira JI	Intractable axonal neuropathy with multifocal peripheral nerve swelling in neuromyelitis optica spectrum disorders: a case report.	Mult Scler Relat Disord	35	16-18	2019
Kondo N, Tohnai G, Sahashi K, Iida M, Kataoka M, Nakatsuji H, Tsutsumi Y, Hashizume	DNA methylation inhibitor attenuates polyglutamine-induced neurodegeneration by regulating Hes5.	EMBO Mol Med	11(5)	e8547	2019

A, Adachi H, Koike H, Shinjo K, Kondo Y, Sobue G, Katsuno M					
Ando T, Iijima M, Fukami Y, Nishi R, Ikeda S, Yokoi S, Kawagashira Y, Koike H, Muro Y, Katsuno M	Vasculitic neuropathy with anti-phosphatidylserine/prothrombin complex antibody.	Muscle Nerve	59(6)	E44-E46	2019
Sato T, Terasawa Y, Higa H, Matsuno H, Arai A, Omoto S, Mitsumura H, Toyoda C, Koike H, Iguchi Y	Nerve ultrasound, electrophysiological, and clinical changes in treatment-naive chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: a case report.	J Clin Neurophysiol	36(1)	82-84	2019
加納裕也, 加藤秀紀, 小池春樹, 勝野雅央, 小栗卓也, 湯浅浩之	神経生検で血管炎の所見を認めた, 強皮症に伴う多発性単ニューロパチーの一例.	臨床神経学	59(9)	604-606	2019
小池春樹	限局性血管炎と末梢神経障害.	脳神経内科	91(3)	295-300	2019
小池春樹	代謝性・栄養性・薬剤性ニューロパチー.	日本内科学会雑誌	108(8)	1530-1537	2019
小池春樹	体幹部のニューロパチー.	脊椎脊髄ジャーナル	32(1)	27-32	2019
小池春樹	栄養欠乏による神経障害	CLINICAL NEUROSCIENCE	37(11)	1373-1375	2019
小池春樹, 祖父江元	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー.	日本医師会雑誌	148(特別号 1)	S86-S88	2019
小池春樹	ビタミン B1 欠乏	CLINICAL NEUROSCIENCE	38(2)	251-253	2020
Iida S, Shimazaki C, Abe M, Nakaseko C	JSH practical guidelines for hematological malignancies, 2018: III. Myeloma-2. Related disorders of multiple myeloma.	Int J Hematol	109(6)	633-640	2019
Iida S, Ishida T, Murakami H, Ozaki S, Abe M, Hata H, Shimazaki C	JSH practical guidelines for hematological malignancies, 2018: III. Myeloma-1. Multiple myeloma (MM).	Int J Hematol	109(5)	509-538	2019
Kamiya Y, Chou T, Murakami H, Handa H, Ozaki S, Shimazaki C, Fuchida SI, Okada J, Itoh J, Sugiyama S, Shimizu K	Patients assigned to VGPR, PR, and SD in the IMWG response category are composed of heterogeneous population when assessed by the heavy/light chain assay.	Hematol Oncol	37(3)	316-318	2019
Shintani Y, Okada A, Morita Y, Hamatani Y, Amano M, Takahama H, Amaki M, Hasegawa T, Ohta-Ogo K, Kanzaki H, Ishibashi-Ueda H, Yasuda S, Shimazaki C,	Monitoring treatment response to tafamidis by serial native T1 and extracellular volume in transthyretin amyloid cardiomyopathy.	ESC Heart Fail	6(1)	232-236	2019

Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y, Izumi C					
島崎千尋	本邦における AL アミロイドーシス-全国疫学調査からみた診断と治療の現状-	臨床血液	60(8)	973-978	2019
Iida S, Ishida T, Murakami H, Ozaki S, Abe M, Hata H, Shimazaki C	JSH practical guidelines for hematological malignancies, 2018: III. Myeloma-1. Multiple myeloma (MM).	Int J Hematol	109(5)	509-538	2019
Iida S, Shimazaki C, Abe M, Nakaseko C	JSH practical guidelines for hematological malignancies, 2018: III. Myeloma-2. Related disorders of multiple myeloma.	Int J Hematol	109(6)	633-640	2019
Murase T, Ri M, Narita T, Fujii K, Masaki A, Iida S, Inagaki H	Immunohistochemistry using bone marrow paraffin sections is a reliable screening tool for identification of <i>CCND1</i> , <i>NSD2</i> , and <i>MAF</i> rearrangements in multiple myeloma.	Cancer Sci	110(8)	2600-2606	2019
Maekawa K, Ri M, Nakajima M, Sekine A, Ueda R, Tohkin M, Miyata N, Saito Y, Iida S	Serum lipidomics for exploring biomarker of bortezomib therapy in patients with multiple myeloma.	Cancer Sci	110(10)	3267-3274	2019
Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y	Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics.	Pathol Int			2020 in press
González-Duarte A, Berk J, Quan D, Mauermann M, Schmidt H, Polydefkis M, Waddington-Cruz M, Ueda M, Conceição I, Kristen A, Coelho T, Cauquil C, Tard C, Merkel M, Aldinc E, Chen J, Sweetser M, Wang J, Adams D	Analysis of autonomic outcomes in APOLLO, a phase III trial of the RNAi therapeutic patisiran in patients with hereditary transthyretin-mediated amyloidosis.	J Neurol	267(3)	703-712	2020
Ochi Y, Kubo T, Nakashima Y, Baba Y, Hirota T, Yamasaki N, Yamashita T, Ueda M, Ando Y, Kitaoka H	Integrated diagnostic approach to wild-type transthyretin cardiac amyloidosis with the use of high-sensitivity cardiac troponin T measurement and ^{99m} Tc-pyrophosphate scintigraphy.	J Cardiol	75(1)	12-19	2020
Inoue Y, Ueda M, Masuda M, Misumi Y, Yamashita T, Ando Y	Memantine, a noncompetitive N-methyl-D-aspartate receptor antagonist, attenuates cerebral amyloid angiopathy by increasing insulin-degrading enzyme expression.	Mol Neurobiol	56(12)	8573-8588	2019
Sakai K, Ueda M, Fukushima W, Tamaoka A, Shoji M, Ando Y, Yamada M	Nationwide survey on cerebral amyloid angiopathy in Japan.	Eur J Neurol	26(12)	1487-1493	2019
Endo J, Sano M, Izumiya Y, Tsujita K, Nakamura K, Tahara N, Kuwahara K, Inomata T, Ueda M,	A statement for the appropriate administration of tafamidis in patients with transthyretin cardiac amyloidosis.	Circ J	84(1)	15-17	2019

Sekijima Y, Ando Y, Tsutsui H, Isobe M, Fukuda K					
Misumi Y, Ueda M, Masuda T, Tsuda Y, Nomura T, Okada M, Inoue Y, Tasaki M, Obayashi K, Yamashita T, Ando Y	Characteristics of acquired transthyretin amyloidosis A case series and review of the literature.	Neurology	93(17)	e1587-e1596	2019
Yamashita T, Ueda M, Nomura T, Okazaki T, Okada M, Tsuda Y, Inoue Y, Masada T, Misumi Y, Takamatsu K, Obayashi K, Inomata Y, Hibi T, Ando Y	Natural history and long-term effects of variant protein reduction in non-V30M ATTR amyloidosis.	Neurology	93(16)	714-716	2019
Nakase T, Yamashita T, Matsuo Y, Nomura T, Sasada K, Masuda T, Misumi Y, Takamatsu K, Oda S, Furukawa Y, Obayashi K, Matsui H, Ando Y, Ueda M	Hereditary ATTR Amyloidosis with Cardiomyopathy Caused by the Novel Variant Transthyretin Y114S (p.Y134S).	Intern Med	58(18)	2695-2698	2019
Tasaki M, Milani P, Foli A, Verga L, Obici L, Basset M, Bozzola M, Ferraro G, Nuvolone M, Morbini P, Capello G, Ueda M, Obayashi K, Paulli M, Ando Y, Merlini G, Palladini G, Lavatelli F	Simple, reliable detection of amyloid in fat aspirates using the fluorescent dye FSB: a prospective study in 206 patients.	Blood	134(3)	320-323	2019
Ueda M, Okada M, Mizuguchi M, Kluge-Beckerman B, Kanenawa K, Isoguchi A, Misumi Y, Tasaki M, Ueda A, Kanai A, Sasaki R, Masuda T, Inoue Y, Nomura T, Shinriki S, Shuto T	A cell-based high-throughput screening method to directly examine transthyretin amyloid fibril formation at neutral pH.	J Biol Chem	294(29)	11259-11275	2019
Ueda M, Yamashita T, Misumi Y, Masuda T, Ando Y	Reader response: Natural history and survival in stage 1 Val30Met transthyretin familial amyloid polyneuropathy.	Neurology	93(5)	228-229	2019
Yamashita T, Ueda M, Misawa S, Inoue Y, Masuda T, Misumi Y, Takamatsu K, Obayashi K, Kuwabara S, Ando Y	Changes in nerve excitability indices in hereditary transthyretin amyloidosis.	Amyloid	26(sup1)	9-10	2019
Yamashita T, Ohnishi K, Ueda M, Masuda T, Inoue Y, Misumi Y, Ueda A, Obayashi K, Takeya M, Ando Y	Transthyretin amyloid-related cerebral angiitis after liver transplantation.	Amyloid	26(sup1)	11-12	2019

Obayashi K, Masuda T, Tasaki M, Ando Y, Ueda M	Serum diacron-reactive oxygen metabolites (d-ROMs) and biological antioxidant potential (BAP) in patients with ATTR-PN.	Amyloid	26(sup1)	65	2019
Obayashi K, Masuda T, Tasaki M, Ando Y, Ueda M	Evaluation of myoelectrical activities of descending colon by electrointestinogram in patients with ATTRm amyloidosis.	Amyloid	26(sup1)	66	2019
Isoguchi A, Ueda M, Kanenawa K, Masuda T, Misumi Y, Yamashita T, Obayashi K, Ando Y	A novel transgenic mouse model expressing mutant TTR gene causing oculoleptomeningeal type of ATTRm amyloidosis.	Amyloid	26(sup1)	69	2019
Masuda T, Ueda M, Misumi Y, Nomura T, Inoue Y, Isoguchi A, Kanenawa K, Tasaki M, Yamashita T, Sonoda Y, Obayashi K, Ando Y	Reduced intraepidermal nerve fibre density in patients with hereditary transthyretin amyloidosis.	Amyloid	26(sup1)	79-80	2019
Oda S, Nakaura T, Utsunomiya D, Hirakawa K, Takashio S, Izumiya Y, Tsujita K, Kawano Y, Okuno Y, Hata H, Matsuoka M, Yamashita T, Ueda M, Ando Y, Yamashita Y	Clinical potential of dual-energy cardiac CT in cardiac amyloidosis.	Amyloid	26(sup1)	91-92	2019
Okuda Y, Yamada T, Ueda M, Ando Y	Nationwide survey of 199 patients with reactive amyloid A amyloidosis in Japan.	Amyloid	26(sup1)	129	2019
Yamaguchi I, Kokubo Y, Yamashita T, Ueda M, Okoshi T, Matsumine A, Ando Y, Naiki H	Class I small leucine-rich proteoglycans (SLRPs) colocalise with the A β 2M amyloid deposits: implications for the roles of SLRP core proteins in the pathogenesis of dialysis-related amyloidosis.	Amyloid	26(sup1)	140-141	2019
Kanenawa K, Ueda M, Isoguchi A, Nomura T, Tsuda Y, Masuda T, Misumi Y, Yamashita T, Ando Y	Histopathological and biochemical analyses of prostate corpora amylacea.	Amyloid	26(sup1)	160-161	2019
Marume K, Takashio S, Nishi M, Hirakawa K, Yamamoto M, Hanatani S, Oda S, Utsunomiya D, Shiraishi S, Ueda M, Yamashita T, Sakamoto K, Yamamoto E, Kaikita K, Izumiya Y, Yamashita Y, Ando Y, Tsujita K	Combination of commonly examined parameters is a useful predictor of positive ^{99m} Tc-labeled pyrophosphate scintigraphy findings in elderly patients with suspected transthyretin cardiac amyloidosis.	Circ J	83(8)	1698-1708	2019
Nomura T, Ueda M, Tasaki M, Misumi Y, Masuda T, Inoue Y, Tsuda Y, Okada M, Okazaki T, Kanenawa K, Isoguchi A, Nakamura M, Obayashi	New simple and quick method to analyze serum variant transthyretins: direct MALDI method for the screening of hereditary transthyretin amyloidosis.	Orphanet J Rare Dis	14(1)	116	2109

K, Shinriki S, Matsui H, Yamashita T, Ando Y					
Tasaki M,* Ueda M,* Hoshii Y, Mizukami M, Matsumoto S, Nakamura M, Yamashita T, Ueda A, Misumi Y, Masuda T, Inoue Y, Torikai T, Nomura T, Tsuda Y, Kanenawa K, Isoguchi A, Okada M, Matsui H, Obayashi K, Ando Y (*contributed equally).	A novel age-related venous amyloidosis derived from EGF-containing fibulin-like extracellular matrix protein 1.	J Pathol	247(4)	444-455	2019
Inoue M, Ueda M, Higashi T, Anno T, Fujisawa K, Motoyama K, Mizuguchi M, Ando Y, Jono H, Arima H	Therapeutic potential of Polyamidoamine Dendrimer for amyloidogenic transthyretin amyloidosis.	ACS Chem Neurosci	10(5)	2584-2590	2019
植田光晴, 三隅洋平, 増田曜章, 緒方正輝, 城野博史, 齋藤秀之, 山下太郎, 安東由喜雄	パチシラン	日本病院薬剤師会雑誌	56(4)	421-425	2020
植田光晴	家族性アミロイドポリニューロパチー . 特集 : 神経疾患の現在とこれから.	内科	123(6)	1263-1266	2019
植田光晴	野生型トランスサイレチン (TTR) が原因となる老人性全身性アミロイドーシス (SSA) の心臓病変.	Heart View	23(8)	763-768	2019
Yamanouchi M, Furuichi K, Hoshino J, Toyama T, Hara A, Shimizu M, Kinowaki K, Fujii T, Ohashi K, Yuzawa Y, Kitamura H, Suzuki Y, Sato H, Uesugi N, Hisano S, Ueda Y, Nishi S, Yokoyama H, Nishino T, Samejima K, Kohagura K, Shibagaki Y, Mise K, Makino H, Matsuo S, Ubara Y, Wada T	Nonproteinuric Versus Proteinuric Phenotypes in Diabetic Kidney Disease: A Propensity Score-Matched Analysis of a Nationwide, Biopsy-Based Cohort Study.	Diabetes Care	42(5)	891-902	2019
Yabuuchi J, Hoshino J, Mizuno H, Ozawa Y, Sekine A, Kawada M, Sumida K, Hiramatsu R, Hayami N, Yamanouchi M, Hasegawa E, Suwabe T, Sawa N, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K, Ubara Y	Immunoglobulin G subclass 3 in ISN/RPL lupus nephritis classification.	Clin Nephrol	91	32-39	2019
Takada D, Hoshino J, Fujii T, Usui J, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K,	Association between renal outcome and the number of steroid pulse therapies after tonsillectomy in patients	Clin Exp Nephrol	23	335-341	2019

Suzuki S, Yamagata K, Ubara Y	with IgA nephropathy.				
Toriu N, Sawa N, Hiramatsu R, Mizuno H, Ikuma D, Sekine A, Hayami N, Sumida K, Yamanouchi M, Hasegawa E, Hoshino J, Takaichi K, Wake A, Ohashi K, Fujii T, Ubara Y	Regression of renal amyloid deposits by VAD therapy plus autologous stem cell transplantation in a patient with primary AL amyloidosis.	CEN Case Rep		31522370	2020
Kuroda T, Honma M, Mori Y, Futamura A, Sugimoto A, Yano S, Kinno R, Murakami H, Ono K	Increased Presence of Cerebral Microbleeds Correlates with Ventricular Enlargement and Increased White Matter Hyperintensities in Alzheimer's Disease.	Front Aging Neurosci	12		2020 In press
Ono K, Tsuji M	Protofibrils of Amyloid- β are Important Targets of a Disease-Modifying Approach for Alzheimer's Disease.	Int J Mol Sci	21(3)		2020 In press
Ono K, Zhao D, Wu Q, Simon J, Wang J, Radu A, Pasinetti GM	Pine Bark Polyphenolic Extract Attenuates Amyloid- β and Tau Misfolding in a Model System of Alzheimer's Disease Neuropathology.	J Alzheimers Dis	73(4)	1597-1606	2020
Abe K, Shang J, Shi X, Yamashita T, Hishikawa N, Takemoto M, Morihara R, Nakano Y, Ohta Y, Deguchi K, Ikeda M, Ikeda Y, Okamoto K, Shoji M, Takatama M, Kojo M, Kuroda T, Ono K, Kimura N, Matsubara E, Osakada Y, Wakutani Y, Takao Y, Higashi Y, Asada K, Senga T, Lee LJ, Tanaka K	A New Serum Biomarker Set to Detect Mild Cognitive Impairment and Alzheimer's Disease by Peptidome Technology. A New Serum Biomarker Set to Detect Mild Cognitive Impairment and Alzheimer's Disease by Peptidome Technology.	J Alzheimers Dis	73(1)	217-227	2020
Hase T, Shishido S, Yamamoto S, Yamashita R, Nukima H, Taira S, Toyoda T, Abe K, Hamaguchi T, Ono K, Noguchi-Shinohara M, Yamada M, Kobayashi S	Rosmarinic acid suppresses Alzheimer's disease development by reducing amyloid β aggregation by increasing monoamine secretion.	Sci Rep	9(1)	8711	2019
Ono K, Tsuji M	Pharmacological Potential of Cilostazol for Alzheimer's Disease.	Front Pharmacol	10	559	2019
Yasumoto T, Takamura Y, Tsuji M, Watanabe-Nakayama T, Imamura K, Inoue H, Nakamura S, Inoue T, Kimura A, Yano S, Nishijo H, Kiuchi Y, Teplow DB, Ono K	High molecular weight amyloid β_{1-42} oligomers induce neurotoxicity via plasma membrane damage.	FASEB J	33(8)	9220-9234	2019

Nomoto S, Kinno R, Ochiai H, Kubota S, Mori Y, Futamura A, Sugimoto A, Kuroda T, Yano S, Murakami H, Shirasawa T, Yoshimoto T, Minoura A, Kokaze A, Ono K	The relationship between thyroid function and cerebral blood flow in mild cognitive impairment and Alzheimer's disease.	PLoS One	14(4)	e0214676	2019
黒田岳志, 小野賢二郎	アルツハイマー病における brain lymphatic drainage system の障害.	認知症の最新医療	9(4)	212-213	2019
杉本あずさ, 小野賢二郎	A 凝集制御薬.	認知症の最新医療	9(3)	138-142	2019
杉本あずさ, 小野賢二郎	抗アミロイド 系薬剤.	老年精神医学雑誌	30(6)	653-662	2019
Naiki H, Sekijima Y, Ueda M, Ohashi K, Hoshii Y, Shimoda M, Ando Y	Human amyloidosis, still intractable but becoming curable: the essential role of pathological diagnosis in the selection of type-specific therapeutics.	Pathol Int			2020 in press
Ichimata S, Hata Y, Abe R, Yoshinaga T, Katoh N, Kametani F, Yazaki M, Sekijima Y, Ehara T, Nishida N	An autopsy case of amyloid tubulopathy exhibiting characteristic spheroid-type deposition.	Virchows Arch			2020 in press
Buxbaum JN, Brannagan T 3rd, Buades-Reinés J, Cisneros E, Conceicao I, Kyriakides T, Merlini G, Obici L, Plante-Bordeneuve V, Rousseau A, Sekijima Y, Imai A, Waddington Cruz M, Yamada M	Transthyretin deposition in the eye in the era of effective therapy for hereditary ATTRV30M amyloidosis.	Amyloid	26	10-14	2019
Endo J, Sano M, Izumiya Y, Tsujita K, Nakamura K, Tahara N, Kuwahara K, Inomata T, Ueda M, Sekijima Y, Ando Y, Tsutsui H, Isobe M, Fukuda K	A statement on the appropriate administration of tafamidis in patients with transthyretin cardiac amyloidosis.	Circ J	84 (1)	15-17	2019
Ishii T, Sekijima Y, Ando Y	Patient profile with ATTR-FAP and evaluation of the safety and efficacy of tafamidis meglumine in Japan - interim analysis in post-marketing surveillance.	Amyloid	26(sup1)	45-46	2019
Kodaira M, Ohashi N, Morita H, Sekijima Y	Length-dependent truncal A δ -fiber dysfunction in hereditary transthyretin amyloidosis: An intra-epidermal electrical stimulation study.	Clin Neurophysiol	130(6)	903-910	2019
Kozuka A, Koyama J, Sekijima Y, Ikeda U	Quantitative analysis of endocardial and epicardial left ventricular myocardial deformation in patients with cardiac amyloidosis.	Shinshu Med J	67	49-60	2019

Koyama J, Minamisawa M, Sekijima Y, Kuwahara K, Katsuyama T, Maruyama K	Role of echocardiography in assessing cardiac amyloidoses: a systematic review.	J Echocardiogr	17(2)	64-75	2019
Miyake Z, Nakamagoe K, Ezawa N, Yoshinaga T, Hashimoto R, Sato T, Sekijima Y, Tamaoka A	Late-onset transthyretin (TTR)-familial amyloid polyneuropathy (FAP) with a long disease duration from non-endemic areas in Japan.	Intern Med	58(5)	713-718	2019
Ohashi N, Kodaira M, Morita H, Sekijima Y	Electrophysiological demyelinating features in hereditary ATTR amyloidosis.	Amyloid	26(1)	15-23	2019
Sekijima Y, Mundayat R, Ishii T, Ando Y	The current status of the Transthyretin Amyloidosis Outcomes Survey (THAOS) in Japan.	Amyloid	26(sup1)	61-62	2019
Shintani Y, Okada A, Morita Y, Hamatani Y, Amano M, Takahama H, Amaki M, Hasegawa T, Ohta-Ogo K, Kanzaki H, Ishibashi-Ueda H, Yasuda S, Shimazaki C, Yoshinaga T, Yazaki M, Sekijima Y, Izumi C	Monitoring treatment response to tafamidis by serial native T1 and extracellular volume in transthyretin amyloid cardiomyopathy.	ESC Heart Fail	6(1)	232-236	2019
Yamada Y, Fukushima T, Kodama S, Shimizu H, Kakita A, Makino K, Sekijima Y	A case of cerebral amyloid angiopathy-type hereditary ATTR amyloidosis with Y69H (p.Y89H) variant displaying transient focal neurological episodes as the main symptom.	Amyloid	26(4)	251-252	2019
関島良樹	遺伝性 ATTR アミロイドーシス (家族性アミロイドポリニューロパチー)	Clinical Neuroscience	38(3)	336-338	2020
関島良樹	老化とアミロイドーシス	信州医学雑誌	67	79-80	2019
関島良樹	アミロイドーシスと感染症	Neuroinfection	24	24-28	2019
Yamamoto T, Endo J, Kataoka M, Matsuhashi T, Katsumata Y, Shirakawa K, Isobe S, Moriyama H, Goto S, Shimanaka Y, Kono N, Arai H, Shinmura K, Fukuda K, Sano M.	Palmitate induces cardiomyocyte death via inositol requiring enzyme-1 (IRE1)-mediated signaling independent of X-box binding protein 1 (XBP1).	Biochem Biophys Res Commun	526(1)	122-127	2020
Yamashita K, Ito K, Endo J, Matsuhashi T, Katsumata Y, Yamamoto T, Shirakawa K, Isobe S, Kataoka M, Yoshida N, Goto S, Moriyama H, Kitakata H, Mitani F, Fukuda K, Goda N, Ichihara A, Sano M	Adrenal cortex hypoxia modulates aldosterone production in heart failure.	Biochem Biophys Res Commun	524(1)	184-189	2020

Endo J, Sano M, Izumiya Y, Tsujita K, Nakamura K, Tahara N, Kuwahara K, Inomata T, Ueda M, Sekijima Y, Ando Y, Tsutsui H, Isobe M, Fukuda K	A Statement on the Appropriate Administration of Tafamidis in Patients With Transthyretin Cardiac Amyloidosis.	Circ J	84(1)	15-17	2019
Hiraide T, Kataoka M, Suzuki H, Aimi Y, Chiba T, Isobe S, Katsumata Y, Goto S, Kanekura K, Yamada Y, Moriyama H, Kitakata H, Endo J, Yuasa S, Arai Y, Hirose N, Satoh T, Hakamata Y, Sano M, Gamou S, Kosaki K, Fukuda K	Poor outcomes in carriers of the RNF213 variant (p.Arg4810Lys) with pulmonary arterial hypertension.	J Heart Lung Transplant	39(2)	103-112	2019
Yoshida N, Endo J, Kinouchi K, Kitakata H, Moriyama H, Kataoka M, Yamamoto T, Shirakawa K, Morimoto S, Nishiyama A, Hashiguchi A, Higuchi I, Fukuda K, Ichihara A, Sano M	(Pro)renin receptor accelerates development of sarcopenia via activation of Wnt/YAP signaling axis.	Aging Cell	18(5)	e12991	2019
Yamamoto T, Endo J, Kataoka M, Matsuhashi T, Katsumata Y, Shirakawa K, Yoshida N, Isobe S, Moriyama H, Goto S, Yamashita K, Ohto-Nakanishi T, Nakanishi H, Shimanaka Y, Kono N, Shinmura K, Arai H, Fukuda K, Sano M	Sirt1 counteracts decrease in membrane phospholipid unsaturation and diastolic dysfunction during saturated fatty acid overload.	J Mol Cell Cardiol	133	1-11	2019
Matsuhashi T, Endo J, Katsumata Y, Yamamoto T, Shimizu N, Yoshikawa N, Kataoka M, Isobe S, Moriyama H, Goto S, Fukuda K, Tanaka H, Sano M	Pressure overload inhibits glucocorticoid receptor transcriptional activity in cardiomyocytes and promotes pathological cardiac hypertrophy.	J Mol Cell Cardiol	130	122-130	2019
Sano M, Goto S	Possible Mechanism of Hematocrit Elevation by Sodium Glucose Cotransporter 2 Inhibitors and Associated Beneficial Renal and Cardiovascular Effects.	Circulation	139(17)	1985-1987	2019
Isobe S, Kataoka M, Endo J, Moriyama H, Okazaki S, Tsuchihashi K, Katsumata Y, Yamamoto T, Shirakawa K, Yoshida N, Shimoda M, Chiba T, Masuko T,	Endothelial-Mesenchymal Transition Drives Expression of CD44 Variant and α CT in Pulmonary Hypertension.	Am J Respir Cell Mol Biol	61(3)	367-379	2019

Hakamata Y, Kobayashi E, Saya H, Fukuda K, Sano M					
Goto S, Kimura M, Katsumata Y, Goto S, Kamatani T, Ichihara G, Ko S, Sasaki J, Fukuda K, Sano M	Artificial intelligence to predict needs for urgent revascularization from 12-lead electrocardiography in emergency patients.	PLoS One	14(1)	e0210103	2019
Tahara A, Tahara N, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Honda A, Abe T, Yamagishi S-I, Fukumoto Y	Brown adipose tissue activation in severe heart failure.	Eur Heart J			2020 in press
Yanagisawa K, Sotokawauchi A, Nishino Y, Matsui T, Tahara N, Yamagishi SI	Albuminuria-lowering effect of sodium-glucose cotransporter 2 inhibitors could be partly attributable to the attenuation of tubular damage in type 2 diabetic patients.	Diabetes Metab Res Rev			2020 in press
Tahara N, Dobashi H, Fukuda K, Funauchi M, Hatano M, Ikeda S, Joho S, Kihara Y, Kondo T, Matsushita M, Minamino T, Nakanishi N, Okano Y, Ozaki Y, Saji T, Sakai S, Tanabe N, Watanabe H, Yamada H, Yoshioka K, Hatta M, Sasayama S	Long-term treatment of pulmonary arterial hypertension with macitentan in Japanese patients.	Curr Med Res Opin			2020 in press
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Maeda-Ogata S, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Harada A, Hirakawa Y, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Ueno T	Switching from clopidogrel to prasugrel resolves vascular inflammation in patients receiving long-term aspirin plus clopidogrel therapy after coronary stent implantation.	J Nucl Cardiol			2020 in press
Sugiyama Y, Tahara N, Bekki M, Tahara A, Honda A, Ogata-Maeda S, Sun J, Igata S, Fukumoto Y	Long-term survival outcome for pre-capillary pulmonary hypertension at a Japanese single center.	Can J Physiol Pharmacol			2020 in press
Endo J, Sano M, Izumiya Y, Tsujita K, Nakamura K, Tahara N, Kuwahara K, Inomata T, Ueda M, Sekijima Y, Ando Y, Tsutsui H, Isobe M, Fukuda K	A Statement on the Appropriate Administration of Tafamidis in Patients With Transthyretin Cardiac Amyloidosis.	Circ J	84(1)	15-17	2019
Tahara N, Nitta Y, Bekki M, Tahara A, Maeda-Ogata S, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Matsui T, Yamagishi SI, Fukumoto	Two-hour postload plasma glucose and pigment epithelium-derived factor levels are markers of coronary artery inflammation in type 2 diabetic patients.	J Nucl Cardiol			2019 in press

Y					
Tahara A, Tahara N, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Sun J, Honda A, Igata S, Fukumoto Y	Clinical hallmarks making diagnosis of infective endocarditis.	J Nucl Cardiol			2019 in press
Ito S, Tahara N, Hirakata S, Kaieda S, Tahara A, Maeda-Ogata S, Bekki M, Sugiyama Y, Honda A, Igata S, Kuromatsu R, Nakashima O, Fukumoto Y	Signal intensity of superb micro-vascular imaging associates with the activity of vascular inflammation in Takayasu arteritis.	J Nucl Cardiol			2019 in press
Tahara N, Kojima R, Yoshida R, Bekki M, Sugiyama Y, Tahara A, Maeda S, Honda A, Igata S, Nakamura T, Sun J, Matsui T, Fukumoto Y, Matsui T, Yamagishi SI	Serum Levels of Protein-Bound Methylglyoxal-Derived Hydroimidazolone-1 are Independently Correlated with Asymmetric Dimethylarginine.	Rejuvenation Res	22(5)	431-438	2019
Saku K, Tahara N, Takaseya T, Shintani Y, Takagi K, Shojima T, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H	Multimodal imaging of cardiac-calcified amorphous tumor.	J Nucl Cardiol	27(2)	682-685	2020
Tahara N, Bekki M, Sugiyama Y, Tahara A, Fukumoto Y	Importance of extracardiac FDG uptake to diagnose cardiac sarcoidosis.	J Nucl Cardiol	27(1)	118-122	2020
Maeda S, Tahara N, Takase F, Bekki M, Tahara A, Honda A, Igata S, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y	Diagnostic performance of FDG-PET/CTA in native mitral valve endocarditis.	J Nucl Cardiol	26(2)	681-683	2019
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Igata S, Honda A, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kumashiro Y, Matsui T, Fukumoto Y, Yamagishi SI	Switching Dipeptidyl Peptidase-4 Inhibitors to Tofogliflozin, a Selective Inhibitor of Sodium-Glucose Cotransporter 2 Improve Arterial Stiffness Evaluated by Cardio-Ankle Vascular Index in Patients with Type 2 Diabetes: A Pilot Study.	Curr Vasc Pharmacol	17(4)	411-420	2019
Bekki M, Tahara N, Tahara A, Honda A, Igata S, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Tanaka H, Suda K, Fukumoto Y	Anti-inflammatory effect of statin in coronary aneurysms late after Kawasaki disease.	J Nucl Cardiol	26(2)	671-673	2019
Saku K, Shintani Y, Tahara N, Kikusaki S, Imai S, Shojima T, Takagi	Inflammatory reaction of a pericardial foreign body after cardiac surgery.	J Nucl Cardiol	26(1)	328-329	2019

K, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Fukumoto Y, Tanaka H					
本多亮博, 田原宣広, 田原敦子, 戸次宗久, 緒方詔子, 杉山陽一, 井形幸代, 福本義弘	動脈硬化関連検査.	臨床と研究	96(8)	951-957	2019
杵山陽一, 田原宣広, 福本義弘	左心疾患に伴う肺高血圧症の分類と治療の動向.	呼吸器ジャーナル	67(4)	650-659	2019
田原宣広, 田原敦子, 戸次宗久, 前田(緒方)詔子, 杵山陽一, 孫佳慧, 本多亮博, 井形幸代, 福本義弘	PET による動脈硬化の炎症活動性評価 - 今後の臨床的意義.	循環器内科	86(3)	322-331	2019
田原宣広, 甲斐久史, 福本義弘	RI 検査 (PET).	日本医師会雑誌	148(2)	173-175	2019
田原宣広, 田原敦子, 戸次宗久, 杵山陽一, 緒方詔子, 本多亮博, 山岸昌一, 福本義弘	AGEs と心血管病.	WHITE	7(2)	16-21	2019
田原宣広, 前田(緒方)詔子, 戸次宗久, 杵山陽一, 本多亮博, 井形幸代, 田原敦子, 福本義弘	アミロイドーシスとサルコイドーシスにおける核医学の使い方.	RadFan	17(9)	45-48	2019